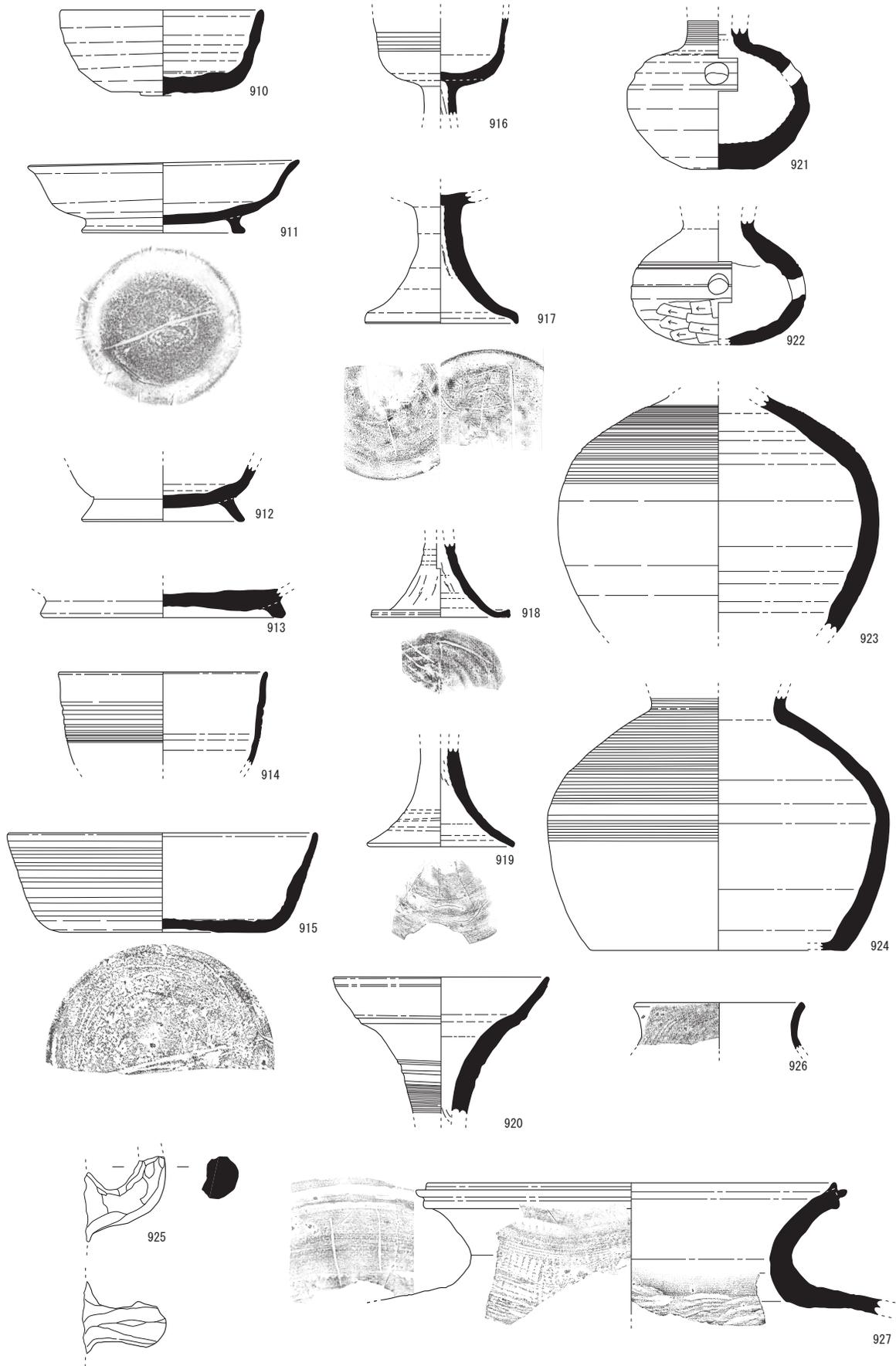
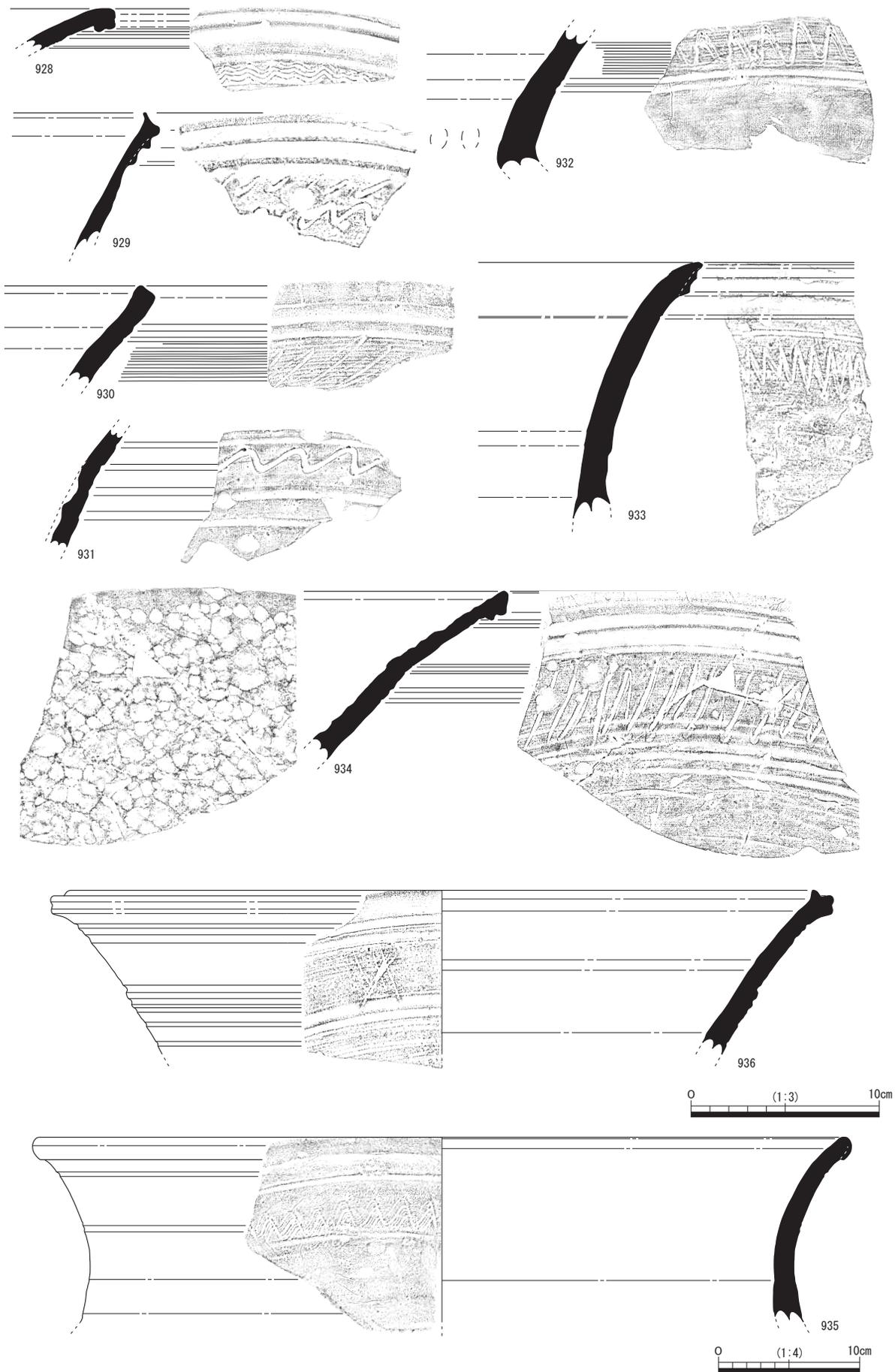


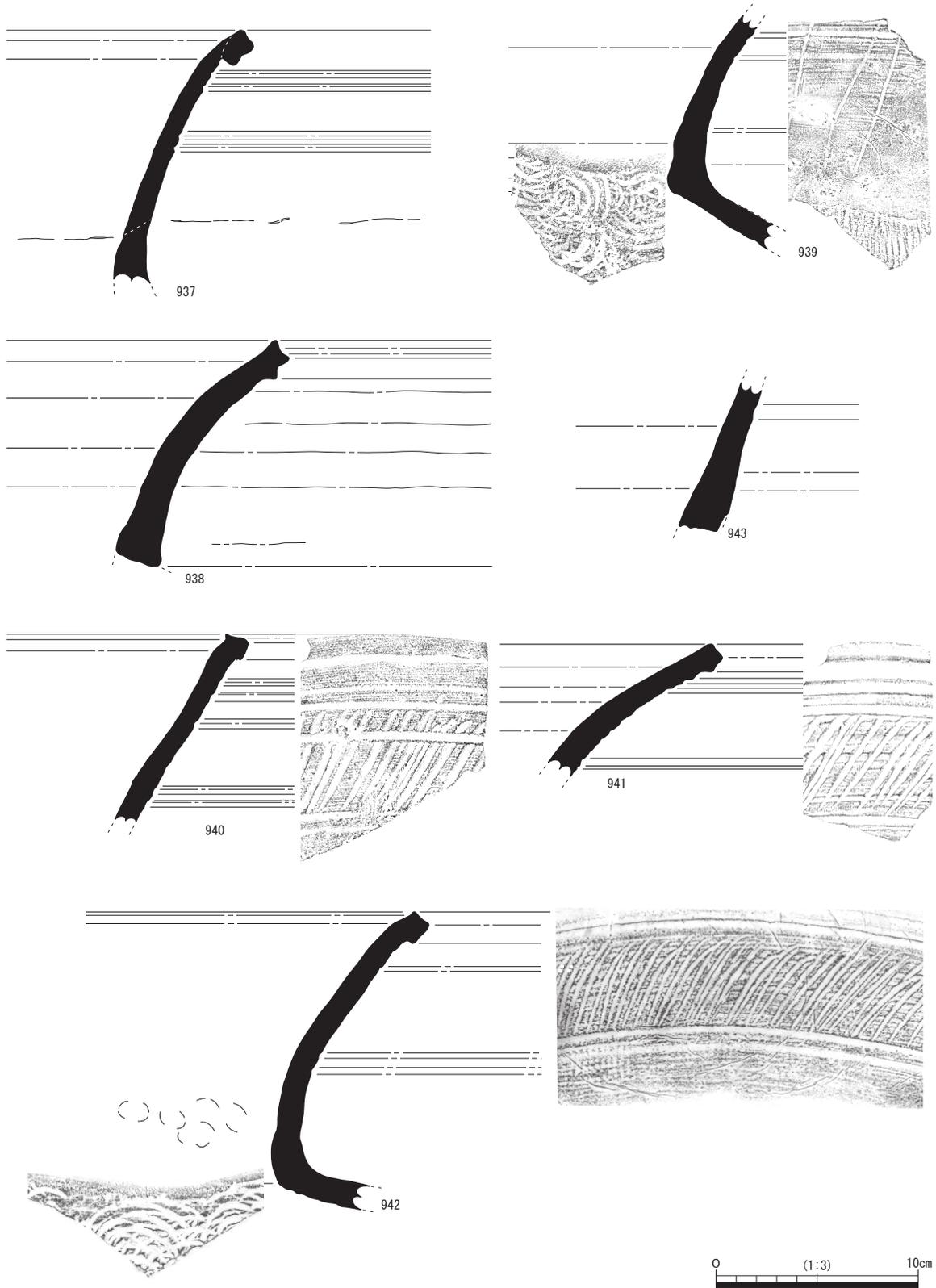
第 97 图 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測图② (1/3)



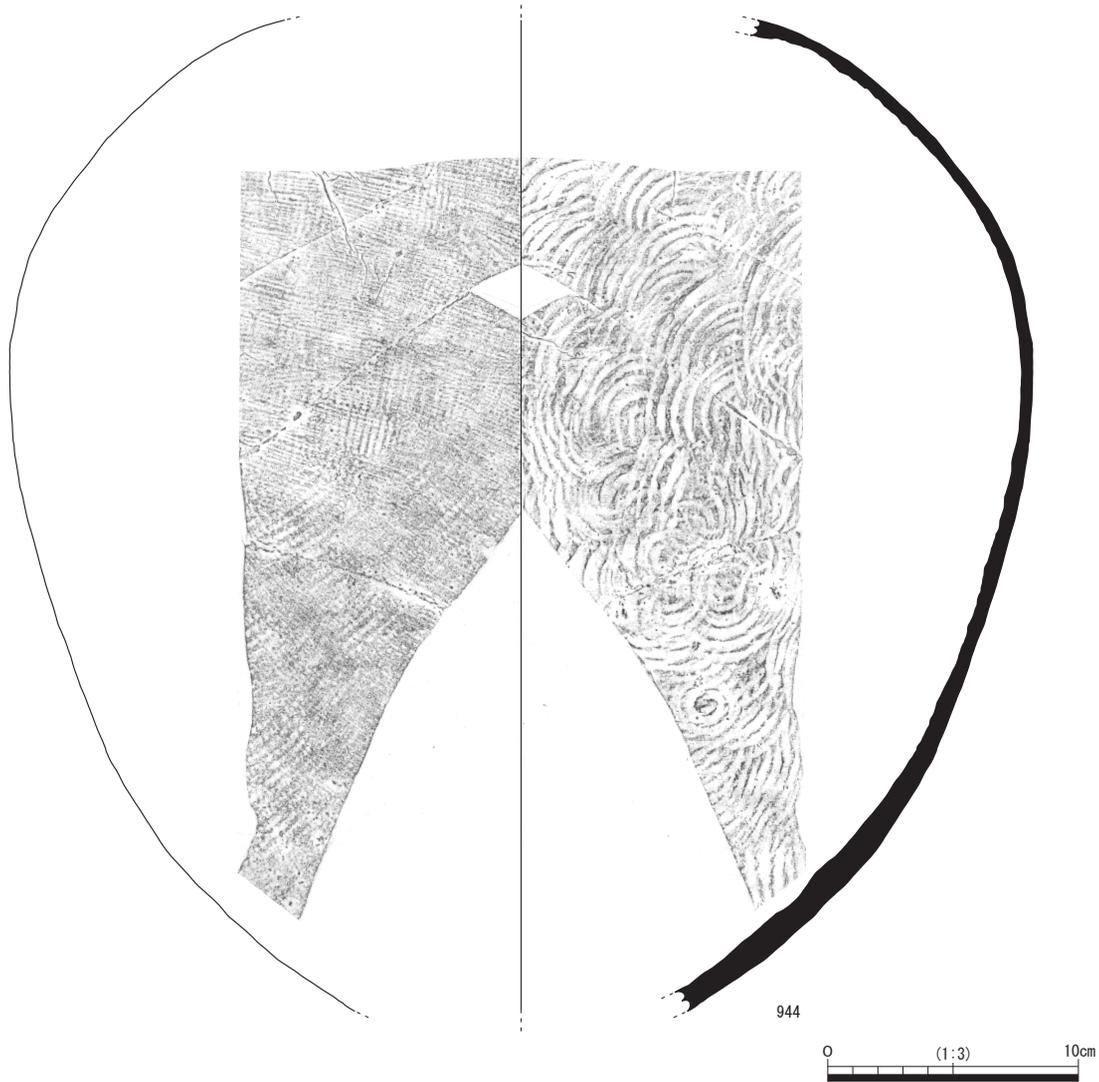
第 98 図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図③ (1/3)



第 99 図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図④ (1/3・1/4)



第 100 図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図⑤ (1/3)



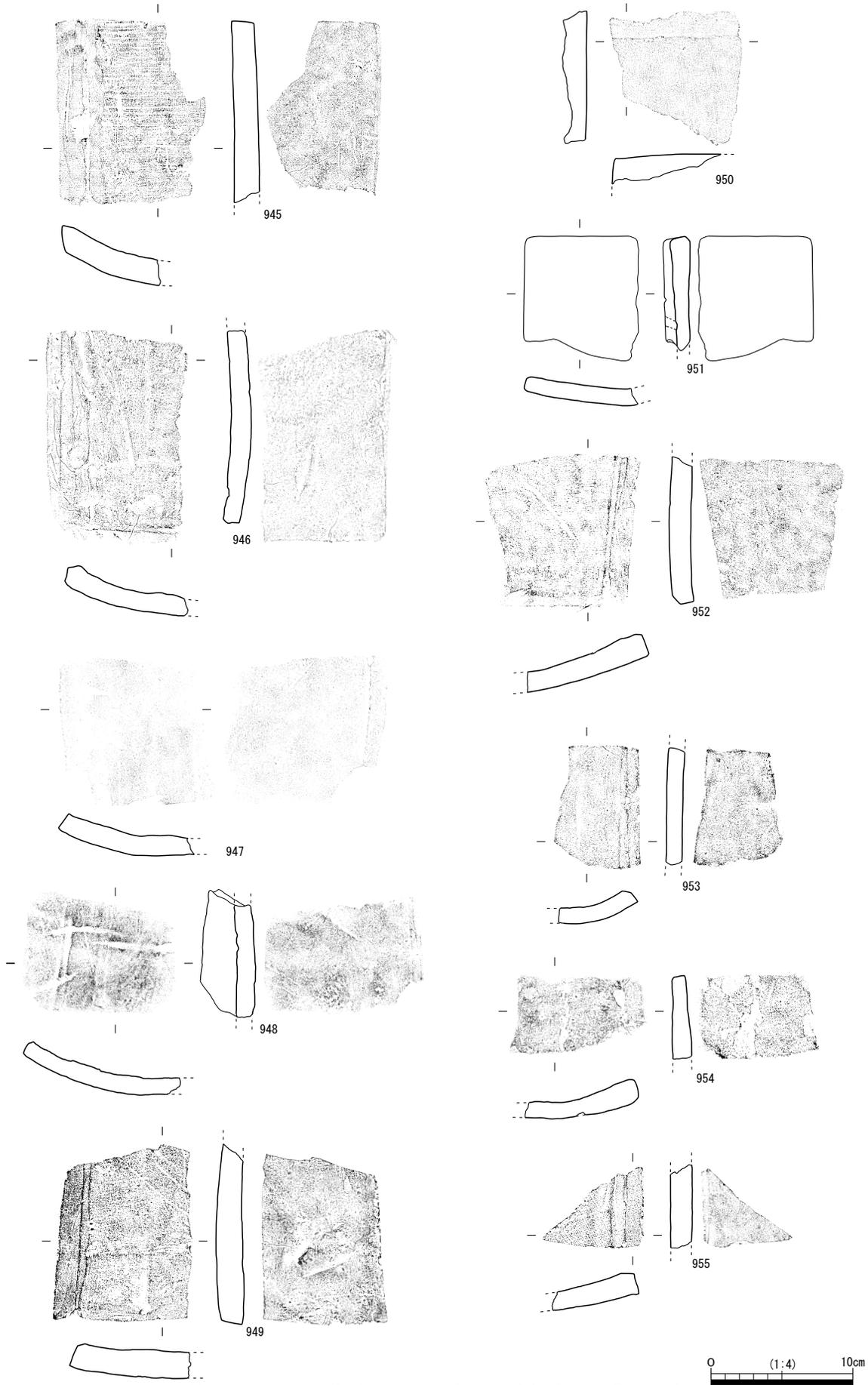
第 101 図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図⑥ (1/3)

【3区 (第 95 図)】

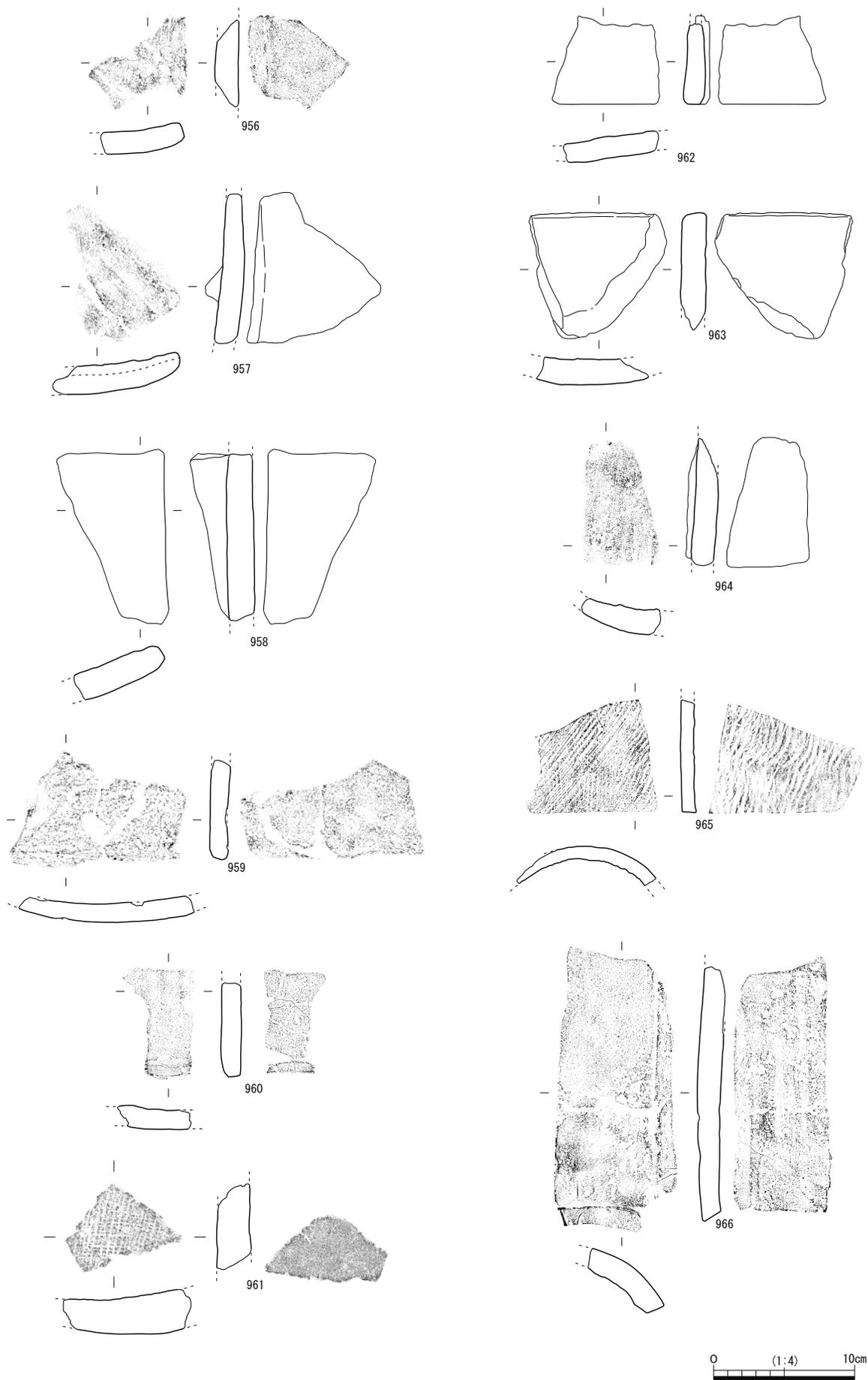
須恵器 (867～870) 867・868 は杯 B 蓋で、867 は口縁部にカエリを有し、868 は直立する。天井部は 867 が回転ヘラケズリ、868 はヘラ切りである。869 は杯 H 身で、降灰のため調整は不明である。870 は杯 B 身で、高台の断面形状は方形を呈する。

【出土地点不明遺物 (第 96～104 図)】

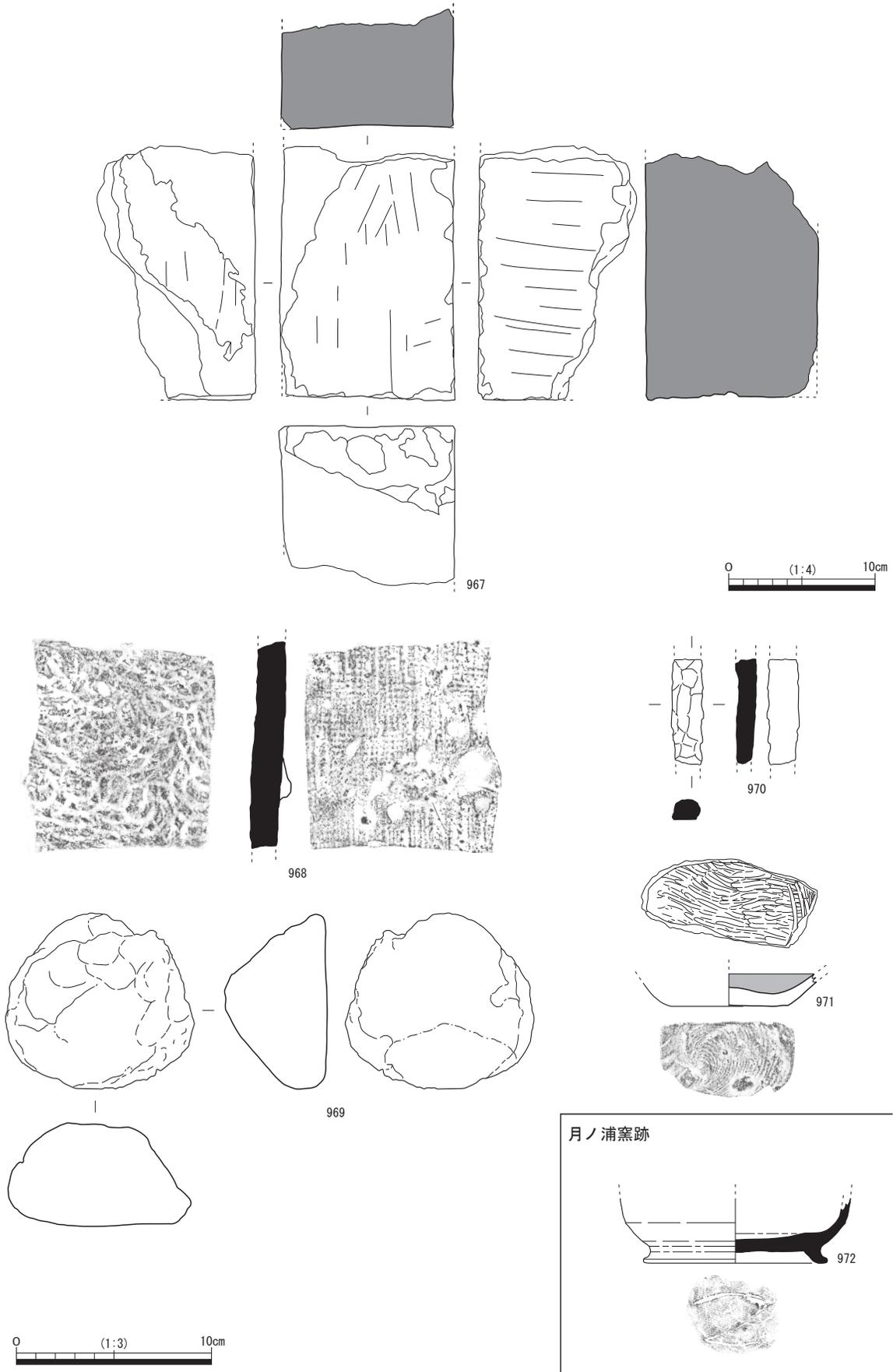
須恵器 (871～944) 871～882 は杯 H 蓋で、872～877・881 は外面にヘラ記号、878～880 は竹管文を有する。天井部は 871 がヘラ切り、873 が手持ちヘラケズリ、他は回転ヘラケズリで、881・882 は内面に同心円当具痕が残る。883・884 は杯 G 蓋で、外面にヘラ記号を有し、天井部は回転ヘラケズリである。885～892 は杯 B 蓋で、885～890 は口縁部にカエリを有し、891・892 は直立する。天井部は 889・890 がヘラ切り、他は回転ヘラケズリである。889 は外面にヘラ記号を有する。893～908 は杯 H 身で、893～898・901～904・907 は外面にヘラ記号を有し、899・900 は竹管文を施す。底部は 890・896・908 がヘラ切り、他は回転ヘラケズリもしくは回転ナデで仕上げる。901・903 は底部に焼成前穿孔がある。909 は杯 H 蓋杯のセットと杯 H 蓋の溶着資料である。セットの蓋杯は底部・天井部ともに回転ヘラケズリで、外面にヘラ記号を有する。溶着した蓋は天井部を手持ちヘラケズ



第 102 図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図⑦ (1/4)



第 103 図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図③ (1/4)



第104図 大谷窯跡群出土地点不明遺物実測図⑨・月ノ浦窯跡出土遺物実測図 (1/3・1/4)

りし、外面にヘラ記号を有する。910は杯G身で、底部は回転ヘラケズリである。911・912は杯B身で、911は底部外面にヘラ記号を有する。高台は911が端部に張り出しを有し、912はやや高い。913は長頸壺の底部であろう。高台の断面形状は方形である。914は椀で外面に沈線・カキメを施す。915は杯で、外面にヘラ記号を有し、体部にカキメを施す。916は高杯の杯部片で、外面に沈線が巡る。917～919は高杯脚部で、内面にヘラ記号を有する。920～922は甕である。920は口頸部片で、下半部にカキメを施す。921は体部から頸部の破片で、頸部下半にカキメを施す。922は体部片で、下半部は手持ちヘラケズリである。923・924は壺もしくは瓶類の体部片である。いずれも体部は球形で、上半部にカキメを施す。925は把手の破片である。926は小型の甕の口縁部である。927は中型の甕で、頸部外面にヘラ記号を有する。体部は外面に擬格子タタキ、内面には同心円当具痕が残る。928～944は大甕である。口頸部は928～935が波状文、936～939が無文、940～942が斜線文である。936・939は外面にヘラ記号を有し、931・934は器面の剥離が顕著である。944は体部片で、外面に平行もしくは擬格子タタキ、内面には同心円当具痕が残る。

瓦 (945～966) 945～964は平瓦である。いずれも破片であるが、残存状況が良好な945は残存幅8.0cm、残存長13.1cm、946は残存幅8.9cm、残存長15.0cm、厚さは平均1.5cm前後である。凹面は模骨痕・布目痕が残り、948・949は糸切り痕、948は模骨の紐の痕跡が残る。側縁部・端部は面取りし、一部は凹面もしくは凸面まで調整が及ぶ。凸面はナデで仕上げるが、945・948・952・955などは平行タタキが残る。965・966は丸瓦である。965は凹面に弧状の当具痕、凸面は平行タタキが残る。966は残存長18.7cmで、凹面に模骨痕・布目痕があり、凸面はケズリ・ナデで仕上げる。

埴 (967) 無文埴で、四面に遺存面がある。近現代の所産である可能性も考えたが、表面の調整の雰囲気や焼成から古代のものと判断した。直方体を呈し、長さ17.3cm以上、幅10.8cm、厚さ11.7cm以上である。角が非常に鋭い稜を成すことから型作りと想定できる。破断面を見ると空隙を生じる部分が複数あり、型の中に粘土を押し込んで成形したと推測される。各面ともに工具ナデ・ナデで調整し、長軸方向に平行するナデが主体だが、一部は短軸方向に平行してナデを施す。焼成は瓦質焼成で、表面は灰白色を呈し、内部は褐色を呈する部分もある。胎土は比較的精良で、他の須恵器と変わらないが、直径3mm程度の砂粒や植物質が抜け落ちたような痕跡もある。

焼き台 (968・969) 968は須恵器大甕の体部片で、破断面にも被熱を受ける。外面平行タタキ、内面には同心円当具痕が残る。969は土塊で、断面形状は三角形を呈し、底面は平坦である。

切削物 (970) 須恵質で、一面に削り取った際の痕跡がある。

黒色土器 (971) 内面を燻したA類の杯もしくは皿である。内面は精緻なミガキ、底部は回転糸切りである。

【月ノ浦窯跡出土遺物 (第104図)】

大谷窯跡群の資料の中に、「月の浦古窯跡ステバ」と注記された土器が含まれていたため、参考資料として報告する。

須恵器 (972) 杯B身で、底部外面にヘラ記号を有する。高台は端部が外方に突出する。

VI. 総括

1. 各窯跡の構造と操業時期

ここでは、各窯跡の構造・操業時期や特徴について整理する。

(1) 乙金窯跡

1号窯跡

【窯の構造】 平面胴張りプランで、全長 7.3 m である。焼成部に段はなく、煙道部に溝はない。

【操業時期】 III A～III B 期古段階と想定される。

【生産器種】 蓋杯類を中心に、高杯・甕・提瓶・甕のほか、手捏ね成形の皿を生産する。

【総重量】 28.3kg

2号窯跡

【窯の構造】 平面胴張りプランで、全長 7.4 m である。焼成部に段はなく、煙道部に溝はない。

【操業時期】 III A～III B 期古段階と想定される。

【生産器種】 蓋杯類を中心に、甕・小型壺・提瓶・両耳付直口壺・甕を生産する。

【総重量】 25.6kg

(2) 東浦窯跡群

1号窯跡

【窯の構造】 平面寸胴プランで、全長 8.9 m である。多孔式煙道窯で、煙道部に溝が接続する。燃焼部の床面には舟底状ピットがある。右壁は補修に伴い設置したと考えられる石組がある。

【操業時期】 IV A 期新段階を中心とした時期が想定される。

【生産器種】 蓋杯類を中心に、短脚高杯・椀・すり鉢・小型壺・平瓶・甕・大甕のほか、いわゆる金属器模倣椀の可能性のある器種を生産する。

【総重量】 75.8kg

【その他特徴】 蓋杯類の天井部・底部を指オサエにより押し出し、丸みを帯びた器形が特徴的で、2号窯跡とも共通する。

2号窯跡

【窯の構造】 1号窯跡の構造とよく似る。平面寸胴プランで、全長 8.6 m である。多孔式煙道窯で、煙道部に溝が接続する。燃焼部の床面には舟底状ピットがある。右壁には補修に伴い設置したと考えられる石組がある。焼成部の窯尻部側床面には段を設置する。

【操業時期】 IV A 期新段階を中心とした時期が想定される。

【生産器種】 蓋杯類を中心に、高杯・大甕がある。

【総重量】 25.2kg

【その他特徴】 1号窯跡と同様に蓋杯類の天井部・底部が丸みを帯びる点の特徴的である。

なお、本文中でも触れたように、焼成部右壁沿いからは複数の鉄鏃が出土した。2号窯跡出土遺物のパンコンテナからは焼骨の可能性のある人骨が確認された。鉄鏃・焼骨の存在から、カマド塚

状遺構の可能性があり、操業後に墳墓として窯を利用した可能性がある事例として注目される。

3号窯跡

【窯の構造】 平面寸胴プランで、全長 9.5 m である。多孔式煙道窯の可能性はある。煙道部に溝が接続し、焼成部の窯尻部側床面には段を設置する。焼成部では支柱の可能性のある粘土塊が出土した。

【操業時期】 IV A 期古段階に位置付けられる。

【生産器種】 蓋杯類を中心に、高杯・椀・甗・甕がある。

【総重量】 75kg

【その他特徴】 焼成部内の当初操業面から浮いた状態で、未焼成の甕などが出土した。調査時の所見では、操業停止後に物置として再利用したと解釈されている。

(3) 大谷窯跡群

1号窯跡

【窯の構造】 平面寸胴プランで、全長 8.9 m の多孔式煙道窯である。煙道部に溝が接続する。焼成部の窯尻部側床面には段を設置する。

【操業時期】 IV B 期に位置づけられる。

【生産器種】 蓋杯・高杯・甗・椀・すり鉢・大甕・瓦がある。

【総重量】 92.3kg

【その他特徴】 瓦陶兼業窯で、非常に多くの遺物が出土した。

2号窯跡

【窯の構造】 平面寸胴プランの多孔式煙道窯である。煙道部に溝が接続する。

【操業時期】 IV B 期に位置づけられる。

【生産器種】 蓋杯・高杯・椀・甗・すり鉢・平瓶・甗（もしくは鍋）・甕・大甕・瓦がある。

【総重量】 398.4kg

【その他特徴】 瓦陶兼業窯で、非常に多くの遺物が出土した。

3号窯跡

【窯の構造】 平面寸胴プランで、全長 6.5 m ほどの多孔式煙道窯である。

【操業時期】 V～VI 期に位置づけられる。

【生産器種】 蓋杯・高杯・椀・長頸壺・甕などがある。

【総重量】 35.1kg

【その他特徴】 最新段階の多孔式煙道窯と考えられる。

4号窯跡

【窯の構造】 平面寸胴プランで、全長 4.5 m ほどである。煙道部の構造は不明である。

【操業時期】 VI 期を中心とした時期と考えられる。

【生産器種】 蓋杯・高杯・皿・椀・甕・大甕

【総重量】 35.1kg

【その他特徴】 小型の窯である。大甕の出土量が比較的多い。

2. 大谷窯跡群出土の獣脚硯

上田龍児

(1) 大谷窯跡群出土獣脚硯の特徴

大谷窯跡群では、3点の獣脚硯が出土した。「Ⅲ区ステバ」の注記があることから灰原に伴うと考えられるが、詳細な出土状況や帰属する窯は不明である。いずれも脚1本および脚周辺の破片である。製作技法はいわゆる縁台獣脚硯と共通し、倒置状態で成形し縁台を作り出した上で、縁台外端部に脚部を接合したものと想定される。外堤部を縁台外端部に接合し、縁台は突出しない。また、脚上半と縁台外端は連続的なケズリにより調整する。脚頭は縁台上面（海底面）より上方に突出し、脚下半は下方に向けて幅広になる。854・855は脚底面が丸みを帯び、端部は上方へと反り上がる。脚部前面には5条の線を陽刻したスタンプにより施文し、器面の文様は凹面となる（註1）。

854と855の文様は同一の原体を使用し、法量・技法ともに酷似することから同工品と考えられ、同一個体の可能性もある。853は文様や脚部の形態が若干異なり、854・855とは別個体である。したがって、少なくとも2個体の獣脚硯が存在する。

(2) 白井克也氏による検討

北部九州出土の獣脚硯については、白井克也氏による詳細な分析がある（白井2004）。白井氏は北部九州出土の獣脚硯を16点抽出し、これに関連する畿内・百済出土資料を含めて、縁台や脚部の製作技法を検討した。その結果、縁台を4式、脚部を5類に分類し、両者の組み合わせ7組を抽出した。このうち、縁台1式と脚b・c類が組み合うものは、百済では出土例がなく北部九州に多いことから、牛頸窯跡群での生産を想定し、脚部の断面形や文様から縁台1式・脚c類については同工品群A、縁台1式・脚b類については同工品群Bと位置付けた。また、縁台2式・3式（脚部e類）・4式（脚部d類）は百済に分布し、その一部は北部九州・畿内にも搬入されたが、これらは北部九州・畿内には直接の影響を与えなかったとする。畿内における獣脚硯の出現については「畿内にもたらされた未発見の獣脚硯（あるいは実物を伴わない製作情報）をもとに、陶邑で獣脚硯18（筆者註：縁台1式・脚a類）が生産された。これとほぼ同型の獣脚硯6（筆者註：元岡遺跡群出土（第105図7）＝縁台1式・脚a類）が筑紫にもたらされるなど、畿内からの強い影響のもとに北部九州でも獣脚硯の同工品群A・Bなど縁台獣脚硯が生産され」た、と結論づけた。縁台獣脚硯の年代については、畿内においては蹄脚硯の出現よりやや遅れる7世紀後葉を中心とする短期間、北部九州においては7世紀後葉から8世紀前葉と想定した。

以上、白井氏の整理により、少なくとも縁台1式のうち脚b・c類（第105図1～6）は北部九州にしか存在せず、当地の獣脚硯の特徴といえる。

(3) 北部九州出土獣脚硯の新例

①比恵遺跡群141次（Ⅱ区南側包含層）出土例①（第105図3）

脚部1本のみでの破片で、残存高3.9cmである。断面形は楕円形である。背面と前面上半はヘラケズリで調整する。前面下半には押圧により鋸歯文を施し、鋸歯文上縁に2条の突線を有する。文様や断面形状は那珂遺跡群21次SE61出土例や御供田遺跡4号住居出土例と酷似しており、白井氏の

同工品群 A と考えられる。

②比恵遺跡群 141 次 (I 区 SX118) 出土例② (第 105 図 6)

脚部 1 本のみの破片で、残存高 3.9 cm である。断面形は円形から四角形に近い。背面と前面上半はへラケズリで調整する。前面下半には 2 条の突線により 2 段に分かれ、上段は三角形文、下段は鋸歯文を押圧施文する。文様・断面形状やケズリの癖などが荒木西ノ原出土例や牛頸塚原遺跡溝出土例に酷似しており、白井氏の同工品群 B に位置付けられる。

③日焼遺跡第 2 次 (第 105 図 8)

脚部・外堤・海部および陸の一部が残る。縁台の直径 15.8 cm、硯面の直径 11.6 cm である。実見していないが、外側に張り出すやや厚めの縁台で、海底面と縁台上面が同一の高さとなる。外端部に脚を接合しており、縁台端面は脚頭の左右で連続し、脚頭の脚上面と縁台上面が一致する。こうした特徴は白井氏の縁台 1 式・脚 a 類に該当し、元岡遺跡例や畿内出土例に近いものである。

④阿恵遺跡出土例 (第 105 図 9)

脚部 1 本のみが出土した。残存高 4.2 cm、表面をへラケズリで調整し、断面五角形を呈する。

⑤博多遺跡群 139 次 SE0116 出土例 (第 105 図 10)

脚部のみの遺存である。前面をへラケズリで調整し、へら状工具で削り出すことにより施文する。色調は黄橙色を呈し、胎土は緻密であり、牛頸塚跡群には見られない特徴を有する。VII B 期の須恵器と伴出する。

⑥博多遺跡群 102 次出土例 (第 105 図 11)

皿状の硯面の外周に脚部が接続する。硯面の外端部はわずかに上方に立ち上がるが、明確な海・陸はない。脚部は薄板状で外側上方に跳ね上がる。文様はなくへラケズリにより調整する。自然釉により全面に光沢があり、やや暗い灰色を呈し、黄色の砂粒を含む。牛頸塚跡群にはない特徴である。有田遺跡 77 次 SD11 出土例に近い。遺構に伴うものではなく、共伴遺物は不明である。

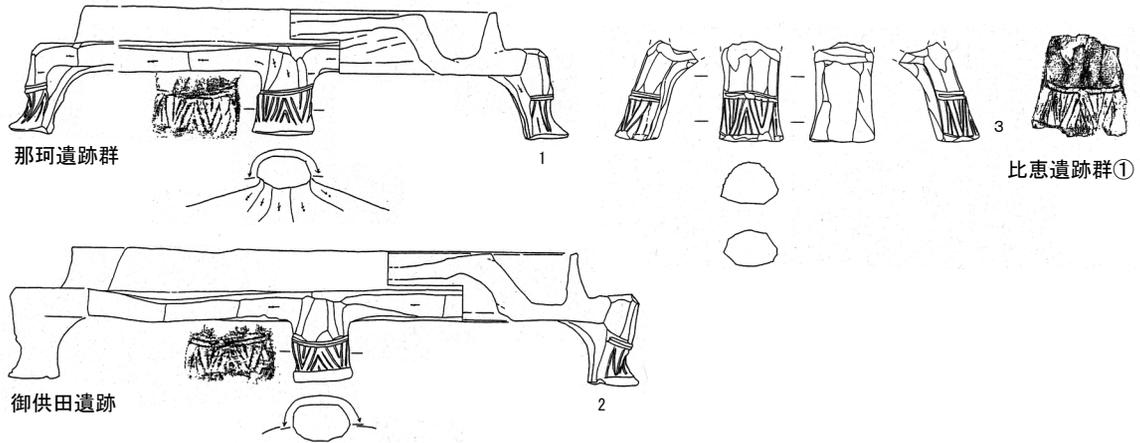
(4) 大谷窯跡群出土獣脚硯の位置付け

大谷窯跡群出土の獣脚硯と北部九州出土例を概観してきた。大谷例は、現状では北部九州出土獣脚硯の中で型式的な連続性は認めがたく(註 2)、畿内・朝鮮半島を含めても類例は見出せない。ただし、基本的な製作技法はこれまで知られている縁台獣脚硯と同様である。脚部が縁台の外側および上方に飛び出す点は北部九州出土の獣脚硯と共通する要素で、脚上半と縁台外端部に水平方向の一連のケズリを施し、脚頭を削り出す技法は北部九州の獣脚硯に特徴的な白井氏 c 類に近い。一方で、脚底面が丸みを帯びる点、原体を押し付けて施文する点や縁台端部に外堤部が接続する点など、これまで知られていた獣脚硯にない特徴を有している。全体的な特徴は、白井氏が同工品群 A・B とした御供田遺跡例や塚原遺跡例が最も近い。

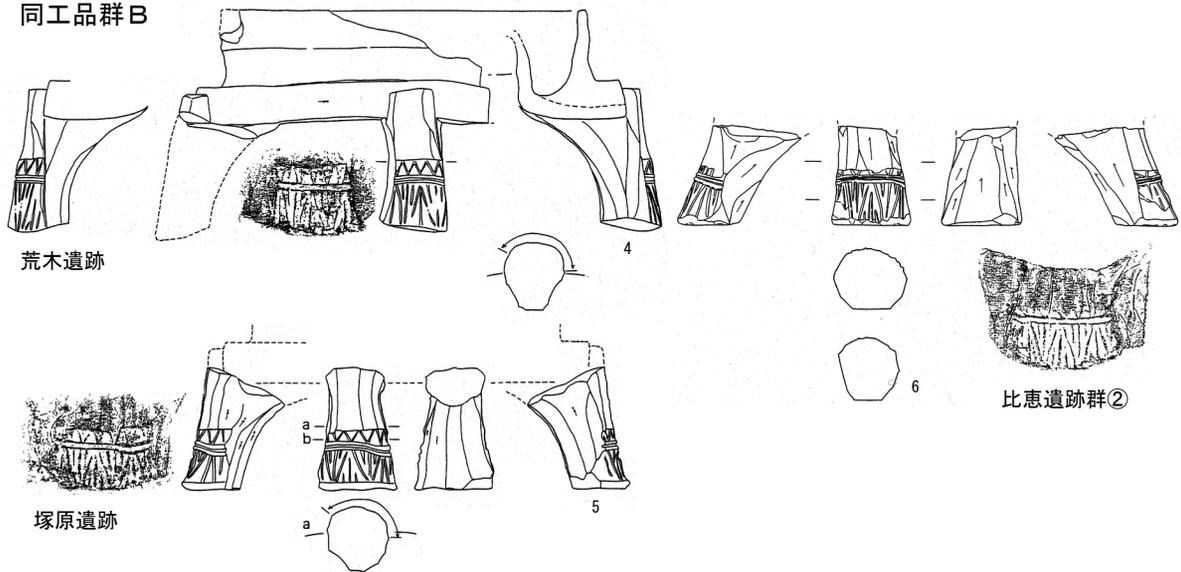
年代的な位置付けは帰属する窯や伴出遺物が不明なため確実ではないが、大谷窯跡群の操業期間を考慮すると 7 世紀代の可能性が高い。他の諸例の年代観や大谷窯跡群の操業期間より、7 世紀後半頃の所産と位置付けたい(註 3)。

なお、獣脚硯としては牛頸地区の生産地で出土した唯一の事例であり、牛頸窯跡群で獣脚硯を生

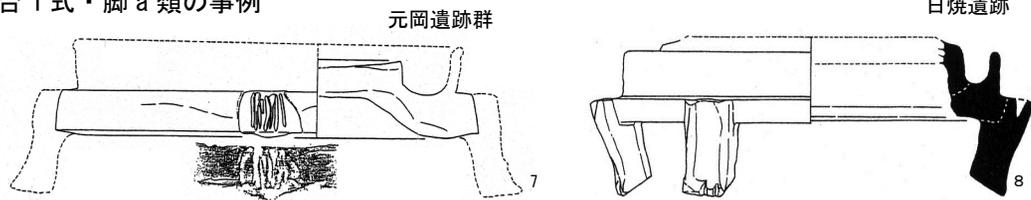
同工品群A



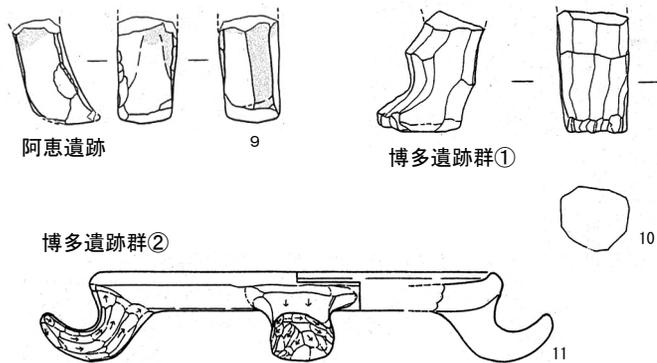
同工品群B



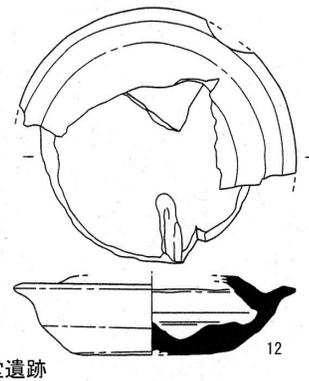
縁台1式・脚a類の事例



その他の新例



参考資料



第105図 北部九州出土の獣脚硯（同工品群A・Bと関連資料）(1/3)

(1・2・4・5・7は白井2004より転載、他は各報告書より引用)

産したことを示す確実な根拠となる重要な資料といえよう。また、獣脚硯の新例を検討する中で、比恵遺跡において牛頸産と考えられる資料を確認できたことも大きな成果である（註4）。

本稿の執筆に際しては、白井克也氏に資料を実見していただき、製作技法・類例との比較・全体的な位置づけについて有益なご意見をいただいた。獣脚硯の類例については、亀田修一氏・小田裕樹氏よりご教示いただいた。また、大宰府出土の陶硯全般については、小田和利氏よりご教示いただいた。記して、感謝申し上げます。

【註】

(1) 文様のネガとポジが反転していると理解した場合、月ノ浦窯跡出土の軒丸瓦の文様と同様の発想と捉えることができる。月ノ浦の軒丸瓦は瓦工人そのものではなく、瓦の情報を知る須恵器工人により製作されたものと見る意見もある。牛頸窯跡群における獣脚硯の希少性から見ても、大谷窯跡群出土獣脚硯は通常の須恵器工人が見よう見まねや獣脚硯に関する情報を基に製作した可能性があり、興味深い。

(2) そもそも獣脚硯は生産量が少なく、通常の土器のような型式変化をするわけではない（白井氏よりご教示を得た）。

(3) 北部九州出土の獣脚硯で年代的な位置付けが明確なものは少なく、少なくとも北部九州では7世紀中頃以前に遡り得る陶硯の確実な例はない。なお、牛頸窯跡群内の本堂遺跡7次調査では杯H身（法量・形態・技法からIVB期に近い）の形態に近い器体に硯面を貼り付けた中空硯の事例（第105図12）がある。ベースとなる器体が杯H身であるならば、7世紀中頃以前に遡り得る資料であり、今後注意しておきたい資料である。

(4) 牛頸産獣脚硯の多くが、那珂・比恵遺跡群に供給されたことが分かる。那珂21次は遺跡北西部、比恵遺跡との境界付近に位置し、調査地西側には那珂川が北流する。比恵141次は遺跡南西部、那珂遺跡との境界付近の谷部に位置し、西側には那珂川が近接する。報告者は弥生時代においては、船着場の可能性も指摘する。今後は、獣脚硯の需給関係や使用の場についても検討していく必要があるだろう。

【参考文献】

小田和利 2018 『大宰府管内出土陶硯の科学分析的研究』

白井克也 2004 「筑紫出土の獣脚硯」『九州考古学』第79号 九州考古学会

横田賢次郎 1983 「福岡県内出土の硯について-分類と編年に関する一考察-」『九州歴史資料館研究論集9』

【報告書】

大野城市教育委員会 2008 『牛頸本堂遺跡群Ⅶ』大野城市文化財調査報告書第81集

粕屋町教育委員会 2018 『阿恵遺跡』粕屋町文化財調査報告書第43集

太宰府市教育委員会 2008 『太宰府・佐野地区遺跡群24』太宰府市の文化財第100集

福岡市教育委員会 1992 『那珂5』福岡市埋蔵文化財報告書第291集

福岡市教育委員会 2002 『博多80』福岡市埋蔵文化財報告書第706集

福岡市教育委員会 2004 『博多98』福岡市埋蔵文化財報告書第807集

福岡市教育委員会 2018 『比恵80』福岡市埋蔵文化財報告書第1348集

3. 牛頸窯跡群の朝鮮半島系資料について

上田龍児

大谷窯跡群では少数ながらも朝鮮半島との関わりが推測される資料を確認した。ここでは、亀田修一氏（亀田 2008 ほか）や寺井誠氏（寺井 2012 ほか）をはじめ関連資料についての先行研究を参照しつつ、生産地のみならず集落の資料も含めて牛頸窯跡群の朝鮮半島系資料を整理する。

(1) 事例の紹介

新羅土器 4点ある。2点は採集品でそれぞれ5世紀前半から中頃の杯身（第106図2）、6世紀初頭の蓋（第106図1）（白井 1999）であり、牛頸開窯前の当地域と新羅との交流を示す資料として注目できる。他2点は開窯期直後の工人集落で出土した例である。御供田遺跡例は単体スタンプ文を有する蓋（第106図3）、上園遺跡例は単体スタンプ文を有する壺で、いずれも6世紀後半の所産である。牛頸開窯直後の新羅との交流を示す資料といえよう。

陶質土器模倣椀 杯B出現以前の高台付椀（第106図4・5）で、金属器模倣椀とされることが多い。最近では寺井誠氏により陶質土器の椀を模倣した土器の可能性が示され（寺井 2012）、筆者も寺井氏の見解に賛成である。本書で報告した東浦窯跡群や大谷窯跡群でも出土した。牛頸周辺以外では、比恵遺跡や観音山古墳群などに分布し、牛頸窯跡群から供給したと推測される。なお、本堂遺跡の椀に竹管状の施文をする事例（第106図5）があることは新羅土器との関わりにおいて示唆的である。

新羅土器を模倣した可能性がある須恵器 新羅土器を模倣したと考えられる須恵器のうち、もっとも可能性が高いのが野添遺跡の例（第106図8）である。鉢や椀の可能性があり、7世紀後半に位置付けられる。口縁部外面に竹管状の文様および楡歯状工具による縦方向の文様があり、新羅土器に見られるスタンプ円文や縦長連続文を想起させる。このほか、竹管状の文様を密に施す事例として、本堂遺跡出土の平底直口壺（第106図6）と平田窯跡出土の蓋がある。前者は平底、後者は新羅土器のおとし蓋のような形態に類似し、須恵器には一般的でない器形である。

頸基部突帯付壺 頸基部に突帯を有する須恵器については、新羅土器長頸壺との関わりで理解されている（亀田 2004・2005、下原 2013）。本堂遺跡では同形・同大で、製作技法や装飾が酷似した個体が2点ある（第106図7）。体部はタタキ成形、底部は抹角平底で、頸基部に突帯を有す。扁球形の体部最大径の位置に注口がある。7世紀前半頃の可能性が高い。機能的には甗に近いが、通常甗は時期が降るにつれて体部が縮小傾向にあるのに対し、本例は体部が大型である点で通常甗の型変化からは逸脱する。なお、牛頸窯跡群で生産された初期瓦の主要な供給地である那珂遺跡でも、頸基部に竹管状の文様を施した突帯を有する壺が2点ある（第106図9・10）。破片資料であるものの突帯の存在と文様の特徴から新羅土器との親縁性を強く示唆する。以上、間接的な要素であるが、これらについても新羅土器との関わりの中で生産されたものと理解したい。

有溝把手付土器 甗や鍋の把手に溝を有するものである。日本列島では希少で、朝鮮半島では普遍的に存在することや、日本列島の出土例の多くが他の要素から渡来人が居住したと考えられる遺跡に伴うことから、製作に渡来人が関与したと考えられる（亀田 2003）。本堂遺跡で2点（第106図12）、上園遺跡で1点、惣利西遺跡で1点（第106図11）あり、いずれも工人集落ないし須恵器窯

に由来するものである。本堂遺跡例・上園遺跡例は須恵質、惣利西遺跡例も焼成は軟質だが胎土は精良であることから焼成不良の須恵器と考える。これらは他の事例と同様に渡来人が関わった資料と理解される。なお、牛頸周辺では須恵質の甗や鍋が多いのも一つの特徴である。

裁頭形把手付土器 日本列島の甗や鍋の把手先端部は先細りや丸く収めるものが通有であるが、把手先端部を切り落とすことにより裁頭形にするものがあり、便宜的に「裁頭形把手付土器」と表現する。有溝把手付土器同様、日本列島では希少で、朝鮮半島では普遍的に存在する。吉武遺跡群など5世紀の渡来系集落とされる遺跡や初期須恵器窯に類例があるほか、近辺では薬師の森遺跡で瓦質焼成のものがある。有溝把手付土器と同様に渡来人との関わりが想定できる。大谷2号窯で2点の破片が出土した。須恵器というよりも瓦質を呈するものであり、薬師の森遺跡の例に近い。

多孔甗 本堂遺跡で丸底の底部に多数の小円孔を有する甗が1点ある(第106図13)ほか、8世紀代の事例で日ノ浦遺跡SK20出土例(第106図14)、御供田遺跡出土例がある。寺井氏によると小円孔を多数穿つものは慶尚北道に多いとされ(寺井2016)、本堂遺跡例は丸底という点からも新羅・加耶地域との関係が想定できる。日ノ浦遺跡・御供田遺跡例も朝鮮半島との関わりで理解される資料である(亀田2008)。なお、後述する春日市平田遺跡でも6～7世紀に位置づけられる多孔甗を複数確認した。

内面平行当具痕を有する土器 寺井氏により新羅・加耶に特徴的な技法であることが明らかとなっている(寺井2019)。牛頸窯では希少であることが指摘されるが、報告書の再読や未報告資料の検討により牛頸周辺では御供田遺跡(第106図16・17)・野添窯跡・梅頭遺跡(第106図15)・春日市平田遺跡で確認できた。前二者は須恵器蓋杯・高杯(ⅢB～ⅣA期)、梅頭遺跡例は土師器甕である。寺井氏が指摘するとおりの大型の器種にはなく、数量的にも極めて稀な存在である。大野城市東部に位置する乙金地区遺跡群では内面平行当具痕を有する土器が非常に多く存在することと対照的で、新羅・加耶系渡来人の多寡や窯業生産への関与の度合いを示すものであろうか。

円筒状土製品 カマドの煙突と考えられ、百済系の資料と位置付けられる(権五榮・李亨源2006、亀田2008)。小田浦窯跡で複数出土したことから、牛頸窯跡群で生産されていたことは間違いない。惣利西遺跡(第106図18)・塚原遺跡などの集落に供給されていることから、実際に使用する目的で生産されたのであろう。

三足壺 三足器との関わりで百済土器的な要素とされる(嶋田1993)。生産地では小田浦窯跡群、消費地では日ノ浦遺跡・塚原遺跡・惣利西遺跡などに分布する。

初期瓦 7世紀中頃以前のいわゆる初期瓦は、神ノ前2号窯例を最古例に大浦窯跡・野添窯跡・日ノ浦窯跡・小田浦窯跡・浦ノ原窯跡・春日平田窯跡・本堂遺跡などの生産地や、浦ノ原遺跡・惣利西遺跡(第106図19)・御供田遺跡・梅頭遺跡・本堂遺跡・日ノ浦遺跡・塚原遺跡などの集落遺跡で見つかっている。本書で報告した大谷1・2号窯でも初期瓦を生産することが確認できた。牛頸周辺以外では、那津官家推定地である比恵・那珂遺跡群や那珂河流域の複数の遺跡のほか、御笠川流域の立花寺遺跡などでも確認される。牛頸出土の初期瓦について、亀田氏は朝鮮半島からの渡来人が生産に関わったと想定し、技術的な変遷から複数回にわたる渡来があったと指摘した(亀田

2008)。その系譜については、高句麗や高句麗・百濟・新羅の国境地帯付近と想定した。また、比嘉えりか氏は月ノ浦 I 号窯の軒丸瓦について、古新羅の高句麗系蓮華文に類例を求めたうえで、製作技法は古新羅の百濟系のものとし、伝播過程の複雑さと数度にわたる造瓦技術伝播の波があったことを指摘した（比嘉 2008）。これら初期瓦の主要な供給地が那津官家推定地である比恵・那珂遺跡群であることから、中央政権との関わりも注目される資料である。

無文磚 大谷窯跡で 1 点出土し、現状では 7 世紀代の所産と位置付けた。牛頸窯跡群では主要な生産物ではないが、可能性があるものとして小田浦 79 地点 2 号窯で 7 世紀前半に位置付けられる資料がある（第 106 図 20）。残存長 17.8 cm、幅 11.0 cm、厚さ 4.5 cm。粘土を幾重にも重ねながら成形し、表裏面・側面・小口面ともにタタキ後ナデを施す。複数の面にタタキを施す点については違和感があるが、厚みがあることや粘土を重ねながら成形する点は磚の製作技法に近く、長さ・幅ともに大谷窯跡出土例に近い。時期的には初期瓦の生産時期と重なり、瓦生産に関する情報や技術の導入とともに磚の生産を始めたと考えても不自然ではなかろう。7 世紀代の事例は類例が乏しいことから位置付けは不明確であるものの、大谷窯跡出土の磚も 7 世紀前半頃に位置付けられる可能性がある。官衙や寺院などでの使用が想定されることから、公的機関との関わりにも注意が必要である。

初期の陶硯 大谷窯跡から 3 点の獣脚硯が出土し、先述のとおり 7 世紀の所産であると位置付けた。このほか、御供田遺跡例や塚原遺跡例などは 7 世紀後葉から 8 世紀前葉の牛頸産と考えられる（白井 2004）。なお、本堂遺跡例は杯 H 身を基に硯面を貼り付けて硯として製作した可能性があり、注目される。初期の陶硯についても前代に類例がないものであり、その系譜は朝鮮半島に求められる可能性がある。ただし、主要な供給先が比恵・那珂遺跡群であることからしても、公的機関との関わりを視野に入れておく必要がある。

ヘラ書き須恵器「内掠人」 ハセムシ窯跡群 12 地点では、複数のヘラ書き須恵器が出土している。この中で、和銅六年の紀年銘がある須恵器に渡来系氏族である「内掠人」が記されている（第 106 図 21）。8 世紀代の資料であるが、牛頸窯跡群に渡来系氏族がいたことを示す。

溝付竪穴住居 重藤輝行氏により馬韓・百濟地域との関連が指摘される資料である（2020 重藤）。春日市平田遺跡は 6 世紀後半を中心とした集落で、30 ～ 40 基の竪穴住居が確認されている。未報告資料であるが、「春日市史」の中に遺構配置図が掲載されており、その中に竪穴住居の隅に溝が接続する溝付住居が複数ある（第 106 図 22）。

（2）まとめ

系譜 今回の整理を通じて、牛頸窯跡群では新羅土器や内面平行当具痕などの新羅・加耶的な要素と、円筒状土製品や溝付住居などの馬韓・百濟的な要素があることが改めて確認できた。前者では、新羅土器といった直接的な搬入品のほか、模倣品・影響品や内面平行当具痕のように渡来人との関わりを示すものがある。一方で、確実な百濟土器はなく、三足壺を除き百濟からの影響を示す土器は少ない。ところが、円筒状土製品や溝付竪穴住居といった土器以外の要素に百濟からの影響が明瞭に現れており、やはり渡来人の存在を示すものである。

渡来人がそれぞれの系譜ごとに排他的な関係ではなく、牛頸窯跡群の中で異なる系譜を持つ人々

が共存していたことを示す。同様の現象は、博多湾沿岸の複数の地域で認めることができ、6・7世紀に通有のあり方を示す（註1）。牛頸出土朝鮮半島系資料のうち、土器は新羅・加耶的、土器以外は馬韓・百済的であること背景は不明であるが、複数の系統が混在する状況は初期瓦における系譜関係の複雑さと同様であり、興味深い。

変遷 新羅土器は開窯期以前から開窯期直後の6世紀後半まで継続的に搬入される。新羅土器の模倣品や影響を受けた土器は、新羅土器の搬入時期よりも遅れる6世紀末以降に増加する。7世紀後半には野添遺跡のように縦長連続文の影響を受けた土器があり、新羅土器の変遷と合致する。以上より、牛頸周辺では開窯期以前より断続的に新羅（・加耶）と直接あるいは間接の交流や影響関係が認められ、開窯期直後では渡来人の存在が確実視できる。

百済系の資料である円筒状土製品の多くは、7世紀前半前後の所産である。7世紀中頃から後半では百済系の要素は希薄となり、これは660年に百済が滅亡することとも符合する。

背景 搬入品の新羅土器は直接的な交流を示すが、新羅土器以外はいずれも模倣品・影響品であり間接的な交流を示す。円筒状土製品や溝付堅穴住居は、百済からの渡来人との関わりで理解できる。有溝把手付土器・裁頭把手付土器の存在や内面平行当具の使用は、模倣といったレベルではなく製作者の癖や習慣によるところが大きく、朝鮮半島からの渡来人により生産された可能性が高い。

ところで、大野城市東部の乙金地区遺跡群では、6世紀中頃から渡来人の存在が明瞭になるが、6世紀後半までは直接的な搬入品はなく、6世紀末以降に非常に多くの新羅土器が搬入される。牛頸周辺では6世紀後半まで直接的な搬入品が認められ、6世紀末以降は継続しないことと対照的である。したがって、牛頸窯跡群では開窯期直後までは朝鮮半島と直接的な交流があったが、6世紀末以降は渡来人の存在が明確ながらも直接的な往来の痕跡が乏しいこととなる。

初期瓦のみならず、生産地である牛頸窯跡群でも希少な存在である高台付椀や頸基部突帯付壺が、那津官家想定地の比恵・那珂遺跡群で出土することを考慮すると、これらの器物は公的機関との関わりの中で生産された可能性も想定できる。なお、初期瓦の系譜は複雑な様相を呈するものの、岡田裕之氏は牛頸窯跡群における瓦陶兼業窯の多くが多孔式煙道窯を採用し、初期瓦の出現時期とも合致することから両者の系譜に何らかの関係を持つと推測する（岡田2008）。初期瓦生産の開始や多孔式煙道窯が出現する6世紀末頃は、牛頸窯跡群の生産拡大期にあたり集落の拡大・人口増加の時期でもあることから、当該期が牛頸窯跡群の大きな画期になることは間違いない。この時期に百済系の様相が明確になることや、牛頸産の初期瓦が那津官家推定地である比恵・那珂遺跡群に供給されることから、その背景にはより大きな力が働いていたと考えることは想像に難くない。

陶棺の生産・梅頭1次1号窯転用墓における象嵌大刀の副葬、さらには7世紀前半における「大神部見乃官」へラ書き須恵器などに見る牛頸窯跡群と畿内との関係性を考慮すると、6世紀末以降の牛頸窯跡群の渡来人たちは、畿内を経由してきた人々であった可能性も充分想定できるであろう（註2）。今後、周辺の資料も含めて吟味を重ね、実態を明らかにしていきたい。

【註】

（1）例えば、福岡平野東部の乙金地区遺跡群、福岡平野西部の吉武遺跡群、糸島半島の元岡遺跡群などでは新羅・加耶系



第 106 図 牛頭窟跡群の朝鮮半島系資料

(11 ~ 14・21 は 1/8、19 は 1/12、20 は 1/10、22 は縮尺任意、他は 1/6)

(1・2 は白井 1999 より転載、他は各報告書より引用)

資料と馬韓・百濟系資料が混在しており、同一の集落内・小地域内に多様な系譜の渡来人が存在した可能性がある。

(2) この点について、亀田氏は「朝鮮半島から直接、または近畿地方などに一度立ち寄ってきたものと推測される。この近畿地方経由の考えは考古学的に証明できるかどうかかわからないが、朝鮮半島からの新しい渡来人たちが日本列島の各地に移動・定着するときに、この7世紀前半頃にまったく近畿地方の大和政権中枢部との関わりなしで可能であったかは疑問である」と指摘している(亀田2008)。筆者は6世紀末以降において渡来人の存在が明確であるにも関わらず搬入品が乏しいことが、手がかりの一つになるのではと考えている。

【参考文献】

- 石木秀啓 2010 「各地域の窯の様相 九州」『古代窯業の基礎研究-須恵器窯の技術と系譜-』
- 岡田裕之 2008 「北部九州における初期瓦生産と須恵器生産」『九州と東アジアの考古学-九州大学考古学研究室 50 周年記念論文集- (上巻)』
- 亀田修一 2003 「渡来人の考古学」『七隈史学』第4号
- 亀田修一 2004 「豊前西部の渡来人」『福岡大学考古学論集-小田富士雄先生退職記念-』
- 亀田修一 2005 「地域における渡来人の認定方法-豊前上毛郡地域を例として-」『九州における渡来人の受容と展開』九前研発表要旨・資料集
- 亀田修一 2008 「牛頸窯跡群と渡来人」『九州と東アジアの考古学-九州大学考古学研究室 50 周年記念論文集- (上巻)』
- 権五榮・李亨源 2006 「壁柱(大壁)建物研究のために」『日韓集落研究の現況と課題(Ⅱ)』日韓集落研究会
- 茂和敏・佐藤昭則 1980 「福岡県牛頸表採陶質土器の紹介」『地域相研究』第9号
- 重藤輝行 2020 「古墳時代九州北部の排水溝付堅穴住居と渡来人」『福岡大学考古学論集3-武末純一先生退職記念-』
- 嶋田光一 1993 「須恵器有蓋三足壺考」『古文化談叢』第30集(中)
- 寺井誠 2012 「6・7世紀の北部九州出土朝鮮半島系土器と対外交渉」『沖ノ島祭祀と九州諸勢力の対外交渉』九前研発表要旨・資料集
- 寺井誠 2016 『日本列島における出現期の甎の故地に関する基礎的研究』
- 寺井誠 2019 『渡来文化の故地についての基礎的研究-新羅・加耶的要素を中心として-』
- 下原幸裕 2013 「頸基部に突帯を有する須恵器壺・瓶」『福岡大学考古学論集-考古学研究室開設 25 周年記念-』
- 白井克也 1999 「大野城市出土新羅土器の再検討-須恵器との並行関係ならびに流入の背景-」『福岡考古』第18号
- 白井克也 2004 「筑紫出土の獣脚硯」『九州考古学』第79集
- 比嘉えりか 2008 「初期瓦研究の現状と課題-筑前地域を中心に-」『七隈史学』第9号

【報告書】

〈大野城市〉1981『牛頸平田窯跡-E地点-』大野城市文化財調査報告書第7集、1989『牛頸ハセムシ窯跡群Ⅱ』大野城市文化財調査報告書第30集、1991『牛頸後田窯跡群』大野城市文化財調査報告書第33集、1993『牛頸月ノ浦窯跡群-付、小田浦28地点-』大野城市文化財調査報告書第39集、1994『牛頸日ノ浦遺跡群』大野城市文化財調査報告書第42集、1995『牛頸塚原遺跡群』大野城市文化財調査報告書第44集、2007『牛頸小田浦窯跡群Ⅱ-79地点の調査-』大野城市文化財調査報告書第73集、2008『牛頸窯跡群-総括報告書-』大野城市文化財調査報告書第77集、2008『牛頸本堂遺跡群Ⅶ』大野城市文化財調査報告書第81集、2008『牛頸梅頭遺跡群Ⅱ～第2次調査～』大野城市文化財調査報告書第84集、2014『上園遺跡3-第5・6・7次調査-』大野城市文化財調査報告書第121集、2014『野添遺跡5-第9次調査-』大野城市文化財調査報告書第140集 / 〈九州大学〉1994『九州大学埋蔵文化財調査報告-九州大学筑紫地区遺跡群(第3冊)』 / 〈春日市〉1985『春日地区遺跡群Ⅲ』春日市文化財調査報告書第15集、1995『春日市史(上巻)自然 原始・古代 中世・近世』 / 〈福岡市〉2010『那珂56-那珂遺跡群114次調査の報告-』福岡市埋蔵文化財調査報告書第1082集、2017『那珂76-那珂遺跡群156次調査の報告-』福岡市埋蔵文化財調査報告書第1312集

4. ヘラ記号について

園井正隆

はじめに 須恵器に記されたヘラ記号については、従前の発掘調査の成果や研究報告書などで、多くの考察が加えられ、さらに現在も研究が続けられている（註1）。ここでは、本書で報告した乙金窯跡2基、東浦窯跡群3基、大谷窯跡群4基、合計9基の窯跡から出土した須恵器の蓋杯を対象に、ヘラ記号の種類や画数についてまとめてみたい。

比率 本書に掲載した972点中、蓋杯の総数は530点を数え、全体の54.5%を占める。その中の334点にヘラ記号が記されている。表1に示したように、乙金1号窯跡から出土した13点の蓋杯にヘラ記号は認められなかった。乙金2号窯跡では23点の蓋杯のうち、4点にヘラ記号が記されており、17.4%の割合となる。東浦窯跡群1号窯跡では37.5%、2号窯跡では抽出した14点のうち全てにヘラ記号を認めた。3号窯跡では12点の蓋杯のうち、7点にヘラ記号があり、58.3%と高い数値を示している。また、大谷窯跡群では、1・2・4号窯跡で60%を超える割合のヘラ記号を認めた。しかし、3号窯跡は30%台にとどまっている。

表1 ヘラ記号を有する須恵器蓋杯の出土数一覧表

窯名	乙金窯跡			東浦窯跡群				大谷窯跡群					合計		
	1号	2号	不明	1号	2号	3号	不明	1号	2号	3号	4号	トレ ンチ		不明	
蓋杯数	13	23	1	48	14	12	16	60	171	43	36	32	96	565	
ヘラ 記 号	杯蓋	0	1	0	12	9	5	1	27	65	5	7	13	23	168
	杯身	0	3	1	6	5	2	2	16	69	8	15	9	30	166
	計	0	4	1	18	14	7	3	43	134	13	22	22	53	334
合計	5			42				287					334		
割合 (%)	0	17.4	100	37.5	100	58.3	18.8	71.7	78.4	30.2	61.1	68.8	55.2	59.1	

※上記の点数は、出土遺物中より実測対象とした蓋杯の蓋と身を抽出した点数である。

※不明とは、窯跡群内における出土地点が不明の遺物を指す。

分類 ヘラ記号の観察は、ヘラ記号の形状、画数や線種などに主眼を置いた。表2では、記されたヘラ記号を小分類として挙げている。また、デザインの原形となる形状を大分類とした。中分類はヘラ記号のデザインの組み合わせを図示した。

各窯の傾向 各々の窯跡出土の蓋杯に記されたヘラ記号の出土点数や記号の内容を述べたい。

【乙金窯跡1号窯跡】 掲載遺物の点数は33点であったが、蓋杯が13点あるにもかかわらず、ヘラ記号を有する蓋杯は認められない。蓋杯の形状や調整方法からⅢA～ⅢB期に位置づけられ、器種構成としては、蓋杯、高杯、壺、壺、提瓶、甕である。

【乙金窯跡2号窯跡】 掲載遺物は45点で蓋杯は23点ある。ヘラ記号を有する蓋杯は4点あり、ヘラ記号の種類は、「一・三・×」の3種類である。「一」は2点あり、蓋と身に施されていた。

【東浦窯跡群1号窯跡】 掲載遺物72点中、蓋杯は48点で、18点にヘラ記号が認められた。細片など10点については、ヘラ記号の形状の判別はできなかった。残る8点は6種類のヘラ記号が認められ、

表2 乙金窯跡、東浦窯跡群、大谷窯跡群におけるヘラ記号一覧表

大分類	中分類	小分類	個数	乙金窯跡			東浦窯跡群				大谷窯跡群					画数			
				1号窯	2号窯	不明	1号窯	2号窯	3号窯	不明	1号窯	2号窯	3号窯	4号窯	トレンチ		不明		
				蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身	蓋-身		蓋-身	蓋-身	
—	—	—	19		2		3					2	7		3	1	1	1	
					1-1		3-0				1-1	1-6		1-2	0-1	0-1			
	Z	Z	4									3	1				1	1	
											3-0	1-0				0-1			
	=	=	16				1	3					2	4	2		2	2	2
							0-1	2-1			1-1	1-3	1-1		1-1	1-1			
	T	T	8											4		1	2	2	
													2-2	0-1	1-1				
≡	≡	10		1		1					1	4		2		1	3		
				1-0		1-0			0-1	3-1		0-2		0-1					
≡	≡	18									2	13	1	1		1	3		
									1-1	7-6	1-0	1-0		1-0					
≡	≡	2										2					4		
												1-1							
≡	≡	4				1		1				2					4		
						1-0		0-1			0-2								
)))	17								4	6	1	2	1	3	1		
											2-2	4-2	0-1	2-0	0-1	1-2			
))	2									2					2		
													1-1						
))	7									3	2			1	1	2		
										2-1	1-1			1-0	0-1				
))	6										3		1	2		3		
												3-0	0-1	1-1					
)))	9				1				2	3		2	1	1	1		
							1-0			1-1	1-2		0-2	1-0	1-0				
))	6									6					1		
													3-3						
))	4									2	2				2			
										1-1	2-0								
))	3										3					3		
												3-0							
^	^	^	9						2	1	1	2	1		1	1	2		
									2-0	0-1	0-1	2-0	0-1		1-0	1-0			
	^	^	11				2				1	2	1	3		2	3		
						2-0			1-0	0-2	0-1	1-2		1-1					
^	^	10				8				1			1			4			
						4-4			1-0			0-1							
X	X	X	28		1		1		1		5	12			2	6	2		
					1-0		0-1		0-1	3-2	5-7			2-0	5-1				
	X	X	17				1				2	10			3	1	3		
						1-0			1-1	7-3			2-1	0-1					
X	X	4								2		1		1		4			
									2-0		1-0		1-0						
出土地点不明			0	0	1	10	0	3	2	10	48	2	7	6	30				
その他			0-0	0-0	0-1	6-4	0-0	3-0	0-2	7-3	19-29	0-2	2-5	3-3	12-18				
ヘラ記号総数			334	0	4	1	18	14	7	3	43	134	13	22	22	53			

「一」が3点で全て蓋であった。

【東浦窯跡群2号窯跡】 掲載遺物28点中、蓋杯は14点で、ヘラ記号は14点確認した。4種類のヘラ記号の内3種類が複数の遺物で確認された。「二」が3点、「△」が8点、「△」が2点を数える。特に「△」と「△」は、乙金窯跡や東浦1号窯跡では見られなかったデザインである。「△」は蓋4点、身4点で、「△」は2点とも蓋であった。

【東浦窯跡群3号窯跡】 掲載遺物23点中、蓋杯は12点で、ヘラ記号を有する蓋杯を7点確認した。3種類のヘラ記号で、「△」が蓋2点、「≡」が身1点、「×」が身1点であった。東浦3号窯跡(IV A古)で出土した「△」は、東浦2号窯跡(IV A新)で出土した「△」と「△」の原型とも思われ、ヘラ記号の使用の様相を考えるうえで興味深い。

【大谷窯跡群1号窯跡】 掲載遺物129点中、蓋杯は60点で、43点のヘラ記号を持つ蓋杯を確認した。ヘラ記号の種類は15種類を数える。「×」を記されたものは5点あり、内訳は蓋が3点、身が2点である。また、弧状「一」のヘラ記号の蓋・身が2点ずつ出土している。

【大谷窯跡群2号窯跡】 掲載遺物286点中、蓋杯は171点。ヘラ記号を有する蓋杯は総数134点で、その内訳は蓋が65点、身が69点である。複数の蓋杯が同一ヘラ記号を有する。その内訳は、「一」7点、「一」6点、「≡」13点、「二」4点、「≡」4点、「×」12点、「×」10点、「m」6点が主なヘラ記号である。記号の種類は、判別不能のヘラ記号を含めると約30種を数える。今回報告した窯跡の中では最も多いバリエーションである。

【大谷窯跡群3号窯跡】 掲載遺物55点中、蓋杯は43点で、その内13点にヘラ記号を有する蓋杯を認めた。ヘラ記号の形状が明瞭なものは8点で、蓋4点、身4点であり、7種類の形状を認めた。複数の蓋杯に記されたヘラ記号は「T」が4点、「二」が2点であった。

【大谷窯跡群4号窯跡】 掲載遺物63点中、蓋杯は36点で、ヘラ記号を持つ蓋杯は22点であり、8種類の形状の内、「一」「一」「≡」「△」「○」の5種類の形状を複数個体で確認した。

使用時期 表3は、各窯跡の操業時期とヘラ記号の使用された時期を示した表である。

窯跡の操業時期を当てはめると、乙金窯跡がⅢA～ⅢB期に操業し、東浦窯跡群がIV A期、大谷窯跡群1・2号窯跡がIV B期、大谷窯跡群3号窯跡がV～VI期、大谷窯跡群4号窯跡がVI期にかけて操業されたと考えられる。このことから、ヘラ記号はⅢA～ⅢB期に少なく、IV A期に増加し、IV B期には種類のバリエーションが拡大し、V期～VI期には減少する。牛頸窯跡群では、IV期に生産が拡大することが明らかになっているが、ヘラ記号のバリエーションからすると生産のみならず、流通も拡大・複雑化する様相が読み取れる。

なお、ⅢA期から使用された「一」「≡」「×」は、VI期まで継続して使用されたデザインである。次に、IV A期には「二」「≡」「○」「△」「△」「△」「×」が出現し、バリエーションの増加がみられる。その内「≡」「×」はIV B期で途切れるが、他はVI期までの継続使用が認められる。IV B期ではヘラ記号のデザインはさらに増加し、「Z」「≡」「≡」「一」「一」「一」「一」「m」「△」「△」「×」などが出現するが、「≡」「一」「一」「×」はVI期まで継続する。他はIV B期みの使用である。

表3 乙金窯跡、東浦窯跡群、大谷窯跡群のヘラ記号使用時期一覧表

窯跡		時期	ⅢA期	ⅢB期	ⅣA期	ⅣB期	V期	Ⅵ期
乙金窯跡	1号窯跡		■	■				
	2号窯跡		■	■				
東浦窯跡群	1号窯跡				■			
	2号窯跡				■			
	3号窯跡				■			
大谷窯跡群	1号窯跡					■		
	2号窯跡					■		
	3号窯跡						■	■
	4号窯跡							■
二			■	■		■		
N						■		
三					■	■	■	■
T							■	■
三		■	■	■	■	■	■	■
H						■	■	■
三						■		
H				■	■	■	■	■
()						■	■	■
O						■		
Y						■	■	■
O						■	■	■
C				■	■	■	■	■
3						■		
E						■		
A						■		
^				■	■	■	■	■
^				■	■	■	■	■
A				■	■	■	■	■
X		■	■	■	■	■	■	■
X				■	■	■		
X					■	■	■	■

なお、ⅢA～ⅢB期におけるヘラ記号の少なさは、表4に示されるように、他の窯にも同様の傾向が認められ、ヘラ記号が需要され始めた当時の様相が想起される。

表4 Ⅲ期操業窯のヘラ記号を有する蓋杯の出土数一覧表

窯名	乙金窯跡(註2)	本堂遺跡14次(註3)	野添窯跡(註4)
	1号(H24年調査)	灰原	6号
出土蓋杯数	53	148	53
ヘラ記号	杯蓋	4	3 (身・蓋)
	杯身	3	
	計	7	3
割合(%)	3.7	5.4	5.7

デザインの変遷 ヘラ記号が使用された時期を、窯の操業時期に照らし合わせた表3では、「一」

「≡」「×」は乙金・東浦・大谷窯跡で認められ、基本ともいえるデザインである。この基本デザ

インに線を付加することで、デザ

インの種類を拡大させ、供給先への対

応を図ったものと思われる。表5で

図示したものはデザインの変遷であ

る。Ⅲ期に出現した基本形に、縦も

しくは横に1本の直線を加えたもの

がⅣA期に出現するヘラ記号である。

この時期に1画の「○」と、「×」

から発展したと思われる「∧」が

出現し、1画ずつ付加されて新たな記

号を創り出している。ⅣB期には弧

状のデザインや1画で描くことが

できる「Z」や「m」などが創出される。

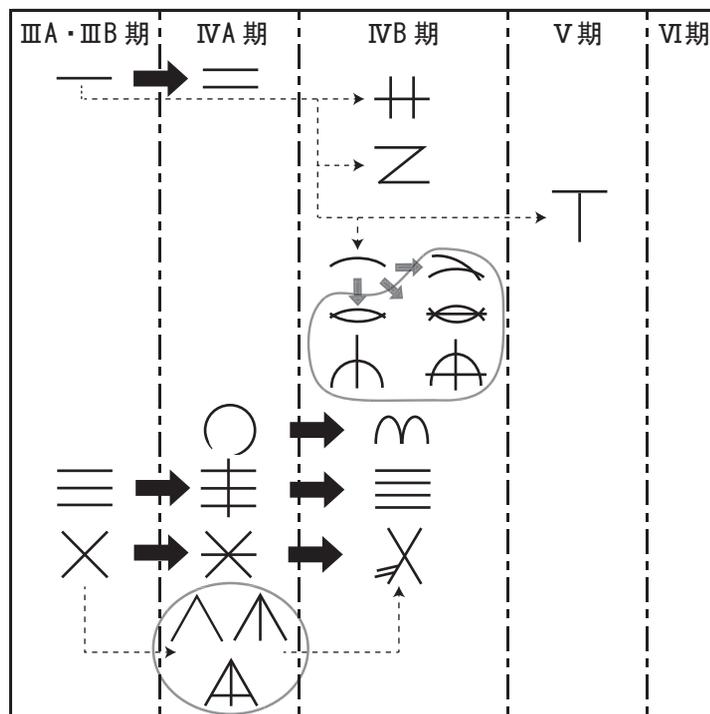
デザインの変遷はこのように1画を

どこに付加するか、または、複雑な

デザインを創り出すことでバリエーションの増加につながっている。

デザインの変遷は、ⅢA・ⅢB期からⅣA期、ⅣB期、Ⅴ期、Ⅵ期へと進んでいく。

表5 ヘラ記号のデザイン変遷表



意義づけ ヘラ記号の意義については、生産地と供給先に関する議論がこれまで行われ、供給先を示す記号との見方が主流を占めている。ヘラ記号をデザインとして画数に注目してみた。

当時、ヘラ記号を記す作業は工房において、土器の成形後に素早く行っていたと推察できる。また、複数供給地に送るためには複数のヘラ記号が必要となろう。このような状況の下で、土器に記す場合、必然的に効率的なデザイン、つまり、少ない画数の記号が想定されるため、窯跡より出土したヘラ記号の画数について触れてみたい。

現に描かれているヘラ記号の画数は「一」「一」「Z」などの1画もあれば、「×」「≡」のような4画もある。さらに、それ以上の画数のデザインも見られるのである。

表6 ヘラ記号の画数における使用比率一覧表

ヘラ記号の画数	乙金・東浦・大谷窯跡で使用されたヘラ記号	個体数	総数の比率
1画	— ㇀ 〇 ㇁ ㇂	55	16.5%
2画	≡ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈	74	22.1%
3画	≡ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌ ㇍ ㇎	65	19.5%
4画	≡ ㇏ ㇐ ㇑	20	6.0%
不明その他		120	35.9%
合計		334	100%

そこで、出土した個体数から画数の比率を表6に示してみた。ここに挙げたヘラ記号は判読可能なものを抽出したものである。破片や判読困難な資料は不明資料とした。ヘラ記号のデザインの1画から3画までが58.1%であった。その中でも、2画のデザインが22.1%と最も高い値を示し、次いで、3画が19.5%、1画が16.5%と、20%前後の数値であるのに対して、4画のデザインでは6.0%と低い値であった。つまり、3画までのデザインをベースとして様々なデザインを加えていったと考えられよう。

工人が工房において土器の成形を行った後、ヘラ記号を記す際に時間をかけずに描くには、1画～3画のデザインが主流であった可能性が高い。デザインの変遷で示したように、従来から使用されたデザインに直線や弧、または円などを付加した新種のデザインであっても少画数の形状を創出している。

このようなヘラ記号のデザインの使用期間や増減に関しては、歴史的な背景や消費地の動向もふまえ、更なる検討が必要である。

【註】

- (1) 『牛頸窯跡群—総括報告書I—』 大野城市文化財調査報告書 第77集 2008 大野城市教育委員会
- (2) 「乙金窯跡」は本書に掲載した乙金1号と同一の窯跡で、平成24年の調査で出土した資料を参考資料として取り上げた。
『乙金地区遺跡群22～善一田遺跡第1次調査～』 大野城市文化財調査報告書 第158集 大野城市教育委員会
- (3) 「本堂14次遺跡」は灰原のみ確認された。
『牛頸本堂窯跡IX』 大野城市文化財調査報告書 第83集 2008 大野城市教育委員会
- (4) 「野添窯跡」は1969年に調査が行われ、ⅢA期の窯跡に位置付けられている。
『野添窯跡』 大野城市文化財調査報告書 第22集 1987 大野城市教育委員会

表7 乙金窯跡出土遺物観察表

遺物番号	種類	器種	出土地点	質量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
乙金窯跡 1号窯跡							
1	須恵器	杯蓋	1号焼成部下層	①(13.8) ②3.6 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N4/	外面ワラ状痕跡、歪み
2	須恵器	杯蓋	1号焼成部下層	①(13.8) ②4.3 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、一部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰N6/〜黒N2/ 内、灰白N7/	外面降灰、内面ワラ状痕跡
3	須恵器	杯蓋	1号窯体下層	①(16.0) ②3.9 ⑤1/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm角閃石微量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	
4	須恵器	杯身	1号下層	①(13.2) ②4.1 ⑤1/2 ⑤1/3 受部径(15.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	
5	須恵器	高杯 (杯部)	1号窯体上層	①(14.4) ②(4.2) ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケ ズリ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1〜2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰7.5Y5/1	歪み
6	須恵器	高杯 (杯部)	1号窯体下層	①(15.2) ②(4.7) ⑤1/3 受部径(16.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、工具痕 内面:回転ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/1	歪み
7	須恵器	高杯 (脚部)	1号焼成部下層	②(12.3) ⑤1/3	外面:杯部回転ナデ、脚部回転ナデ後カキメ 内面:杯部回転ナデ後ナデ、脚部回転ナデ後ナ デ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N4/	外面降灰、3方向に2段 透孔、内面ワラ状痕跡
8	須恵器	高杯 (脚部)	1号窯体下層	②(6.1) ③(7.6) ⑤1/5	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰7.5Y5/1	内面シボリ痕、3方向 に方形透孔
9	須恵器	甕 (頸部)	1号焚口部下層	②(5.6) ⑤頸部破片 頸部径(4.2)	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm石英少量 B:良好 C:外、青灰5B5/1 内、灰N5/	波状文
10	須恵器	杯蓋	1号灰原	②(3.7) ⑤1/4	外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ、一部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰N5/ 内、灰7.5Y5/1	
11	須恵器	杯蓋	1号灰原	①(13.2) ②3.8 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰白7.5Y7/1	内面降灰
12	須恵器	杯蓋	1号灰原	①(14.0) ②(3.7) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリープ灰2.5GY6/1 内、オリープ灰 2.5GY6/1	
13	須恵器	杯蓋	1号灰原下層	①(14.4) ②3.7 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、オリープ灰10Y6/2	
14	須恵器	杯身	1号灰原	①(11.6) ②(4.3) ⑤1/4 受部径(14.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm石英微量1〜1.5mm白色粒子長石多 量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰白5Y7/1	
15	須恵器	杯身	1号灰原	①(13.8) ②(3.8) ⑤1/16 受部径(15.8)	外面:回転ナデ後ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm黒色粒子少量白色粒子多量 B: 良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰白5Y7/1	
16	須恵器	高杯 (脚部)	1号灰原上層	②(10.0) ⑤脚部破片	外面:杯部回転ナデ、脚部回転ナデ 内面:脚部ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰10Y5/1	3方向に2段の透孔、内 面シボリ痕
17	須恵器	甕 (口縁)	1号埋土中	①(14.6) ②(4.1) ⑤口縁部1/3 頸部径(11.7)	外面:口縁部回転ナデ、頸部平行タキ後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
18	須恵器	甕 (口縁)	1号灰原	②(6.0) ⑤1/10	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰5Y5/1	
19	須恵器	皿状製品	1号灰原	②1.6 ⑤1/8	外面:ナデ、工具痕、指オサエ 内面:ナデ、当具痕、工具痕、指オサエ	A:精良 1〜2mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰5Y5/1	手摺ね
20	須恵器	杯蓋	1号	①(13.1) ②3.6 ⑤2/3	外面:回転ナデ、手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	
21	須恵器	杯蓋	1号	①(14.4) ②4.5 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	
22	須恵器	杯身	1号	①(13.3) ②3.4 ⑤1/3 受部径(15.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 微細粒子含む B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	外面降灰、浴着物
23	須恵器	高杯 (脚部)	1号	②(4.8) ⑤1/8	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	外面降灰、透孔
24	須恵器	高杯 (脚部)	1号	②4.9 ③(11.6) ⑤1/6	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	外面降灰
25	須恵器	高杯 (脚部)	1号表採	②(10.9) ⑤ほぼ完形 脚部径(6.9)	外面:ナデ 工具痕 内面:ナデ	A:精良 長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	内面シボリ痕、3方向 の未貫通透孔
26	須恵器	提瓶 (体部)	1号	②(13.0) ⑤1/10	外面:回転ナデ後一部カキメ、体部平行タキ 内面:体部同心円当具後回転ナデ	A:精良 1〜3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、青灰10B65/1 内、青灰10B65/1	肩部に環状把手
27	須恵器	甕 (口頸)	1号	①(13.8) ②(5.3) ⑤1/3	外面:回転ナデ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具痕	A:精良 1mm長石多量 B:良好 C:外、灰 7.5Y6/1〜オリープ黒7.5Y3/1 内、灰7.5Y6/1 〜黒N2/	内面降灰
28	須恵器	甕 (口頸)	1号	②(9.1) ⑤口縁〜肩部破片	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タキ後カキ メ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具後回 転ナデ	A:精良 1mm石英長石微量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	
29	須恵器	甕 (口頸)	1号	①(16.3) ②(5.4) ⑤1/8	外面:口縁部回転ナデ、頸部タキ後ナデ、体 部平行タキ後カキメ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗緑灰5G3/1 内、青灰5B5/1	
30	須恵器	甕 (口頸)	1号	①(21.9) ②(7.6) ⑤1/8	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タキ後ナデ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰オリープ7.5Y6/2	
31	須恵器	甕	1号	②(9.7) ⑤1/4 頸部径(16.6)	外面:頸部カキメ、体部平行タキ後カキメ、 一部ナデ 内面:頸部回転ナデ、体部当具後回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、オリープ灰2.5GY6/1 内、灰N5/	
32	須恵器	甕	1号	②(10.9) ⑤1/5	外面:口縁部降灰の為調整不明瞭、体部平行タ キ後カキメ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具後回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰N4/	外面シボリ痕
33	須恵器	甕 (口頸)	1号	②(6.6) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰N4/	
乙金窯跡 2号窯跡							
34	須恵器	杯蓋	2号焼成部下層	①13.0 ②4.5 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	歪み、外面降灰
35	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①(13.2) ②3.6 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、同心円当具痕	A:精良 微細長石少量1〜3mm石英多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	ヘラ記号
36	須恵器	杯蓋	2号焼成部下層	①(13.2) ②4.2 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石微量 B:良好 C:外、暗緑N3/〜灰N6/ 内、灰N5/	ヘラ記号

遺物番号	種類	器種	出土地点	質量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
37	須恵器	杯蓋	2号焼成部下方	①(13.6) ②3.9 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	外面降灰、別個体溶着
38	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①14.2 ②3.8 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N4/	歪み
39	須恵器	杯身	2号焼成部下方	①11.4 ②4.1 ⑤3/5 受部径13.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰白N7/	ヘラ記号、外面降灰、 蓋と重焼き、溶着物多数
40	須恵器	壺	2号焼成部下方	①(7.4) ②(5.8) ⑤1/5	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英長石白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	内外面降灰、自然釉、 溶着物
41	須恵器	甕 (口縁)	2号焼成部下方	②(5.6) ⑤口縁部破片	外面:ナデ、カキメ後波状文 内面:ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰10V6/1	内面降灰、波状文
42	須恵器	杯蓋	2号焼成部1層	①10.3 ②3.1 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具後ナデ	A:精良 3mm石英多量 B:やや不良 C:外、灰N5/ 内、灰5V6/1	
43	須恵器	杯身	2号焼成部2層	①11.9 ②3.9 ⑤ほぼ完形 受部径14.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 3mm石英多量 B:やや不良 C:外、灰7.5V6/1~4/1 内、灰7.5V6/1	ヘラ記号、別個体溶着、 重焼痕
44	須恵器	甕 (口縁)	2号焼成部2層	②(4.3) ⑤口縁部破片	外面:ナデ 内面:ナデ	A:精良 2mm石英少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、褐灰7.5V4/1	外面降灰、波状文、外 面磨滅
45	須恵器	杯蓋	2号燃焼部	①13.0 ②3.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、頂部自然釉付 着の為調整不明瞭 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1~3mm石英角閃石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N4/	別個体溶着、外面自然 釉
46	須恵器	杯蓋	2号燃焼部	①13.3 ②3.6 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量2~3mm石英多量 B:良好 C:外、青黒10B62/1 内、青灰10B65/1	外面降灰、別個体溶着
47	須恵器	杯蓋	2号燃焼部	①(13.8) ②3.4 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、一部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N4/	
48	須恵器	杯蓋	2号2次床面下	①(14.4) ②4.1 ⑤2/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1.5mm石英少量 B:良好 C:外、黄灰2.5V5/1 内、黄灰2.5V5/1	
49	須恵器	杯蓋	2号2次床面下	①(16.4) ②4.4 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1~2mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰黄褐10V8/2 内、灰黄褐10V8/2	
50	須恵器	杯身	2号燃焼部	①(11.0) ②4.0 ⑤1/3 受部径(14.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm白色粒子 B:良好 C:外、灰7.5V5/1 内、灰N5/	外周降灰、蓋と重焼 き、歪み
51	須恵器	杯身	2号燃焼部	①(12.0) ②4.0 ⑤1/3 受部径(14.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1~2mm乳白色粒子赤褐色粒子 B:やや 不良 C:外、黄灰2.5V4/1 内、灰白2.5V7/1	別個体溶着、外面降 灰、蓋と重焼き
52	須恵器	両耳壺	2号窯尻部	①(17.4) ②(8.6) ⑤口縁~肩部破片、把手片	外面:口縁部回転ナデ後一部カキメ、平行タタキ 後カキメ一部ナデ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具後ナデ	A:精良 1~2mm長石少量 B:良好 C:外、オリブ灰2.5V6/1~暗灰N3/ 内、暗灰 N3/	環状把手、重焼痕
53	須恵器	提瓶 (肩部)	2号窯尻部	②(3.8) ⑤頸部破片 頸部径(6.8)	外面:頸部回転ナデ後カキメ、体部回転ナデ後一 部カキメ、把手回転ナデ、指オサエ 内面:頸部ナデ、体部同心円当具後回転ナデ	A:精良 B:良好 C:外、にぶい黄橙10V8/3~ 暗オリブ5V4/4 内、灰7.5V6/1~4/1	内外面自然釉、外面溶 着物
54	須恵器	甕 (口頸)	2号窯尻部	①(26.0) ②(9.8) ⑤1/5	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子多量 B:良好 C: 外、黄灰2.5V5/1 内、暗褐10V8/3~10V4/1	降灰、内面クラ状痕 跡、内外面自然釉
55	須恵器	大甕 (頸部)	2号窯尻部	②(9.8) ⑤頸部破片	外面:頸部回転ナデ、体部擬格子タタキ 内面:頸部回転ナデ、工具ナデ、体部同心円当具 痕	A:精良 1~5mm石英多量 B:良好 C:外、黒7.5V2/1、灰黄2.5V6/2 内、黒7.5V2/1	外面降灰、自然釉、波 状文、歪み
56	須恵器	杯身	2号灰原	①(11.9) ②(4.8) ⑤1/3 受部径(14.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N5/~灰黄褐10V8/2 内、灰N5/	外面降灰
57	須恵器	杯身	2号灰原	①(12.6) ②(3.7) ⑤1/3 受部径(15.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	歪み
58	須恵器	甕 (口縁)	2号灰原	②(3.6) ⑤1/6	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英多量 B:やや不良 C:外、黒N2/ 内、灰7.5V4/1	外面降灰、波状文
59	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原	①(20.4) ②(7.5) ⑤破片	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部当具痕	A:精良 1~4mm白色粒子多量 B:良好 C: 外、黒褐2.5V3/1~暗灰黄2.5V4/2 内、黒褐 2.5V3/1~灰N5/	外面降灰、自然釉
60	須恵器	杯蓋	2号	①(13.2) ②3.5 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、当具痕	A:精良 1mm長石少量1~3mm石英多量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、灰N5/	外面降灰、外面自然釉
61	須恵器	杯蓋	2号	①(13.2) ②3.5 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、頂部自然釉付 着の為調整不明瞭 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm角閃石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	外面降灰、外面自然釉
62	須恵器	杯蓋	2号	①(13.6) ②3.5 ⑤1/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英角閃石少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、黒N2/	外面ヘラケズリが磨き 状の調整
63	須恵器	杯身	2号	①(11.9) ②4.2 ⑤1/6 受部径(13.7)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、当具痕	A:精良 1mm石英少量微細白色粒子多量 B:良 好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	外面降灰
64	須恵器	杯身	2号	①(11.3) ②4.0 ⑤1/3 受部径(13.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英少量 B:良好 C:外、オリブ灰2.5V5/1 内、灰N6/	外面降灰
65	須恵器	杯身	2号	①(11.8) ②4.0 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、灰N5/	ヘラ記号、別個体溶着
66	須恵器	甕 (口縁)	2号	①(11.8) ②(4.0) ⑤1/3	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、黒 2.5V2/1 内、黒褐2.5V3/1、黄灰2.5V4/1	内面降灰、歪み、自然 釉、波状文
67	須恵器	甕 (口縁)	2号	①(11.2) ②(2.5) ⑤1/8	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	波状文
68	須恵器	瓶類	2号	②(6.5) ⑤底部破片	外面:回転ナデ後カキメ、底部短いピッチのケズ リ 内面:タタキ後ナデ	A:精良 1mm長石角閃石微量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
69	須恵器	甕/蓋 (口縁)	2号	①(9.0) ②(5.0) ⑤1/4	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、工具ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子 B:良好 C:外、灰白7.5V7/1、黒N1.5/ 内、暗灰N3/	内外面降灰
70	須恵器	甕 (頸部)	2号	②(9.2) ⑤1/4頸部 頸部径(15.6)	外面:頸部回転ナデ、体部平行タタキ後カキメ 内面:頸部回転ナデ、体部当具後一部ナデ	A:精良 1~2mm黒色粒子赤色粒子 B:良好 C:外、灰白7.5V7/1 内、灰白N7/	
71	須恵器	大甕	2号	②(13.2) ⑤1/7	外面:回転ナデ後カキメ、指オサエ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰10V5/1	波状文、刺突による斜 線文
72	須恵器	大甕 (肩部)	2号	②(15.0) ⑤頸部~肩部破片	外面:頸部回転ナデ、体部擬格子タタキ 内面:頸部付け根に指オサエ、体部当具痕	A:精良 1~2mm白色粒子黒色粒子 B:良好 C:外、にぶい黄褐10V8/3 内、褐灰10V8/1	歪み
乙金葉跡 出土地不明							
73	須恵器	杯身	不明	①(11.6) ②3.7 ⑤4/1 受部径(13.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、当具痕	A:精良 微細黒色粒子少量 B:良好 C:外、明オリブ灰2.5V7/1 内、オリブ灰 2.5V6/1	ヘラ記号

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
74	須恵器	大甕 (頸部)	不明	② (10.1) ⑤頸部破片	外面:回転ナデ、カキメ後回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~1.5mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、黄灰2.5Y5/1	斜線文、接合部で剥離
75	須恵器	器台 (脚部)	不明	② (6.6) ③(31.2) ⑤1/8	外面:回転ナデ、ケズリ 内面:回転ナデ、ケズリ	A:精良 1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	外面降灰、5方向に2段 透孔、波状文、歪み
76	須恵器	器台 (脚部)	不明	② (1.5) ⑤破片	外面:回転ナデ、ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~3mm長石少量 B:良好 C:外、青灰5B5/1 内、灰N6/	歪み、波状文
77	土製品	窯壁	不明	長16.4 幅16.1 厚8.8		A:粗 1~3mm石英多量 C:外、灰白10YR7/1 内、極5YR6/8~褐灰10YR5/1	スサ混入
78	縄文土器	浅鉢 (口縁)	不明	② (4.6) ⑤1/10	外面:ナデ、磨減により調整不明瞭 内面:ナデ	A:精良 石英長石角閃石赤色粒子多量 B:やや 不良 C:外、暗灰N3/ 内、灰5Y5/1	条痕

表 8 東浦窯跡群出土遺物観察表

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
東浦窯跡群 1号窯跡							
79	須恵器	杯蓋	1号焼成部	①(10.4) ② (3.6) ⑤1/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、黒5Y2/1 内、灰10Y4/1	ヘラ記号、内外面降灰
80	須恵器	杯蓋	1号焼成部	①(12.8) ②3.6 ⑤1/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
81	須恵器	杯蓋	1号焼成部	①(13.0) ②3.3 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰オリーブ5GY6/1 内、灰N6/	ヘラ記号
82	須恵器	杯身	1号焼成部	②3.5 ⑤1/4	外面:回転ナデ、底部回転ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英角閃石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、黄灰2.5Y5/1	
83	須恵器	杯身	1号焼成部	② (3.6) ⑤1/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	別個体溶着
84	須恵器	甕 (口縁)	1号焼成部	② (7.7) ⑤1/10	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1~3mm長石少量 B:良好 C:外、褐灰10YR5/1 内、褐灰10YR5/1	連続斜線文
85	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(11.8) ②4.3 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm長石少量石英多量 B:やや不良 C:外、灰白2.5Y7/1 内、黄灰2.5Y7/2	
86	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(12.4) ② (2.8) ⑤1/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量白色粒子多量 B:良好 C:外、暗緑灰5G4/1 内、暗緑灰5G4/1	
87	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(11.9) ②3.8 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm石英多量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/1 内、黄灰2.5Y7/2	
88	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(12.1) ②3.9 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 2mm石英多量 B:良好 C:外、青灰5B5/1 内、青灰5B6/1	
89	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(13.0) ② (3.3) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英角閃石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	ヘラ記号、別個体溶着、自然釉
90	須恵器	杯蓋	1号焚口部	② (3.5) ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、暗灰N3/ 内、褐灰5YR4/1	ヘラ記号、外面降灰
91	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①13.0 ②4.0 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズ リ後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm乳白色粒子 B:やや不良 C:外、暗灰N3/ 内、暗灰N3/	内外面降灰、自然釉、 歪み
92	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(13.9) ② (3.2) ⑤1/8	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細石英長石少量 B:不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/2 内、にぶい黄橙 10YR7/2	
93	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(12.8) ② (3.7) ⑤3/4	外面:回転ナデ後ケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3.5mm石英多量 B:不良 C:外、淡黄2.5Y8/3 内、浅黄橙10YR8/3	ヘラ記号
94	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(12.2) ② (4.0) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ 指オサエ	A:精良 1~3mm石英多量 B:不良 C:外、灰白10YR8/1 内、灰白N8/	全体的に磨減
95	須恵器	杯蓋	1号焚口部	①(11.6) ② (1.8) ⑤1/4 受部径(13.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、オリーブ灰2.5GY5/1 内、オリーブ灰 5GY6/1	外面降灰
96	須恵器	杯蓋	1号焚口部	② (1.9) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細黒色粒子微量1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
97	須恵器	杯蓋	1号焚口部	② (2.7) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/2 内、灰白10YR8/2	
98	須恵器	杯蓋	1号焚口部	② (3.3) ⑤1/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英微量 B:やや不良 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y6/1	
99	須恵器	杯身	1号焚口部	①(9.9) ②3.1 ⑤1/2 受部径(12.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケ ズリ後ナデ、板状圧痕 内面:回転ナデ 指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、黒褐2.5Y3/1 内、暗灰N3/	外面降灰、歪み
100	須恵器	杯身	1号焚口部	①(10.3) ② (2.4) ⑤1/4口縁部 受部径(12.4)	外面:回転ナデ後ケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:やや不良 C:外、暗灰黄2.5Y5/2 内、灰褐10YR5/1	外面降灰
101	須恵器	杯身	1号焚口部	①(10.2) ②2.8 ⑤1/3 受部径(12.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケ ズリ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、黄灰2.5Y5/1	別個体溶着
102	須恵器	杯身	1号焚口部	①(10.2) ② (3.7) ⑤1/3 受部径(12.6)	外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ、底部ヘラ切 り 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 1~2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰白N7/	
103	須恵器	杯身	1号焚口部	①(10.4) ②3.3 ⑤1/3 受部径(13.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケ ズリ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、オリーブ黒5Y3/1 内、灰N4/	外面降灰
104	須恵器	杯身	1号焚口部	①10.9 ②3.6 ⑤4/5 受部径13.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズ リ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N4/	別個体溶着

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
105	須恵器	杯身	1号焚口部	①11.1 ②3.7 ⑤完形 受部径12.8	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 1~2mm長石少量石英白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	内外面降灰、歪み
106	須恵器	杯身	1号焚口部	①(11.2) ②(2.8) ⑤1/5 受部径(13.0)	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号、外面降灰
107	須恵器	杯身	1号焚口部	①(11.4) ②(2.8) ⑤1/6 受部径(13.6)	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm白色粒子 B:良好 C:外、灰白2.5Y7/1 内、灰白2.5Y7/1	ヘラ記号
108	須恵器	杯身	1号焚口部	①(11.6) ②(2.1) ⑤口縁部破片 受部径(14.0)	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR5/1 内、褐灰7.5YR5/1	外面溶着物
109	須恵器	杯身	1号焚口部	②(2.2) ⑤口縁部破片	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N4/	
110	須恵器	杯身	1号焚口部	②(3.1) ⑤口縁部破片	外面:回転ナゲ、降灰の調整不明瞭 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y6/1	溶着片あり、外面降灰
111	須恵器	杯身	1号焚口部	②(2.7) ⑤1/4口縁部	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、褐灰10YR6/1	
112	須恵器	高杯 (杯部)	1号焚口部	①(9.6) ②(4.0) ⑤1/4	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰N5/	
113	須恵器	高杯 (脚部)	1号焚口部	②(4.5) ⑤脚部破片	外面:ナゲ 内面:ナゲ	A:精良 1mm石英白色粒子微量 B:不良 C:外、にぶい橙7.5YR5/4 内、にぶい橙 7.5YR7/4	3方向に透孔
114	須恵器	杯蓋	1号前庭部	①(12.6) ②3.9 ⑤3/4	外面:回転ナゲ、ヘラ切り後回転ヘラ切り 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号
115	須恵器	杯蓋	1号前庭部	①(12.0) ②4.4 ⑤3/4	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ一部ナゲ 内面:回転ナゲ後ナゲ、指オサエ	A:精良 1~1.5mm石英白色粒子多量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰黄2.5Y7/2	
116	須恵器	杯蓋	1号前庭部	①12.7 ②3.9 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ、指オサエ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、黒10Y2/1 内、灰N4/	ヘラ記号、重焼痕、別 個体溶着
117	須恵器	杯身	1号前庭部	①(10.8) ②3.7 ⑤1/2 受部径(12.8)	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1~2.5mm白色粒子多量 B:良好 C:外、青灰5PB6/1 内、明青灰5PB7/1	
118	須恵器	高杯 (脚部)	1号前庭部	②(4.7) ③(6.4) ⑤1/2脚部	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y5/1	内面シボり痕、外面降灰
119	須恵器	高杯 (脚部)	1号前庭部	②(5.5) ③8.4 ⑤3/4	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm石英多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	内面ヘラ記号、内面シ ボり痕、外面磨減
120	須恵器	壺	1号前庭部	①(8.4) ②(4.1) ⑤1/6口縁部	外面:口縁部回転ナゲ、体部回転ナゲ後カキメ 内面:回転ナゲ	A:精良 1~1.5mm石英白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR5/2 内、灰黄褐10YR4/2	内外面降灰
121	須恵器	壺	1号前庭部	①10.6 ②10.5 ⑤ほぼ完形	外面:口縁部回転ナゲ、体部上半部回転ナゲ後カ キメ下半部回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号
122	須恵器	甌	1号前庭部	②(6.3) ⑤1/3脚部	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	外面降灰
123	須恵器	大甌 (口縁)	1号前庭部	①(60.0) ②(18.9) ⑤1/7口縁部	外面:口縁部回転ナゲ後一部カキメ、体部回転ナ ゲ 内面:回転ナゲ、工具ナゲ後ナゲ、指圧痕、体部 当具痕	A:精良 1~3mm長石角閃石金雲母少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y4/1	波状文
124	須恵器	杯蓋	1号灰原	①(12.1) ②3.6 ⑤3/4	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号、外面降灰
125	須恵器	杯蓋	1号灰原	①(12.6) ②3.3 ⑤1/4	外面:回転ナゲ、回転ヘラ切り後手持ちヘラケズ リ 内面:回転ナゲ後ナゲ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、黄灰2.5Y6/1	ヘラ記号
126	須恵器	杯身	1号灰原	①(9.8) ②3.7 ⑤1/4 受部径(11.8)	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、暗灰黄2.5Y5/2	ヘラ記号、外面降灰、 溶着物、焼き膨れ
127	須恵器	杯身	1号灰原	①(10.6) ②(4.0) ⑤1/4 受部径(12.4)	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、オリーブ黒7.5Y3/1 内、灰10Y5/1	ヘラ記号、焼き膨れ、 歪み
128	須恵器	高杯	1号灰原	①(10.4) ②(4.1) ⑤1/4	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰黄2.5Y6/2	
129	須恵器	高杯	1号灰原	①(11.2) ②(4.2) ⑤1/4	外面:上半部回転ナゲ、下半部回転ヘラケズリ後 カキメ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰10Y6/1 内、灰7.5Y6/1	
130	須恵器	椀	1号灰原	①(8.4) ②(5.0) ⑤1/4	外面:回転ナゲ、底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄褐10YR6/2 内、灰黄褐10YR5/2	ヘラ記号
131	須恵器	椀	1号灰原	①(14.0) ②(5.0) ⑤1/8	外面:回転ナゲ後底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	
132	須恵器	平瓶	1号灰原	②(10.0) ⑤1/2	外面:上半部回転ナゲ後カキメ、指頭痕、下半部 回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 1~2mm石英長石少量 B:良好 C:外、赤灰10R6/1 内、褐灰7.5YR6/1	
133	須恵器	すり鉢	1号灰原	①(17.0) ②(12.0) ⑤1/4	外面:工具による回転ナゲ、カキメ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰白N5/ 内、灰白N4/	接合部降灰、接合部で 剥離
134	須恵器	杯蓋	1号溝	①(13.2) ②(3.3) ⑤1/3	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1~3mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2	
135	須恵器	杯蓋	1号トレンチ	①(12.0) ②2.4 ⑤1/4	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
136	須恵器	杯蓋	1号トレンチ	①(14.0) ②4.3 ⑤2/3	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号
137	須恵器	杯身	1号トレンチ	①(10.6) ②3.5 ⑤1/3 受部径(12.8)	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ	A:精良 2~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	ヘラ記号
138	須恵器	杯身	1号トレンチ	①(10.0) ②3.7 ⑤1/4 受部径(12.0)	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
139	須恵器	杯身	1号トレンチ	①(12.7) ②3.0 ⑤1/5 受部径(14.6)	外面:回転ナゲ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナゲ後ナゲ	A:精良 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号、別個体溶着
140	須恵器	高杯 (脚部)	1号トレンチ	②(4.6) ③8.5 ⑤3/4底部	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	内面ヘラ記号、内面シ ボり痕
141	須恵器	高杯 (脚部)	1号トレンチ	②(5.8) ⑤脚部欠損	外面:回転ナゲ 内面:回転ナゲ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰白N7/ 内、灰N6/	内面シボり痕
142	須恵器	高杯 (脚部)	1号トレンチ	②(11.5) ⑤脚部欠損	外面:回転ナゲ後一部カキメ 内面:回転ナゲ、ナゲ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	内面降灰
143	須恵器	平瓶	1号トレンチ	②(3.6) ⑤頸部~肩部破片	外面:カキメ、浮文貼付 内面:回転ナゲ	A:精良 微細長石1mm角閃石白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰N5/ 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、風船技法、 内外面降灰

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調		備考
144	須恵器	甕 (口頭)	1号トレンチ	②(5.7) ⑤1/8口縁部	外面:口縁部回転ナデ、頸部平行タタキ後回転ナデ 内面:口縁部回転ナデ、頸部平行タタキ後指当痕、一部当具痕残る	A:精良 微細長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰黄2.5Y6/1		ヘラ記号、内外面降灰
145	須恵器	甕 (口頭)	1号トレンチ	②(7.4) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/1		連続斜線文
146	須恵器	杯蓋	1号	①11.1 ②4.0 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石多量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、黒N2/		内外面黒変
147	須恵器	椀	1号	①10.8 ②4.6 ⑤3/4	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後指オサエ	A:精良 小石混入 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/		ヘラ記号、歪み
148	須恵器	大甕 (口縁)	1号	②(14.0) ⑤口縁部破片	外面:口縁部ナデ、工具によるナデ、強いハケのアタリ、体部ナデ 内面:口縁部ナデ、降灰の為調整不明瞭、体部同心円当具痕	A:精良 1mm石英長石多量 B:良好 C:灰白5Y7/1~灰5Y6/1 内、灰5Y5/1		斜線文
149	須恵器	大甕 (口縁)	1号	②(4.2) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ、ハケ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石微量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/1~灰N5/ 内、黄灰2.5Y5/1		斜線文
150	須恵器	大甕	1号	②(28.9) ⑤胴部破片	外面:握格子タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 1mm長石白色粒子 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1~黄灰2.5Y5/1 内、黄灰2.5Y6/1		
東浦窯跡群 2号窯跡								
151	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①12.8 ②3.6 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 微細~1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/		ヘラ記号
152	焼き台	焼き台	2号焼成部	長13.0 幅12.0 厚1.1 ⑤破片	外面: 内面:同心円当具痕、端部ヘラ切り	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青黒5B2/1 内、青灰5B6/1		花崗岩に溶着、窯道具
153	須恵器	甕 (口縁)	2号燃焼部	①(16.0) ②(5.8) ⑤1/3	外面:口縁部回転ナデ、体部握格子タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕一部ナデ	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、浅黄2.5Y7/3 内、灰黄2.5Y7/2		ヘラ記号、全体的に磨滅
154	須恵器	大甕 (口縁)	2号燃焼部	②(6.1) ⑤口縁部破片	外面:カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰白7.5Y7/1		連続斜線文
155	須恵器	大甕 (口縁)	2号燃焼部	②(5.9) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:ナデ、工具ナデ、指オサエ	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰7.5Y5/1		波状文
156	須恵器	大甕 (口縁)	2号燃焼部	②(6.4) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ、カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰白N4/ 内、灰7.5Y5/1		波状文、内面降灰
157	須恵器	杯蓋	2号禁口部	①(14.0) ②(3.8) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ、当具痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、緑灰10G5/1 内、青灰5B6/1		ヘラ記号、穿孔
158	須恵器	杯蓋	2号禁口部	①(13.6) ②(3.8) ⑤1/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/2 内、にぶい黄橙10YR7/2		
159	須恵器	杯蓋	2号溝	①13.1 ②4.6 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B5/1 内、青灰5B6/1		ヘラ記号、歪み
160	須恵器	杯蓋	2号溝	①(13.1) ②(3.0) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、青灰5B6/1		
161	須恵器	高杯 (杯部)	2号溝	①(12.0) ②(3.8) ⑤1/8	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、降灰の為調整不明瞭	A:精良 1mm石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、浅黄2.5Y7/3		内面降灰
162	須恵器	杯蓋	2号	①12.1 ②4.1 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子少量黒色粒子赤色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰白2.5Y7/1 内、灰白2.5Y7/1		ヘラ記号
163	須恵器	杯蓋	2号	①12.3 ②4.3 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰白7.5Y7/1		ヘラ記号
164	須恵器	杯蓋	2号	①12.1 ②4.3 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子少量黒色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2		ヘラ記号、天井部押し出し技法
165	須恵器	杯蓋	2号	①12.4 ②4.4 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ	A:精良 微細~1mm石英長石角閃石少量 B:やや不良 C:外、灰白10YR8/2 内、浅黄2.5Y7/3		ヘラ記号
166	須恵器	杯蓋	2号	①13.8 ②4.2 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰黄2.5Y7/2		
167	須恵器	杯蓋	2号	①12.7 ②3.1 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B65/1 内、青灰10B66/1		ヘラ記号
168	須恵器	杯蓋	2号	①12.7 ②3.6 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ後指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰10B66/1 内、青灰5B65/1		ヘラ記号
169	須恵器	杯身	2号	①10.4 ②4.0 ⑤完形 受部径12.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ	A:精良 微細角閃石少量1mm白色粒子微量 B: やや不良 C:外、灰白10YR7/1 内、にぶい黄橙10YR7/2		ヘラ記号
170	須恵器	杯身	2号	①10.6 ②4.3 ⑤3/5 受部径12.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細長石1mm角閃石少量 B:やや不良 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰7.5Y6/1		ヘラ記号
171	須恵器	杯身	2号	①10.7 ②3.8 ⑤ほぼ完形 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ	A:精良 微細長石角閃石少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/1		ヘラ記号
172	須恵器	杯身	2号	①11.2 ②3.3 ⑤完形 受部径13.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm白色粒子赤色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1		ヘラ記号
173	須恵器	杯身	2号	①9.9 ②3.7 ⑤完形 受部径12.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石微量 B:やや不良 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y6/1		ヘラ記号、外面磨滅
174	須恵器	杯身	2号	①10.6 ②3.8 ⑤完形 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N7/		溶着物
175	須恵器	杯身	2号	②(3.0) ⑤口縁~底部破片	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、淡黄2.5Y8/3 内、淡黄2.5Y8/3		穿孔
176	須恵器	甕 (口縁)	2号	②(5.5) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ、ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰7.5Y4/1		斜線文
177	須恵器	大甕 (口頭)	2号	①(72.8) ②(16.3) ⑤1/8口縁部	外面:口縁部ナデ、頸部工具による回転ナデ後一部ナデ、体部平行タタキ 内面:口縁部ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm石英長石多量 B:良好 C:外、灰7.5Y4/1 内、灰10Y4/1		連続斜線文、内面頸部粘土貼付
東浦窯跡群 3号窯跡								
178	須恵器	高杯 (杯部)	3号焼成部	②(3.6) ⑤杯部破片	外面:カキメ 内面:ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、にぶい赤褐5YR4/3 内、にぶい赤褐5YR4/3		沈線文
179	須恵器	甕	3号焼成部	②(6.6) ⑤胴部~底部破片	外面:上半部カキメ、下半部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1~黒褐2.5Y3/1 内、黒2.5Y2/1		刺突文、内外面降灰

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
180	須恵器	杯蓋/身	3号焼成部	長(12.0) ②(1.8) ⑤破片	外面:磨減の不明瞭 内面:磨減の不明瞭	A:1mm石英微量長石少量 B:良好 C:外、に ぶい黄橙10YR7/4 内、にぶい黄橙10YR7/4	穿孔
181	須恵器	甕 (口頸)	3号焼成部	①22.2 ②(14.3) ⑤口縁~肩部破片	外面:ナデ、振格子タタキ 内面:ナデ、同心円当具痕	A:精良 微細長石1mm石英白色粒子少量 B:良 好 C:外、暗灰N3/~灰オリーブ5Y5/2 内、暗 灰N3/	溶着物
182	須恵器	杯蓋	3号燃焼部	①(12.8) ②(3.5) ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1~2mm石英少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰、 焼き歪み
183	須恵器	杯蓋	3号燃焼部	①(12.3) ②3.5 ⑤1/2	外面:回転ナデ、回転ヘラケズリ、一部未調整、 工具痕 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm石英2mm白色粒子少量 B: やや不良 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号
184	須恵器	杯蓋	3号燃焼部	①13.0 ②3.9 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指圧痕	A:精良 1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号、外面降灰
185	須恵器	高杯	3号燃焼部	①13.0 ②(16.0) ⑤4/5 受部径15.7	外面:杯部回転ナデ後カキメ、脚部回転ナデ後カ キメ、カキメ後ナデ 内面:杯部回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	杯部に激しい歪み、溶 着物
186	須恵器	杯蓋	3号焚口部	①(13.2) ②3.3 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰白2.5Y7/1	ヘラ記号、焼き膨れ
187	須恵器	杯蓋	3号焚口部	①(13.4) ②3.6 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰白N7/	自然釉、外面降灰
188	須恵器	杯蓋	3号焚口部	①(14.2) ②(3.9) ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y7/1	ヘラ記号、焼成後穿孔
189	須恵器	杯身	3号焚口部	①11.1 ②4.4 ⑤ほぼ完形 受部径13.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子多量3mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰10Y4/~灰白7.5Y8/1 内、灰 白7.5Y7/1	
190	須恵器	蓋	3号焚口部	①(6.0) ②(1.9) ⑤1/4	外面:回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量黒色粒子多量 B:良 好 C:外、オリーブ黒10Y3/1 内、オリーブ黒 10Y3/1	ヘラ記号
191	須恵器	高杯 (杯部)	3号焚口部	①(11.2) ②(3.9) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N4/	内外面降灰
192	須恵器	高杯 (脚部)	3号焚口部	②(4.8) ③(11.2) ⑤破片	外面:回転ナデ、カキメ後一部ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 白色粒子赤色粒子多量 B:不良 C:外、灰オリーブ5Y6/2 内、灰オリーブ5Y6/2	内外面線刻復数
193	須恵器	椀	3号焚口部	①10.8 ②6.8 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ、底部回転ヘラケズリ、中央部未 調整 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号、内面降灰
194	須恵器	杯身	3号前庭部	①10.6 ②3.3 ⑤2/3 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、ハケ状工具痕ナデ、指頭痕	A:精良 微細~3mm石英長石やや多量 B:良好 C:外、灰N6/~N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号
195	須恵器	高杯 (杯部)	3号前庭部	①(13.2) ②(3.5) ⑤1/4口縁部	外面:回転ナデ、脚付け後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細角閃石少量雲母多量1mm長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1~暗灰N3/ 内、灰黄 2.5Y6/2	刺突文、内面降灰
196	須恵器	甕 (口縁)	3号前庭部	①(17.2) ②(4.2)	外面:口縁部回転ナデ、頸部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、頸部当具痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	内面降灰
197	須恵器	杯身	3号煙道	①12.9 ②4.3 ⑤完形 受部径16.1	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/1	穿孔
198	須恵器	杯身	3号	①(12.4) ②(4.1) ⑤1/4 受部径(15.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 長石多量黒色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y5/1	内面降灰
199	須恵器	杯身	3号	①10.7 ②3.7 ⑤1/2 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ナデ 内面:ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 微細長石少量1~2mm石英少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号
200	縄文土器	浅鉢	3号	②(5.8) ⑤破片	外面:ナデ 内面:ナデ	A:粒子少なめ 石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR4/3 内、にぶい黄橙 10YR6/3	
東浦窯跡群 出土地不明							
201	須恵器	杯蓋	不明	①12.0 ②4.1 ⑤4/5	外面:ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:ナデ、同心円当具後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰白7.5Y7/2	
202	須恵器	杯蓋	不明	①(12.2) ②5.5 ⑤1/4	外面:ナデ、回転ヘラケズリ 内面:ナデ、同心円当具後ナデ	A:精良 白色粒子黒色粒子多量2mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y6/1	歪み
203	須恵器	杯蓋	不明	①(13.0) ②4.5 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、同心円当具痕、指オサエ	A:黒色粒子多量2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y5/1	口縁部歪み
204	須恵器	杯蓋	不明	①(13.2) ②4.8 ⑤1/2	外面:ナデ、回転ヘラケズリ 内面:ナデ、同心円当具後ナデ	A:精良 赤色粒子少量1~2mm白色粒子多量 B: 良好 C:外、灰N7/ 内、灰N7/	
205	須恵器	杯蓋	不明	①(11.7) ②3.5 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ後ナデ	A:精良 微細長石角閃石1~2mm石英少量 B:や や不良 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、黄灰2.5Y6/1	降灰
206	須恵器	杯蓋	不明	②(2.6) ⑤破片 穿孔径2.5	外面:ナデ、回転ヘラケズリ 内面:磨減により調整不明瞭	A:精良 赤色粒子1mm白色粒子多量 B:不良 C:外、橙7.5YR6/6 内、橙7.5YR6/6	焼成前穿孔
207	須恵器	杯蓋	不明	②(2.7) ⑤破片	外面:回転ナデ、ヘラ切り未調整 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子微細長石1~2mm石英少量 B: 良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号
208	須恵器	杯身	不明	①(9.8) ②3.2 ⑤1/3 受部径(12.0)	外面:ナデ、回転ヘラケズリ 内面:ナデ、当具痕後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰 N5/~黒褐2.5Y3/1 内、オリーブ灰2.5Y5/1、受 部、灰N5/	ヘラ記号
209	須恵器	杯身	不明	①(11.6) ②3.1 ⑤1/4 受部径(14.0)	外面:ナデ、ヘラケズリ 内面:ナデ、当具痕後ナデ	A:精良 微細角閃石微量1mm長石少量 B:良好 C:外、浅黄2.5Y7/3~暗灰黄2.5Y5/2 内、黄灰 2.5Y5/1	ヘラ記号、別個体溶着
210	須恵器	杯身	不明	①(11.6) ②(3.9) ⑤1/5 受部径(14.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y6/1	自然釉
211	須恵器	杯身	不明	①12.2 ②2.7 ⑤2/3 受部径15.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ、当具痕後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/2	内外面降灰、自然釉、 溶着物、歪み
212	須恵器	杯身	不明	①(12.2) ②3.8 ⑤1/4 受部径(14.2)	外面:回転ナデ後ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕後ナデ	A:精良 微細長石1mm石英白色粒子少量 B:良 好 C:外、灰N5/ 内、黄灰2.5Y4/1	
213	須恵器	杯身	不明	①(12.2) ②4.1 ⑤1/4 受部径(14.4)	外面:ナデ、回転ヘラケズリ 内面:ナデ、指オサエ	A:精良 微細~2mm石英長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/1~にぶい黄2.5Y6/4 内、に ぶい黄2.5Y6/4	
214	須恵器	杯身	不明	①(12.4) ②(4.8) ⑤1/4 受部径(14.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、ナデ、当具痕	A:精良 微細長石1mm角閃石白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	外面降灰、自然釉、別 個体溶着

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
215	須恵器	杯蓋 杯身	不明	杯蓋 ①(13.6) ②3.3 杯身 ①(12.8) ②3.8 ⑤1/4 受部径(15.6)	杯蓋 外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具痕 杯身 外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:ナデ、当具後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:蓋身共に、外、浅黄2.5Y7/4 内、暗青灰10B6/4/1	蓋と身が溶着、外面降灰
216	須恵器	高杯	不明	②(11.0) ⑤杯部へ脚部破片	外面:杯部ナデ、脚部カキメ 内面:杯部回転ナデ、指オサエ、脚部ナデ	A:精良 微細長石1~2mm石英白色粒子少量 B: やや不良 C:外、灰5Y4/1 内、暗灰黄5Y5/2	刺突文、3方向に透孔
217	須恵器	甕	不明	長(9.3) 厚1.5 ⑤胴部破片	外面:平行タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 1mm長石1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	
218	須恵器	甕 (底部)	不明	②(14.5) ⑤破片	外面:振格タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、黒2/ 内、暗灰N3/	自然釉多量、須恵器破片溶着
219	須恵器	甕 (体部)	不明	長(22.8) 厚1.3 ⑤破片	外面:振格タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 1mm白色粒子少量微細金雲母微量 B: 良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、にぶい黄橙 10YR6/4	
220	瓦	平瓦	不明	⑤破片	凹面:布目痕 凸面:タタキ	A:白色粒子1mm少量 B:良好 C:凹、灰5Y4/1 凸、灰7.5Y4/1	

表9 大谷窯跡群出土遺物観察表

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
大谷窯跡群 1号窯跡							
221	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①11.2 ②3.7 ⑤7/8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細~1mm黒色粒子少量 B:良好 C:外、淡黄2.5Y8/3 内、灰黄2.5Y7/2	
222	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①11.4 ②3.6 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子微量 B:良好 C:外、黒褐10YR3/1 内、褐灰10YR5/1	ヘラ記号、外面降灰
223	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①11.6 ②2.7 ⑤7/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:やや良 B:良好 C:外、灰N5/ 内、暗灰黄2.5Y5/2	ヘラ記号、溶着痕、内 外面降灰、歪み
224	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①(11.8) ②2.9 ⑤3/4	内面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 外面:回転ナデ	A:やや良 砂粒多量1~3mm石英角閃石白色粒子 ごく少量 B:良好 C:外、黒褐10YR3/1 内、 灰N4/	ヘラ記号、外面降灰
225	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①11.8 ②3.1 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm長石粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、褐灰10YR4/1	ヘラ記号、内外面降灰
226	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①(11.9) ②3.2 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:やや良 1~3mm長石粒子多量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR7/1 内、灰N6/	ヘラ記号、外面降灰
227	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①(12.0) ②3.5 ⑤7/8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、青灰5PB6/1 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰
228	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①12.2 ②4.2 ⑤完形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細~1mm角閃石明青色粒子多量 B: 良好 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/1	ヘラ記号
229	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①12.4 ②3.6 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黒褐2.5Y3/1 内、黒2.5Y2/1	内外面降灰、ヘラ記 号、自然釉、重焼、焼 き跡
230	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①(12.4) ②4.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm石英長石白色粒子少量 B:やや 不良 C:外、浅黄2.5Y7/3 内、灰黄2.5Y7/2	ヘラ記号
231	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①12.5 ②3.3 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR5/1 内、褐灰10YR4/1	ヘラ記号、自然釉
232	須恵器	杯蓋	1号燃焼部	①9.5 ②3.5 ⑤完形 受部径11.6	外面:手持ちヘラケズリ、ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~5mm黒色粒子多量石英白色粒子少量 B:良 好 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、溶着物、外 面降灰、歪み
233	須恵器	杯身	1号燃焼部	①9.0 ②3.3 ⑤完形 受部径11.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子微量 B:良好 C:外、黒褐10YR3/1 内、黒褐5YR2/1	ヘラ記号
234	須恵器	杯身	1号燃焼部	①10.0 ②3.3 ⑤ほぼ完形 受部径12.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズ リ後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰白10YR7/1 内、にぶい黄橙10YR7/2	ヘラ記号
235	須恵器	杯身	1号燃焼部	①11.0 ②3.6 ⑤9/10 受部径(12.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm長石粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N4/	ヘラ記号、降灰、歪 み、溶着物
236	須恵器	杯身	1号燃焼部	①10.6 ②3.4 ⑤完形 受部径12.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~5mm粒子多量 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、黒褐10YR3/1	ヘラ記号
237	須恵器	杯身	1号燃焼部	①(10.5) ②3.5 ⑤1/2 受部径(12.2)	外面:回転ナデ、底部降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	外面降灰、溶着物、歪 み
238	須恵器	杯身	1号燃焼部	①10.8 ②3.5 ⑤4/5 受部径(12.9)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:2~4mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰N4/	溶着物、外面降灰
239	須恵器	杯身	1号燃焼部	①(10.6) ②(3.3) ⑤1/3 受部径(11.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~5mm石英白色粒子少量 B:良好 C:外、にぶい赤褐5YR5/3 内、にぶい赤褐 5YR5/4	穿孔
240	須恵器	杯身	1号燃焼部	①10.7 ②3.0 ⑤ほぼ完形 受部径12.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、黒褐2.5YR3/1	ヘラ記号、窯道具、穿 孔
241	須恵器	碗	1号燃焼部	①(10.5) ②(4.5) ⑤1/8	外面:回転ナデ、底部工具ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	内面降灰、外面シボリ 痕
242	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(20.4) 幅(16.6) 厚2.4 ⑤1/4 側縁部、狭端部	凹面:ケズリ 凸面:ケズリ後ナデ、一部工具ナデ、指頭圧痕	A:精良 B:良好 C:凹、灰N6/ 凸、灰白7.5Y7/1	布目痕、模骨痕
243	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(16.2) 幅(14.6) 厚1.5 ⑤1/5 側縁部、狭端部	凹面:端部面取り 凸面:端部面取り、タタキ後ナデ、一部ケズリ、 切断痕	A:精良 1~3mm長石白色粒子多量 B:良好 C:凹、灰N5/ 凸、暗赤褐2.5YR3/2	布目痕、模骨痕、紐の 痕跡
244	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(11.1) 幅(16.2) 厚1.2 ~1.5 ⑤1/10 側縁部、広端部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:ナデ、工具痕、指オサエ	A:精良 2~3mm白色粒子少量 B:不良 C:凹、灰7.5Y5/1 凸、黄灰2.5Y6/1	布目痕、模骨痕、糸切 り痕、紐の痕跡、粘土 継目
245	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(13.9) 幅(12.9) 厚1.2 ~1.6 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:端部面取り、タタキ、ナデ	A:精良 2~3mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰7.5Y5/1 凸、7.5Y6/1	布目痕、模骨痕
246	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(12.5) 幅(6.1) 厚0.8 ~1.5 ⑤1/12 側縁部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:端部面取り、平行タタキ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子赤色粒子少量 B:不良 C:凹、灰白2.5Y7/1 凸、黄灰2.5Y6/1	布目痕、模骨痕、紐の 痕跡

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
247	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(26.9) 幅(12.6) 厚1.5 ⑤2/3 側縁部、広端部	凹面: 端部面取り、工具痕 凸面: 平行タタキ後ケズリ、ケズリ後ナデ、工具痕	A: 1~2mm白色粒子少量 B: 良好 C: 凹、暗灰N3/ 凸、灰N4/	布目痕、根骨痕、糸切り痕、紐の痕跡、降灰
248	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(21.0) 幅(11.8) 厚1.1 ⑤1/5 側縁部、広端部	凹面: 端部面取り 凸面: タタキ後ナデ、工具痕	A: 1~3mm白色粒子1~2mm黒色粒子 B: 良好 C: 凹、灰10Y4/1 凸、灰7.5Y5/1	根骨痕、紐の痕跡、凸面降灰
249	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(19.1) 幅(15.2) 厚1.7 ⑤1/5 側縁部、広端部	凹面: 端部面取り、板状圧痕、タガ状の圧痕 凸面: 平行タタキ、工具痕	A: 精良 B: 良好 C: 凹、黒褐2.5Y3/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、根骨痕、溶着片、凹面降灰、二次焼成
250	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(15.8) 幅(10.2) 厚1.1 ⑤1/10 側縁部	凹面: 端部面取り、ナデ 凸面: 端部面取り、平行タタキ後ケズリ	A: 1mm白色粒子少量 B: 良好 C: 凹、灰7.5Y6/1 凸、灰7.5Y5/1	布目痕、根骨痕、糸切り痕、凹面降灰
251	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(8.8) 幅(8.5) 厚1.2~1.8 ⑤1/20 側縁部、広端部	凹面: 端部面取り、ナデ 凸面: 端部面取り、タタキ後ナデ、工具痕	A: 精良 2~3mm白色粒子少量 B: 良好 C: 凹、灰N6/ 凸、灰N6/	布目痕、根骨痕、紐の痕跡、帯状粘土継目
252	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(24.3) 幅(12.9) 厚1.3 ⑤1/4 狭端部	凹面: 降灰の調整不明瞭 凸面: ナデ	A: 2~6mm白色粒子黒色微粒子多量 B: 良好 C: 凹、灰7.5Y4/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、根骨痕、紐の痕跡 凹凸面降灰
253	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(6.8) 幅(9.0) 厚1.2~1.5 ⑤1/20	凹面: 降灰の調整不明瞭 凸面: タタキ後ナデ、ヘラケズリ	A: 精良 金雲母ごく少量 B: 不良 C: 凹、灰10Y7/1 凸、灰10Y8/2	布目痕、根骨痕、糸切り痕、紐の痕跡、粘土継目
254	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(14.5) 幅(11.4) 厚1.5 ⑤1/12	凹面: 降灰の調整不明瞭 凸面: 平行タタキ、指頭痕、工具痕	A: 精良 1mm長石等白色粒子少量 B: 良好 C: 凹、灰N5/ 凸、灰N5/	布目痕、根骨痕
255	瓦	平瓦	1号燃焼部	長(11.4) 幅(10.0) 厚1.1 ⑤1/10	凹面: 端部面取り、工具痕 凸面: ヘラケズリ、タタキ、工具痕	A: 精良 1mm白色粒子少量 B: 良好 C: 凹、灰N5/~灰N6/ 凸、灰N5/	布目痕、根骨痕、紐の痕跡
256	須恵器	杯蓋	1号焚口	①11.8 ②3.6 ⑤2/3	外面: 回転ナデ後手持ちヘラケズリ、工具ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ、指オサエ	A: 精良 1~3mm長石等白色粒子多量 B: 良好 C: 外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号、内外面降灰
257	須恵器	杯蓋	1号焚口	①(12.0) ②3.6 ⑤3/5	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、灰N6/ 内、灰N6/	竹管文、内外面降灰
258	須恵器	杯蓋	1号焚口	①12.1 ②4.1 ⑤9/10	外面: 回転ナデ後手持ちヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ、指オサエ	A: 精良 1~2mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、暗灰N3/~灰褐7.5Y4/2 内、暗灰N3/	ヘラ記号、口径歪み
259	須恵器	杯身	1号焚口	①10.8 ②3.9 ⑤3/4 受部径12.8	外面: 降灰の調整不明瞭 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、にぶい黄褐10YR5/4、 黒2.5Y2/1 内、黒褐10YR3/1	ヘラ記号、杯蓋溶着、内外面降灰、自然釉、内面焼き跡
260	須恵器	匙(口頭)	1号焚口	①(4.5) ②(5.3) ⑤2/5	外面: 回転ナデ 内面: 回転ナデ	A: 精良 1~2mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰5Y6/1 内、灰7.5Y5/1	内外面シボリ痕
261	須恵器	椀	1号焚口	②(8.7) ⑤1/10	外面: カキマ状回転ナデ、回転ヘラケズリ後ナデ 内面: 回転ナデ、指オサエ	A: 精良 白色微粒子少量 B: 良好 C: 外、灰白5Y7/1 内、灰白2.5Y7/1	内外面降灰
262	須恵器	大甕	1号焚口	①(40.0) ②(15.5) ⑤6/1口縁部	外面: 口縁部工具による回転ナデ、指頭痕、体部平行タタキ痕 内面: 口縁部回転ナデ後工具ナデ、指オサエ、体部同心内当具痕	A: 2~3mm白色粒子ごく少量 B: 良好 C: 外、オリープ黒5Y3/1 内、灰7.5Y5/1	外面降灰、自然釉、焼き跡
263	須恵器	杯蓋	1号焼成部	①(11.8) ②(2.7) ⑤1/7	外面: 回転ナデ ヘラ切り 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~2mm白色粒子黒色微粒子少量 B: 良好 C: 外、黒2.5Y2/1 内、灰N5/	外面降灰、一部磨滅
264	須恵器	杯蓋	1号焼成部	②(3.2) ⑤1/3	外面: ヘラ切り後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ 指オサエ	A: 精良 1~2mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰白10Y7/1 内、灰白10Y7/1	竹管文、外面降灰
265	須恵器	杯蓋	1号焼成部	①(10.6) ②3.3 ⑤1/5 受部径(13.0) 幅み径2.3	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、にぶい橙5YR6/4 内、にぶい橙5YR6/4	ヘラ記号
266	須恵器	杯蓋	1号焼成部	②(1.1) ⑤1/14	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ	A: 精良 微細角閃石少量 B: 良好 C: 外、赤灰10R1/6 内、黄灰2.5Y5/1	外面降灰
267	須恵器	杯身	1号焼成部	①(9.9) ②<3.3> ⑤1/4	外面: 降灰により調整不明瞭 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰10Y7/1 内、褐灰10YR6/1	外面降灰、溶着物
268	須恵器	杯身	1号焼成部	①11.9 ②4.5 ⑤ほぼ完形 受部径12.5	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~3mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰褐5YR4/2 内、にぶい赤褐2.5Y4/3	歪み
269	須恵器	高台付杯	1号焼成部	③(9.5) ②(16.0) ⑤1/6	外面: ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 B: やや不良 C: 外、浅黄2.5Y7/3 内、浅黄2.5Y7/3	磨滅
270	須恵器	高杯(杯部)	1号焼成部	①(9.8) ②<3.3> ⑤1/2	外面: 回転ナデ後上部カキマ下半部回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ	A: 精良 白色粒子黒色微粒子少量 B: 良好 C: 外、灰10Y5/1 内、灰5Y5/1	粘土貼り付け痕
271	須恵器	高杯(脚部)	1号焼成部	②<3.5> ③5.8 ⑤脚部完形	外面: 回転ナデ後上半部カキマ下半部回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~2mm白色粒子石英少量 B: 良好 C: 外、灰N4/ 内、暗オリープ灰2.5Y4/1	内面ヘラ記号、内面シボリ痕、接合部で剥離、歪み
272	須恵器	高杯(脚部)	1号焼成部	②(5.8) ③8.4 ⑤4/5	外面: 回転ナデ後カキマ 内面: 回転ナデ	A: 精良 1mm白色粒子多量 B: 良好 C: 外、灰N5/ 内、灰N5/	内面ヘラ記号、内面シボリ痕
273	須恵器	椀	1号焼成部	①(9.4) ②4.9 ⑤1/2	外面: カキマ、底部手持ちヘラケズリ 内面: ナデ、指オサエ、降灰の調整不明瞭	A: 精良 B: 良好 C: 外、暗褐7.5YR3/3 内、黒褐7.5YR3/1	内面降灰
274	須恵器	ナリ鉢	1号焼成部	②(6.7) ③8.0 ⑤1/2	外面: 回転ナデ後ナデ、底部工具ナデ 内面: 回転ナデ	A: 精良 1mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰白N7/ 内、灰N5/	内外面一部降灰
275	須恵器	杯蓋(幅み)	1号焼成部	②3.6 ④3.7	外面: ナデ 内面: ナデ	A: 精良 1mm白色粒子少量 B: 不良 C: 外、にぶい黄橙10YR7/3 内、灰黄褐10YR5/2	蓋部欠損、外面シボリ痕
276	須恵器	杯蓋	1号窯尻N03	①10.2 ②3.1 ⑤9/10	外面: 回転ナデ後工具による回転ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~3mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰5Y4/1~褐灰7.5YR5/2 内、褐灰7.5YR5/2	穿孔
277	須恵器	杯蓋	1号窯尻	①10.4 ②3.4 ⑤4/5	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ、指オサエ	A: 精良 1mm白色粒子黒色微粒子少量 B: 良好 C: 外、灰5Y4/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号
278	須恵器	杯蓋	1号窯尻けむ出し	①11.6 ②3.5 ⑤2/3	外面: 回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ、指頭痕	A: 精良 1mm白色粒子極少量 B: やや不良 C: 外、灰10Y5/1 内、灰赤2.5YR5/2	ヘラ記号、外面降灰、内面焼き跡
279	須恵器	杯蓋	1号窯尻けむ出し	①12.4 ②4.0 ⑤ほぼ完形	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰7.5YR6/1 内、灰N5/	ヘラ記号、内外面降灰
280	須恵器	杯蓋	1号窯尻けむ出し	①12.6 ②3.6 ⑤7/8	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、灰5Y4/1 内、褐灰10YR5/1	ヘラ記号、杯身片溶着、外面降灰、焼き跡
281	須恵器	杯身	1号窯尻けむ出し	①11.1 ②3.2 ⑤5/6 受部径13.5	外面: 降灰の調整不明瞭 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 1~3mm長石等白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰N6/ 内、灰6/	外面降灰、溶着物
282	須恵器	杯身	1号窯尻N04	①11.9 ②3.2 ⑤ほぼ完形 受部径12.8	外面: 降灰の調整不明瞭 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 1~3mm石英長石少量 B: 良好 C: 外、黒2.5Y2/1 内、灰白7.5Y7/1	外面降灰、溶着物
283	須恵器	杯身	1号煙道	①10.2 ②3.7 ⑤ほぼ完形 受部径12.5	外面: 回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 2~3mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、黒褐7.5YR3/1、にぶい褐7.5YR5/3 内、褐灰7.5YR4/1~灰褐7.5YR5/2	ヘラ記号 外面降灰

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
284	須恵器	杯身	1号窯尻けむ出し	①(10.2) ②4.0 ③5/6 受部径(12.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、底部ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/1	ヘラ記号
285	須恵器	高杯(脚部)	1号窯尻けむ出し	②(8.3) ③脚部2/5	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰5Y4/1	内外面シボリ痕、外面降灰
286	瓦	平瓦	1号焼成部	長(13.8) 幅(9.8) 厚1.6 ⑤1/6 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ、工具痕	A:1mm~5mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、黒地2.5Y3/1 凸、黄灰2.5Y5/1	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
287	瓦	平瓦	1号焼成部	長(9.5) 幅(12.2) 厚1.2 ~1.4 ⑤1/10程度 狭端部、側縁部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ	A:微細~4mm白色粒子 B:良好 C:凹、オリープ黒5Y3/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
288	瓦	平瓦	1号焼成部	長(11.9) 幅(12.1) 厚1.1~1.4 ⑤6/1 側縁部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:平行タタキ、ケズリ後ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子微量 B:良好 C:凹、黄灰10YR5/1 凸、黄灰10YR6/1	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
289	瓦	平瓦	1号焼成部	長(13.3) 幅(16.5) 厚1.4 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ、端部面取り	A:精良 1mm~2mm白色粒子多量 B:良好 C:凹、黄灰2.5Y5/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、模骨痕、糸切り痕
290	瓦	平瓦	1号焼成部	長(10.8) 幅(12.7) 厚1.4 ~1.6 ⑤1/10 側縁部、広端部	凹面:ケズリ 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1~2mm角閃石白色粒子少量 B:不良 C:凹、橙5YR7/8 凸、橙5YR7/8	布目痕、模骨痕、紐の痕跡、磨滅
291	瓦	平瓦	1号焼成部	長(11.2) 幅(11.0) 厚2.2 ⑤1/10 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ、指オサエ	A:1~2mm白色粒子多量 B:良好 C:凹、赤灰 2.5YR5/1 凸、にぶい赤灰2.5YR5/3	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
292	瓦	平瓦	1号焼成部	長(11.9) 幅(8.6) 厚1.2 ~1.4 ⑤1/9 側縁部、広端部	凹面: 凸面:工具ナデ、工具痕	A:2~4mm白色粒子微量 B:良好 C:凹、灰5Y4/1 凸、黄灰2.5Y4/1	布目痕、模骨痕、紐の痕跡、糸切り痕
293	瓦	平瓦	1号焼成部	長(16.4) 幅(11.6) 厚1.2~1.7 ⑤1/5 広端部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:タタキ後ナデ、ケズリ、工具痕、指オサエ	A:1~2mm白色粒子微量 B:良好 C:凹、暗灰N3/ 凸、灰5Y4/1	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
294	瓦	丸瓦	1号焼成部	長(19.0) 幅(12.4) 厚1.6 ⑤1/4 側縁部、広端部	凸面:タタキ後ナデ 凹面:端部面取り、ナデ、ケズリ	A:精良 1~3mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、褐灰7.5YR5/1 凸、褐灰10YR6/1	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
295	瓦	道具瓦	1号焼成部	長(17.9) 幅(16.6) 厚1.7 ⑤1/5 側縁部、広端部	凹面:ケズリ ユビオサエ 模骨痕 凸面:ナデ 平行タタキ ケズリ 指オサエ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰5Y5/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、模骨痕
296	須恵器	杯蓋	1号溝	①10.6 ②4.5 ③完形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色微粒子1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号、内外面降灰
297	須恵器	杯身	1号溝	①11.3 ②3.6 ③完形 受部径13.1	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~5mm石英白色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰10Y5/1	ヘラ記号、歪み
298	須恵器	杯蓋	1号灰原	①(11.6) ②4.6 ③2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズリ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰褐7.5YR5/2 内、灰白7.5Y7/1	ヘラ記号、内外面降灰、歪み
299	須恵器	杯蓋	1号灰原	①11.6 ②4.1 ③3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、工具による頂部調整 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~3mm白色粒子黒色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰5Y6/1	ヘラ記号、外面降灰
300	須恵器	杯身	1号灰原	①(9.0) ②3.0 ③4/5 受部径(11.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ 当具痕か	A:精良 微細角閃石ごく少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰N6/	ヘラ記号、溶着片
301	須恵器	杯身	1号灰原	①9.3 ②2.7 ③4/5 受部径11.3	外面:回転ナデ、底部ヘラ切り離し後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリープ黒5Y3/1 内、黄灰2.5Y4/1	ヘラ記号、外面降灰、別個体溶着
302	須恵器	杯身	1号灰原	①10.8 ②3.5 ③4/5 受部径13.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、底部未調整 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~3mm長石等白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号
303	須恵器	杯身	1号灰原	①11.2 ②3.7 ③2/3 受部径13.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、底部降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰
304	須恵器	高杯(杯部)	1号灰原	①(9.6) ②(6.0) ③3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ナデ 内面:回転ナデ後指オサエ	A:精良 2~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、褐灰10YR4/1	外面降灰
305	須恵器	高杯(脚部)	1号灰原	②(6.0) ③脚部完形 脚幅径7.2	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰N4/	内面ヘラ記号、内外面シボリ痕
306	須恵器	長頸壺	1号灰原	②(9.2) ③1/8 肩径(20.0)	外面:ナデ、降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ、ナデ	A:1mm白色粒子1~3mm黒色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N6/	内面焼き跡、外面降灰
307	瓦	平瓦	1号灰原	長(12.7) 幅(7.4) 厚1.6 ⑤1/10 広端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:平行タタキ後ナデ、磨滅により調整不明瞭	A:1~3mm石英赤色微粒子1~4mm長石少量 B:不良 C:凹、にぶい黄褐10YR5/3 凸、にぶい黄褐10YR7/3	布目痕、模骨痕、糸切り痕、紐の痕跡
308	瓦	平瓦	1号灰原	長(13.3) 幅(10.3) 厚0.6 ~1.2 ⑤1/5 側縁部	凹面:端部面取り、工具ナデ 凸面:平行タタキ後ナデ、工具痕	A:1~2mm白色粒子白雲母角閃石微粒子少量 B:良好 C:凹、灰7.5Y5/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、模骨痕、凹凸面降灰、溶着物、歪み
309	須恵器	杯蓋	1号左2A	①(12.0) ②(3.2) ③1/3	外面:ヘラ切り後回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰、内面焼き跡
310	須恵器	杯蓋	1号左2A	①(12.6) ②(3.2) ③1/3	外面:ヘラ切り後ナデ、一部回転ヘラケズリ一部回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm黒色粒子白色粒子少量 B:良好 C:外、黒7.5YR2/1 内、褐灰5YR4/1	ヘラ記号、外面降灰、自然釉、溶着片
311	須恵器	杯蓋	1号左2A	①(12.6) ②(3.9) ③1/2	外面:ヘラ切り後回転ナデ、回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1~褐灰5YR5/1 内、褐灰10YR6/1	ヘラ記号、外面降灰
312	須恵器	杯蓋	1号	①12.0 ②3.6 ③9/10	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズリ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰黄2.5Y5/2 内、褐灰10YR5/1	ヘラ記号、外面降灰、自然釉、溶着片
313	須恵器	杯蓋	1号	①11.7 ②4.2 ③5/6	外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子黒色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、黄灰2.5Y6/1	ヘラ記号、外面降灰
314	須恵器	杯身	1号左2A	①(10.2) ②(4.0) ③1/4 受部径(12.2)	外面:回転ナデ ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰N6/	外面降灰
315	須恵器	杯身	1号左2A	①(12.0) ②(3.8) ③1/7 受部径(14.9)	外面:ヘラ切り後ナデ、一部回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR5/1 内、灰褐7.5YR5/2	ヘラ記号
316	須恵器	杯身	1号	①(11.4) ②(3.3) ⑤2/5杯部 受部径(13.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、工具痕	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや不良 C: 外、にぶい黄橙10YR7/2 内、にぶい黄橙10YR6/3	ヘラ記号、穿孔、窯道具、内外面磨滅
317	須恵器	高杯(杯部)	1号左2A	①(8.4) ②(3.1) ③1/4杯部	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 B:良好 C:外、暗赤灰7.5R4/1 内、暗赤灰10R4/1	内外面降灰、ヘラ記号
318	須恵器	高杯(杯部)	1号左2A	①(8.6) ②(3.0) ③1/3	外面:ヘラ切り後回転ナデ、回転ナデ後ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰5Y5/1	
319	須恵器	杯蓋 杯身	1号	杯蓋 ⑤完形 受部径12.6 杯身 ①12.0 ⑤完形	蓋:回転ナデ後回転ヘラケズリ 身:回転ナデ後回転ヘラケズリ	A:精良 杯蓋、1~8mm石英白色粒子少量 杯身、1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:杯蓋、黒褐10YR2/1 杯身、褐灰10YR5/1	蓋と身が溶着、降灰、蓋身ヘラ記号、溶着物

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
320	須恵器	杯蓋 杯身	1号左2A	杯蓋 ①(14.1) ②(2.4) 杯身 ②(2.4) ⑤1/10 受部径(14.0)	杯蓋 外面:回転ナデ 内面:回転ナデ 杯身 外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:蓋身共に、外、暗青灰5P3/1 内、灰白7.5Y7/1	別個体の杯身溶着、内外面降灰
321	須恵器	杯蓋 杯身	1号	杯身a ②2.9 受部径12.9 杯蓋b ①12.2 ②3.3 杯身c ②(4.2) ⑤a完形b完形c3/5	杯身a:回転ナデ 杯蓋b:回転ナデ 杯身c:回転ナデ、指オサエ その他3個体とも降灰の為調整不明瞭	A:精良 B:良好 C:杯身a、灰黄褐10YR4/2、 杯蓋b、橙7.5YR6/6、 杯身c外、橙7.5YR6/6 内、褐灰10YR4/1	3点溶着、ヘラ記号、自然釉、全体に降灰
322	須恵器	高杯	1号左2A	①(11.2) ②(8.0) ⑤2/5 受部径(13.6)	外面:杯部回転ナデ後回転ヘラケズリ、脚部調整不明 内面:杯部回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:不良 C:外、浅黄橙10YR8/3~橙7.5YR6/6 内、浅黄橙10YR8/4	内面シボリ痕
323	須恵器	高杯 (脚部)	1号左2A	②(5.8) ③(7.6) ⑤9/10脚部	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C: 外、褐灰10YR4/1、黒褐2.5Y3/2 内、褐灰10YR4/1	ヘラ記号、内面シボリ痕、外面降灰
324	須恵器	高杯 (脚部)	1号左2A	②(5.9) ③(8.9) ⑤4/5脚部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、青灰10B6/5/1	内外面シボリ痕
325	須恵器	壺	1号左2A	①(6.4) ②(6.0) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 白色微粒子少量 B:不良 C:外、灰白5Y7/2 内、灰白5Y7/1	
326	須恵器	甕 (頸部)	1号左2A	②(11.7) ⑤破片	外面:カキメ 内面:ナデ	A:精良 1~2mm長石等白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰5Y4/1	斜線文、山形文、頸部 肩部接合痕
327	須恵器	甕	1号	長(12.2) 幅(12.1) 厚0.6 ~1.2 ⑤破片	外面:擬格子タタキ、工具痕 内面:同心円当具痕	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、暗赤灰10R4/1	穿孔、外面降灰
328	須恵器	甕	1号右	⑤破片	外面:擬格子タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰10Y6/1	焼成前穿孔
329	瓦	平瓦	1号	長(19.8) 幅(11.2) 厚0.8 ~1.4 ⑤1/6 側縁部	凹面:ケズリ 凸面:端部面取り、ヘラケズリ 凸面:端部面取り、ケズリ後ナデ、タタキ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、黄灰2.5Y5/1 凸、黄灰2.5Y5/1	布目痕、横骨痕、粘土 帯の継目、紐の痕跡
330	瓦	平瓦	1号	長(15.5) 幅(11.5) 厚1.5 ~2.1 ⑤1/6 側縁部	凹面:ケズリ 凸面:端部面取り、タタキ後ケズリ、帯状粘土貼り合わせ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰5Y6/1 凸、灰5Y6/1	布目痕、横骨痕、裏の 破片溶着(同心円当具 痕)
331	瓦	平瓦	1号左2A	長(12.2) 幅(9.8) 厚1.2 ~1.6 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:タタキ、ナデ	A:精良 B:良好 C:凹、灰5Y6/1~黄灰2.5Y6/1 凸、灰5Y6/1	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡
332	瓦	平瓦	1号	長(8.2) 幅(18.3) 厚1.2 ⑤1/7 側縁部	凹面:タタキ後ナデ、工具痕 凸面:タタキ後ナデ、工具痕	A:精良 B:良好 C:凹、褐灰10YR4/1 凸、黒褐10YR3/1	糸切り痕、降灰
333	瓦	平瓦	1号右	長(14.9) 幅(10.4) 厚1.2 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:端部面取り、平行タタキ後ナデ、ケズリ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰白2.5Y7/1 凸、黄灰2.5Y6/1	布目痕、横骨痕、糸切 り痕
334	瓦	平瓦	1号	長(14.2) 幅(9.1) 厚1.5 ⑤1/10 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:端部面取り、タタキ	A:1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:凹、灰N6/ 凸、灰N6/	布目痕、横骨痕
335	瓦	平瓦	1号	長(11.2) 幅(7.9) 厚1.2 ⑤1/16 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:ヘラケズリ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰N6/ 凸、黄灰2.5Y6/1	布目痕、横骨痕
336	瓦	平瓦	1号	長(10.1) 幅(10.3) 厚0.7 ~1.2 ⑤1/10 側縁部	凹面:降灰の為調整不明瞭 凸面:タタキ後ナデ	A:2~3mm白色粒子黒色粒子少量 B:良好 C:凹、暗赤灰7.5R3/1 凸、灰5Y5/1	布目痕、横骨痕、凹面 降灰、溶着物
337	瓦	平瓦	1号右	長(9.3) 幅(7.9) 厚1.6 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:タタキ後ナデ	A:精良 B:良好 C:凹、灰N4/ 凸、灰7.5Y5/1	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡、凸面降灰
338	瓦	平瓦	1号右	長(11.0) 幅(8.6) 厚1.2 ⑤1/16 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:ヘラケズリ	A:精良 1~4mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰N5/ 凸、灰N4/	布目痕、横骨痕
339	瓦	平瓦	1号	長(9.5) 幅(7.4) 厚1.0~ 1.1 ⑤1/15 側縁部、狭端部	凹面:端部面取り 凸面:端部面取り、ケズリ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、黄灰2.5Y5/1 凸、黒褐2.5Y3/1	布目痕、横骨痕
340	瓦	平瓦	1号右	長(8.3) 幅(7.6) 厚1.1~ 1.4 ⑤1/15 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭	A:1mm石英赤色粒子少量 B:不良 C:凹、橙5YR6/6 凸、橙5YR7/6	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡、凸面降灰
341	瓦	平瓦	1号	長(6.4) 幅(8.0) 厚1.9 ⑤1/30 広端部	凹面:端部面取り 凸面:タタキ後ナデ 工具痕	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、青灰5B6/1 凸、暗青灰5B4/1	布目痕、横骨痕、糸切 り痕
342	瓦	平瓦	1号	長(6.6) 幅(9.5) 厚1.1~ 1.6 ⑤破片 狭端部	凹面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭 凸面:ナデ、磨滅により調整不明瞭	A:1~2mm白色石英少量赤色粒子ごく少量 B:不良 C:凹、橙5YR7/6 凸、橙5YR6/6	布目痕、紐の痕跡、凹 凸面磨滅
343	瓦	平瓦	1号	長(7.4) 幅(7.2) 厚0.9~ 1.5 ⑤1/20	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:タタキ、磨滅により調整不明瞭	A:精良 微細雲母ごく少量 B:不良 C:凹、橙7.5YR6/6 凸、橙7.5YR7/6	横骨痕、凹凸面磨滅
344	瓦	平瓦	1号右	長(11.1) 幅(5.9) 厚1.1 ~1.3 ⑤1/9 側縁部、狭端部	凹面:端部面取り、ケズリ 凸面:端部面取り、タタキ後ナデ、指オサエ、工 具痕	A:1~3mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰5Y5/1 凸、黄灰2.5Y5/1	布目痕、横骨痕、糸切 り痕、溶着物
345	瓦	平瓦	1号	長(13.1) 幅(10.4) 厚0.8 ~1.3 ⑤1/5~1/8 側縁部	凹面:端部面取り、ケズリ 凸面:端部面取り、タタキ後ナデ、工具痕、指オ サエ	A:1~3mm石英少量 B:良好 C:凹、にぶい赤褐5YR4/3 凸、灰褐5YR4/2	布目痕、横骨痕、糸切 り痕、紐の痕跡
346	瓦	平瓦	1号	長(10.6) 幅(11.4) 厚1.6 ⑤1/9 側縁部、狭端部	凹面:端部面取り 凸面:端部面取り、平行タタキ後ナデ	A:2~3mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、オリブ黒10Y3/1 凸、灰N5/	布目痕、横骨痕
347	瓦	平瓦	1号	長(7.3) 幅(8.9) 厚0.7~ 1.4 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り、工具痕 凸面:平行タタキ後ナデ、工具痕、指オサエ	A:1~5mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、黄灰2.5Y5/1 凸、灰5Y4/1	布目痕、横骨痕、糸切 り痕、凸面降灰
348	瓦	平瓦	1号	長(6.8) 幅(9.0) 厚1.4 ⑤1/25 側縁部	凹面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:1~2mm白色粒子少量 B:不良 C:凹、橙5YR7/6 凸、橙5YR7/6	布目痕、横骨痕、凹凸 面磨滅
349	瓦	平瓦	1号右	長(6.3) 幅(6.3) 厚1.4~ 2.1 ⑤1/25 側縁部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:端部面取り、タタキ後ナデ、工具痕	A:1~3mm白色粒子少量 B:凹、良好 凸、不良 C:凹、黄灰2.5Y5/1 凸、黄灰2.5Y7/3	横骨痕、凹凸面磨滅
大谷窯跡群 2号窯跡							
350	須恵器	杯蓋	2号燃焼部	①11.8 ②4.1 ⑤完形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、天井部指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、明オリブ灰2.5GY7/1 内、灰白5Y7/2	ヘラ記号
351	須恵器	杯蓋	2号燃焼部	①12.1 ②3.2 ⑤完形 受部径14.4 幅み径2.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、明オリブ灰2.5GY7/1 内、灰白10Y7/1	
352	須恵器	杯蓋	2号燃焼部	①(17.8) ②1.2 ⑤1/2 幅み径2.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B6/5/1 内、青灰5B6/5/1	
353	須恵器	高杯 (杯部)	2号燃焼部	①(15.8) ②(4.1) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰10Y6/1 内、灰10Y6/1	外面降灰
354	須恵器	杯身	2号焚口	①11.6 ②3.7 ⑤2/3 受部径13.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1~灰N5/ 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号、外面降灰、 溶着物

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
355	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①(10.2) ②(3.0) ⑤1/4	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英微細長石1mm白色粒子少量 B: やや不良 C:外、灰白2.5Y7/1 内、灰白2.5Y7/1	
356	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①12.0 ②3.5 ⑤1/2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:不良 C:外、灰褐7.5YR5/2 内、にぶい橙7.5YR5/3	窯道具、焼成前穿孔
357	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①(12.0) ②4.0 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、褐灰10YR5/1	ヘラ記号
358	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①(12.4) ②4.0 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~2mm白色粒子やや多量 B:不良 C:外、にぶい橙7.5YR6/4~7/3 内、にぶい橙7.5YR7/3	ヘラ記号
359	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①12.6 ②4.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰白2.5Y8/2	
360	須恵器	杯蓋	2号焼成部	①(11.2) ②3.6 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~2mm白色粒子微量 B:やや不良 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号、降灰、焼成時の気泡による膨張
361	須恵器	杯身	2号焼成部	①9.8 ②3.3 ③6.1 ⑤完形 受部径11.8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5PB5/1~暗青灰5PB3/1 内、暗青灰5PB4/1	ヘラ記号、歪み、外面降灰
362	須恵器	杯身	2号焼成部	①(9.8) ②3.5 ⑤1/2 受部径(11.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英長石多量 B:良好 C:外、暗赤灰2.5YR3/1~赤灰2.5YR4/1 内、赤灰2.5YR4/1	ヘラ記号、外面降灰、別個体溶着物
363	須恵器	杯身	2号焼成部	①(10.6) ②3.4 ⑤1/2 受部径(12.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細白色粒子微量 B:不良 C:外、淡黄2.5Y8/3 内、淡黄2.5Y8/3	ヘラ記号
364	須恵器	杯身	2号焼成部	①(10.6) ②3.6 ⑤2/3 受部径(12.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、灰5Y4/1~灰オリーブ5Y6/2 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、重焼痕、外面降灰
365	須恵器	杯身	2号焼成部	①(10.8) ②3.7 ⑤1/2 受部径(13.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~2mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰10Y5/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号
366	須恵器	杯身	2号焼成部	①(11.4) ②3.4 ⑤1/2 受部径(14.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰10Y5/1~灰N5/ 内、灰10Y6/1	ヘラ記号
367	須恵器	杯身	2号焼成部	①(10.2) ②3.4 ⑤1/4 受部径(12.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、焼成後穿孔
368	須恵器	杯身	2号焼成部	①(11.8) ②(2.2) ⑤1/3 受部径(14.0)	外面:回転ナデ、回転ヘラケズリ 内面:	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、暗オリーブ灰5Y3/1 内、灰7.5Y4/1	重焼痕、内外面降灰、溶着物
369	須恵器	高杯(杯部)	2号焼成部	①(10.8) ②(3.3) ⑤1/4	外面:回転ヘラケズリ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N4/	
370	須恵器	高杯(杯部)	2号焼成部	①(11.6) ②3.0 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、青5B5/1、黒N2/、灰白5Y7/2 内、灰10Y5/1	ヘラ記号、外面降灰
371	須恵器	大甕(口縁)	2号焼成部	①(42.0) ②(8.1) ⑤破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量3mm白色粒子少量 B: やや不良 C:外、褐灰7.5YR4/1 内、灰褐7.5YR4/2	斜線文
372	須恵器	甕(口縁)	2号焼成部	②(3.5) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子微量 B:良好 C:外、緑灰5G5/1 内、暗緑灰10G4/1	
373	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①10.8 ②3.4 ⑤3/4	外面:回転ナデ後一部回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細白色粒子やや多量 B:やや不良 C:外、灰10Y4/1 内、灰10Y4/1	ヘラ記号、外面降灰
374	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①(11.4) ②3.8 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/~暗灰N3/ 内、オリーブ灰2.5G6/1	ヘラ記号、外面降灰
375	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①(11.6) ②3.4 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、灰白5Y7/2、黒N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰
376	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①(11.6) ②4.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm白色粒子少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰黄2.5Y7/2	ヘラ記号、全体的に摩耗
377	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①(12.0) ②3.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石やや多量微細金雲母微量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、黄灰2.5Y5/1	ヘラ記号
378	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①(12.0) ②3.8 ⑤1/2	外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリーブ灰2.5G5/1 内、オリーブ灰2.5G6/1	ヘラ記号
379	須恵器	杯蓋	2号灰原上層	①12.2 ②4.3 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号、歪み
380	須恵器	杯身	2号灰原上層	①(10.3) ②3.5 ⑤1/4 受部径(12.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰10Y5/1 内、灰10Y4/1	焼成前穿孔
381	須恵器	杯身	2号灰原上層	①9.3 ②3.5 ③3/4 受部径12.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 白色粒子やや多量 B:良好 C:外、灰10Y7/1 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰
382	須恵器	杯身	2号灰原上層	①10.2 ②3.4 ⑤ほぼ完形 受部径12.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N4/	ヘラ記号、歪み
383	須恵器	杯身	2号灰原上層	①(10.5) ②3.7 ⑤3/4 受部径(12.6)	外面:回転ナデ後一部回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号
384	須恵器	高杯(杯部)	2号灰原上層	①(10.0) ②(5.4) ⑤3/4	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、黄灰2.5Y5/1	内外面降灰
385	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(11.1) ②(3.7) ⑤3/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号
386	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(11.8) ②3.7 ⑤1/6	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号、歪み
387	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(11.9) ②3.5 ⑤1/6	外面:回転ナデ、一部回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、褐灰N4/1 内、褐灰N5/1	ヘラ記号
388	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①11.1 ②3.4 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号
389	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(11.4) ②2.9 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 B:良好 C:外、黒N2/ 内、暗灰N3/	ヘラ記号
390	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(12.2) ②3.8 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	ヘラ記号
391	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①12.2 ②3.3 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石多量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰黄2.5Y6/2	ヘラ記号
392	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(11.2) ②3.5 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~5mm石英多量 B:良好 C:外、灰オリーブ7.5Y6/2~暗灰N3/ 内、暗オリーブ灰5G4/1	ヘラ記号
393	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①11.9 ②3.2 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~2mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y8/1 内、灰白5Y7/1	

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
394	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①11.8 ②3.7 ⑤ほぼ完形 穿孔径1.9	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗 オリーフ灰2.5G/4/1 内、灰7.5Y4/1~灰褐 7.5YR4/2	ヘラ記号、焼成前穿 孔、外面降灰
395	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(11.6) ②3.1 ⑤1/2 穿孔径(1.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 穿孔部分微細金雲母微量 B:やや不良 C:外、浅黄2.5Y7/3 内、暗青灰5B6/4/1~黒 N1.5/	内外面ヘラ記号、焼成 前穿孔、溶着物、一部 降灰
396	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(13.8) ②2.4 ⑤1/2 穿孔径2.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細金雲母1mm白色粒子微量 B:やや 不良 C:灰黄2.5Y6/2~黒2.5Y2/1 内、暗灰N3/ ~灰黄2.5Y7/2	ヘラ記号、穿孔
397	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	②(1.8) ⑤穿孔部破片 穿孔径(2.8)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号、焼成前穿孔
398	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(10.4) ②3.6 ⑤1/2 穿孔径1.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細金雲母白色粒子微量 B:やや不良 C:外、黄灰2.5Y6/1~黒2.5Y2/1 内、暗灰N3/	穿孔、外面降灰
399	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(12.0) ②4.2 ⑤1/4 穿孔径2.6	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y4/1~灰黄2.5Y6/2 内、黄灰 2.5Y5/1	焼成前穿孔
400	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	②(1.0) ⑤穿孔部破片	外面:ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~3mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号、焼成前穿孔
401	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(8.6) ②1.8 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y5/1	
402	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(9.0) ②3.1 ⑤1/4 受部径(11.5) 握み径(1.7)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰N4/	
403	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(9.0) ②3.5 ⑤1/3 受部径(11.5) 握み径1.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、暗灰黄2.5Y4/2 内、暗灰黄2.5Y4/2	
404	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①8.1 ②2.4 ⑤4/5 受部径10.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm石英多量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、褐灰7.5YR5/1	ヘラ記号
405	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①(9.4) ②2.4 ⑤2/3 受部径1.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、暗青灰5B3/1 内、暗青灰5B4/1	ヘラ記号、握み貼付、 外面降灰、自然釉
406	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	①9.7 ②2.2 ⑤完形 握み径2.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm石英少量 B:良好 C:外、暗オリーフ灰2.5G/3/1 内、灰N4/	ヘラ記号、別個体溶着
407	須恵器	高杯蓋	2号灰原下層	①(12.6) ②4.2 ⑤1/4 受部径(15.2) 握み径(1.5)	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 5mm白色粒子1~3mm石英多量 B:良好 C:外、暗灰5G4/1 内、青灰5B5/1	重焼痕、外面降灰
408	須恵器	杯蓋	2号灰原下層	②3.0 ⑤1/8天井部~肩部 握み径3.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y4/1	
409	須恵器	杯身	2号灰原下層	①9.9 ②3.1 ⑤ほぼ完形 受部径12.2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~5mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰オリーフ5Y5/2	ヘラ記号
410	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.3 ②3.6 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量黒色粒子多量 B:やや良 好 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰N6/	ヘラ記号、外面降灰、 鉄分溶着
411	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.0 ②4.0 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英多量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰オリーフ7.5Y5/2	ヘラ記号、外面降灰、 鉄分溶着
412	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.2 ②2.9 ⑤3/4 受部径12.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、にぶい極5YR6/4 内、にぶい極5YR6/4	ヘラ記号
413	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.2 ②3.2 ⑤3/4 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、黄褐2.5Y5/3 内、黄灰2.5Y5/1	ヘラ記号
414	須恵器	杯身	2号灰原下層	①(10.2) ②3.3 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰白N7/	ヘラ記号
415	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.4 ②4.0 ⑤ほぼ完形 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、浅黄2.5Y7/3 内、浅黄2.5Y7/3	ヘラ記号
416	須恵器	杯身	2号灰原下層	①(10.4) ②4.1 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~2mm石英多量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰N5/	ヘラ記号、重焼痕、別 個体溶着
417	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.5 ②3.7 ⑤3/4 受部径13.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号
418	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.0 ②3.1 ⑤2/3	外面:回転ナデ後一部回転ヘラケズリ、ヘラ切り 後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 B:良好 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰N6/	ヘラ記号、外面降灰
419	須恵器	杯身	2号灰原下層	①11.4 ②3.7 ⑤ほぼ完形 受部径13.5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、別個体溶着
420	須恵器	杯身	2号灰原下層	①12.2 ②3.2 ⑤3/4 受部径10.4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰黄2.5Y6/2	ヘラ記号
421	須恵器	杯身	2号灰原下層	①12.6 ②3.9 ⑤2/3 受部径10.1	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、 褐灰10YR5/1~灰黄褐10YR5/2 内、灰5YR5/1	ヘラ記号
422	須恵器	杯身	2号灰原下層	①(11.2) ②3.6 ⑤1/4 受部径(13.0)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、焼成前穿孔
423	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.0 ②3.4 ⑤3/4 受部径12.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰7.5Y5/1	別個体溶着、外面降灰
424	須恵器	杯身	2号灰原下層	①9.9 ②3.5 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、暗灰N3/	ヘラ記号
425	須恵器	杯身	2号灰原下層	①10.2 ②4.7 ⑤1/4口縁部	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y4/1	焼成時の気泡による膨 張
426	須恵器	杯身	2号灰原下層	①(10.4) ②(3.8) ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	内面焼成時の気泡あり
427	須恵器	杯身	2号灰原下層	①(12.4) ②4.1 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英角閃石少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y5/1	外面降灰、自然釉
428	須恵器	椀	2号灰原下層	①(9.4) ②4.2 ⑤1/3	外面:回転ナデ、底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 5mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰黄2.5Y5/2 内、暗灰黄2.5Y5/2	ヘラ記号
429	須恵器	椀	2号灰原下層	①(9.6) ②4.5 ③(5.8) ⑤1/4	外面:白色粒子少量、一部回転ヘラケズリ、底部ヘラ 切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子少量 B:良好 C:外、暗青灰5B4/1 内、暗青灰5B4/1	ヘラ記号
430	須恵器	椀	2号灰原下層	①(14.0) ②(6.1) ⑤1/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	突帯貼付
431	須恵器	椀	2号灰原下層	②(4.9) ⑤1/2	外面:回転ナデ後カキメ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰 7.5Y5/1 内、浅黄2.5Y7/3~灰褐10YR6/1	ヘラ記号
432	須恵器	鉢	2号灰原下層	①(15.0) ②(5.0) ⑤1/8	外面:回転ナデ後カキメ、底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄 2.5Y6/2~オリーフ黒7.5Y3/1 内、暗灰N1/	
433	須恵器	杯	2号灰原下層	①(16.6) ②4.7 ⑤1/3	外面:回転ナデ後カキメ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰白N7/	ヘラ記号

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量 (cm・g)	形態、技法の特徴	A: 胎土 B: 焼成 C: 色調	備考
				①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)			
434	須恵器	高杯 (脚部)	2号灰原下層	②(6.8) ⑤2/3 脚幅径(8.2)	外面: 回転ナデ 杯部カキメ 内面: 回転ナデ 杯部ナデ	A: 精良 1~3mm白色粒子多量 B: 良好 C: 外、杯部、暗灰N3/、脚部、灰赤2.5YR4/2 内、 杯部、暗灰N3/、脚部、灰赤2.5YR4/2	
435	須恵器	壺蓋	2号灰原下層	①(6.6) ②3.5 ⑤2/3	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ、指オサエ	A: 精良 1~3mm石英多量 B: 良好 C: 外、灰オリーブS15/2 内、灰褐7.5YR5/2	ヘラ記号
436	須恵器	壺蓋	2号灰原下層	①(8.2) ②3.3 ⑤1/3	外面: 回転ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm角閃石少量 B: 良好 C: 外、暗灰N3/ 内、灰5Y6/1	ヘラ記号、外面磨減
437	須恵器	壺	2号灰原下層	②(4.9) ③3.4 ⑤1/3	外面: 回転ナデ、一部回転ヘラケズリ、底部ヘラ 切り後ナデ 内面: 回転ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、褐灰5YR4/1 内、褐灰5YR4/1	ヘラ記号
438	須恵器	平瓶	2号灰原下層	①(6.4) ②(15.4) ⑤2/3	外面: 回転ナデ後カキメ 内面: 回転ナデ、閉塞痕	A: 精良 微細長石1~3mm白色粒子少量1mm黒色粒 子多量 B: 良好 C: 外、灰N4/ 内、灰N4/	自然釉、外面降灰
439	須恵器	平瓶	2号灰原下層	②(9.8) ⑤2/3 頸部径4.5	外面: 回転ナデ後カキメ 内面: 回転ナデ、閉塞痕	A: 精良 微細長石1mm石英少量 B: 良好 C: 外、灰N4/ 内、灰5Y4/1	ヘラ記号
440	須恵器	瓶/壺	2号灰原下層	②(8.2) ③(12.4) ⑤1/4底部	外面: 回転ナデ後下半部のみヘラケズリ、底部ナ デ 内面: 回転ナデ	A: 精良 1mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰5Y6/1 内、灰5Y6/1	
441	須恵器	平瓶	2号灰原下層	②(11.4) ⑤2/3 頸部径(6.2)	外面: 回転ナデ後上半部カキメ下半部回転ヘラケ ズリ 内面: 回転ナデ、閉塞痕	A: 精良 1~3mm石英少量 B: やや不良 C: 外、褐灰10YR6/1 内、褐灰10YR6/1	ヘラ記号
442	須恵器	瓶/壺	2号灰原下層	②(11.3) ⑤1/3	外面: 回転ナデ後上半部カキメ下半部回転ヘラケ ズリ 内面: 回転ナデ	A: 精良 1~2mm石英少量 B: 不良 C: 外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2	
443	須恵器	把手 瓶/壺	2号灰原下層	長(8.5) 幅(4.3) 厚3.0	外面: 工具ナデ、先端部ケズリ 指オサエ 内面: ナデ	A: 精良 1mm石英長石微量 B: 良好 C: 外、灰 白5Y8/1~灰5Y6/1 内、灰白5Y8/1~灰5Y6/1	
444	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原下層	①14.2 ②(6.4) ⑤口縁部完形	外面: 回転ナデ 頸部平行タタキ 内面: 回転ナデ	A: 精良 1mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰 7.5Y5/1 内、褐灰7.5YR5/1	ヘラ記号
445	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原下層	①18.0 ②(7.6) ⑤口縁部完形	外面: 口縁部回転ナデ後カキメ 体部平行タタキ 後カキメ 内面: 口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A: 精良 2mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰黄褐10YR6/2 内、暗赤褐7.5R3/2	自然釉
446	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原下層	①(23.4) ②(12.6) ⑤1/3口縁部	外面: 口縁部回転ナデ 体部縦格子タタキ 内面: 口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A: 精良 2mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰黄 2.5Y7/2~黒N2/ 内、灰黄2.5Y7/2~暗灰N3/	
447	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原下層	①(44.0) ②(14.1) ⑤1/2口縁部	外面: 回転ナデ 内面: 回転ナデ、体部同心円当具痕	A: 精良 1mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰黄 2.5Y6/2 内、暗灰黄2.5Y5/2~オリーブ黒 2.5GY6/1	斜線文
448	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原下層	②(15.8) ⑤1/12口縁部	外面: 回転ナデ 内面: 口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A: 精良 1mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰5Y6/1~灰5Y4/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号
449	須恵器	甕 (体部)	2号灰原下層	②(11.6) ⑤胴部破片	外面: 平行タタキ 内面: 同心円当具痕	A: 精良 2mm長石少量 B: 良好 C: 外、灰5Y4/1 内、灰5Y4/1	焼成前穿孔
450	瓦	平瓦	2号灰原下層	長(14.3) 幅(13.7) 厚 (2.0) ⑤破片 側縁部	凹: 端面面取り 凸: 平行タタキ後ナデ	A: 砂粒1~2mm石英少量 B: 良好 C: 凹、灰7.5Y5/1 凸、灰N6/	布目痕、模骨痕
451	瓦	平瓦	2号灰原下層	長(13.6) 幅(8.2) 厚1.2 ⑤破片 側縁部、広端部	凹: 端面面取り 凸: ナデ	A: 砂粒1~2mm石英少量 B: 良好 C: 凹、灰7.5Y6/1 凸、灰7.5Y6/1	布目痕、模骨痕
452	瓦	平瓦	2号灰原下層	長(12.0) 幅(9.5) 厚1.9 ⑤破片 側縁部、広端部	凹: 一部ナデ 凸: ナデ、ケズリ	A: 砂粒1~2mm石英少量 B: 良好 C: 凹、灰7.5Y6/1 凸、灰7.5Y5/1	布目痕、模骨痕、細の 痕跡
453	瓦	丸瓦	2号灰原下層	長(7.4) 幅(6.6) 厚1.3 ⑤破片 側縁部	凹: 端面面取り 凸: ナデ、一部ケズリ	A: 砂粒1~2mm石英少量 B: 良好 C: 凹、灰7.5Y6/1 凸、灰7.5Y7/1	布目痕、模骨痕
454	須恵器	杯蓋	2号灰原	①9.7 ②3.1 ⑤ほぼ完形	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm石英少量 B: 良好 C: 外、灰N4/ 内、灰N5/	ヘラ記号
455	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(10.2) ②2.2 ⑤1/2	外面: 回転ナデ後手持ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、暗青灰5B4/1 内、暗青灰5PB4/1	ヘラ記号、外面降灰
456	須恵器	杯蓋	2号灰原	①10.6 ②3.7 ⑤1/4	外面: 回転ナデ、一部回転ヘラケズリ、ヘラ切り 後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm石英長石少量 B: 良好 C: 外、赤灰2.5YR4/1 内、赤灰2.5YR4/1	ヘラ記号、焼成前穿孔
457	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.0) ②3.2 ⑤3/4	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ、指オサエ	A: 精良 1mm石英少量 B: やや不良 C: 外、灰白5Y8/1 内、灰白5Y8/1	ヘラ記号、一部磨減
458	須恵器	杯蓋	2号灰原	①11.3 ②3.5 ⑤ほぼ完形	外面: 回転ナデ後一部回転ヘラケズリ ヘラ切り 後ナデ、一部剥離の為調整不明 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm石英少量 B: 良好 C: 外、赤灰2.5YR4/1 内、赤灰2.5YR4/1	ヘラ記号
459	須恵器	杯蓋	2号灰原	①11.0 ②3.7 ⑤2/3	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~4mm石英多量微細長石少量 B: やや 不良 C: 外、灰オリーブ10Y6/2 内、灰オリー ブ7.5Y5/2	ヘラ記号
460	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.0) ②3.7 ⑤1/2	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ、指オサエ	A: 精良 1mm石英微細長石少量 B: 良好 C: 外、褐灰10YR4/1 内、褐灰10YR4/1	ヘラ記号
461	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.8) ②3.7 ⑤2/3	外面: 回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 微細長石少量 B: 良好 C: 外、オリーブ灰5Y5/1~緑黒5G2/1 内、灰 N4/	ヘラ記号
462	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(12.0) ②3.8 ⑤2/3	外面: 回転ナデ後手持ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~6mm石英微細長石多量 B: 良好 C: 外、黒2.5GY2/1 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰、 焼成時の気泡
463	須恵器	杯蓋	2号灰原	①11.4 ②3.2 ⑤3/4	外面: 回転ナデ後一部回転ヘラケズリ ヘラ切り 後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 黒色粒子多量1~3mm石英少量 B: 良好 C: 外、黒N2/ 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰
464	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.4) ②3.8 ⑤2/3	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1~2mm石英多量2mm白色粒子少量 B: 良好 C: 外、灰N5/ 内、灰N6/	ヘラ記号
465	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.2 ②4.1 ⑤3/4	外面: 回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ、指オサエ	A: 精良 1~2mm石英少量 B: やや不良 C: 外、灰褐5YR6/2 内、明褐灰7.5YR7/2	ヘラ記号
466	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.0 ②4.2 ⑤3/4	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm石英少量 B: 良好 C: 外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号
467	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.0 ②4.0 ⑤4/5	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 B: 良好 C: 外、暗緑灰7.5GY4/1 内、暗緑灰7.5GY4/1	ヘラ記号
468	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.6 ②4.4 ⑤ほぼ完形	外面: 回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 1mm石英少量 B: やや不良 C: 外、灰白5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2	ヘラ記号、歪み
469	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(12.2) ②3.2 ⑤1/2	外面: 回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面: 回転ナデ後ナデ	A: 精良 2~3mm石英少量 B: 良好 C: 外、暗 オリーブ灰2.5GY4/1 内、暗オリーブ灰5GY4/1	ヘラ記号、一部降灰

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
				①口径②器高③底径④最大径⑤残存 ※(復元) (残存)			
470	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.6 ②4.4 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2~4mm石英多量微細角閃石少量 B:やや不良 C:外、オリープ灰2.5GY6/1 内、オリープ灰2.5GY5/1	ヘラ記号
471	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.0 ②4.2 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N4/内、灰N4/	
472	須恵器	杯蓋	2号灰原	①10.1 ②3.6 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ、底部調整不明 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、浅黄2.5Y7/3	
473	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.6 ②3.6 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、灰N4/	自然釉、外面降灰
474	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.3) ②3.4 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰褐5YR4/2 内、褐灰5YR4/1	ヘラ記号
475	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.4) ②4.1 ⑤3/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰白N7/ 内、灰N6/	ヘラ記号、外面降灰
476	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.5) ②3.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm石英多量3~5mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリープ灰5GY5/1 内、灰N5/	ヘラ記号
477	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(12.6) ②3.3 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm石英少量 B:良好 C:外、灰褐5YR4/2 内、灰褐5YR5/2	竹管文
478	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(12.4) ②3.5 ⑤1/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm石英多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	竹管文
479	須恵器	杯蓋	2号灰原	①11.6 ②3.5 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、褐灰10YR6/1 内、褐灰7.5YR6/1	竹管文
480	須恵器	杯蓋	2号灰原	①12.0 ②3.3 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 3~4mm石英少量 B:良好 C:外、暗青灰10B6/1 内、暗青灰10B6/4/1	竹管文
481	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.8) ②3.2 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm石英多量 B:良好 C:外、赤褐10R4/3 内、灰赤10R4/2	竹管文
482	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(12.0) ②3.6 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子少量黒色粒子少量 B:良好 C:外、灰白N6/ 内、灰白N6/	竹管文
483	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(11.0) ②3.6 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:砂粒少量1mm石英少量 B:不良 C:外、灰白5Y8/2 内、灰白5Y8/2	穿孔、内外面磨減
484	須恵器	杯蓋	2号灰原	②(3.1) ⑤1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後一部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英多量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄褐10YR6/2	ヘラ記号、穿孔
485	須恵器	杯蓋	2号灰原	①8.6 ②2.3 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、オリープ灰2.5GY5/1 内、オリープ灰2.5GY5/1	ヘラ記号
486	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(7.6) ②3.0 ⑤1/4 受部径(9.8) 幅み径1.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	外面降灰
487	須恵器	杯蓋	2号灰原	①8.8 ②3.2 ⑤1/2 受部径11.0 幅み径1.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm角閃石少量 B:良好 C:外、暗青灰5B4/1 内、暗青灰5B4/1	
488	須恵器	杯蓋	2号灰原	①9.0 ②3.1 ⑤3/4 受部径10.6 幅み径1.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、暗灰N3/	外面降灰
489	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(9.5) ②(2.3) ⑤3/4 受部径11.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰10Y6/1 内、灰10Y6/1	幅み部欠損
490	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(10.0) ②1.8 ⑤1/2 受部径(11.6) 幅み径2.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰10Y5/1	外面降灰、歪み
491	須恵器	杯蓋	2号灰原	①(12.6) ②(2.9) ⑤1/2 受部径(15.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰10Y5/1	幅み部欠損、幅み部貼付
492	須恵器	杯蓋	2号灰原	①15.0 ②2.5 ⑤2/3 受部径15.4 幅み径3.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~2mm白色粒子多量3~5mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰赤10R5/2 内、灰5Y5/1 ~灰赤10R5/2	外面黒色化
493	須恵器	杯身	2号灰原	①(9.4) ②2.4 ⑤1/3 受部径(11.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、オリープ灰2.5GY6/1 内、青灰10B6/1	ヘラ記号、外面降灰
494	須恵器	杯身	2号灰原	①(9.2) ②2.9 ⑤3/4 受部径(11.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰白5Y7/2	ヘラ記号
495	須恵器	杯身	2号灰原	①9.7 ②3.8 ⑤3/4 受部径12.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰白7.5Y7/2 内、灰白7.5Y7/2	ヘラ記号
496	須恵器	杯身	2号灰原	①(9.6) ②3.5 ⑤1/2 受部径(11.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、オリープ灰2.5GY6/1	ヘラ記号
497	須恵器	杯身	2号灰原	①(10.8) ②4.1 ⑤1/2 受部径(12.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰白5Y7/1 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰
498	須恵器	杯身	2号灰原	①10.2 ②3.4 ⑤完形 受部径(12.4)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子少量黒色粒子多量2~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号
499	須恵器	杯身	2号灰原	①(10.4) ②3.4 ⑤2/3 受部径(12.4)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子やや多量2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y4/1 内、灰N5/	ヘラ記号、溶着物、外面降灰
500	須恵器	杯身	2号灰原	①(10.6) ②3.5 ⑤3/4 受部径(12.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英多量1mm長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰、別個体溶着
501	須恵器	杯身	2号灰原	①10.6 ②4.0 ⑤ほぼ完形 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子2mm白色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号
502	須恵器	杯身	2号灰原	①(9.8) ②3.2 ⑤1/3 受部径(12.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、青灰5B6/1	ヘラ記号
503	須恵器	杯身	2号灰原	①(10.8) ②(3.7) ⑤1/3 受部径(13.0)	外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B6/1 内、青灰5B6/1	ヘラ記号、外面降灰
504	須恵器	杯身	2号灰原	①11.2 ②3.6 ⑤ほぼ完形 受部径13.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 黒色粒子2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、オリープ黒10Y3/1	ヘラ記号、歪み
505	須恵器	杯身	2号灰原	①(11.0) ②(3.3) ⑤1/4 受部径(13.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	竹管文
506	須恵器	杯身	2号灰原	①(10.4) ②(3.4) ⑤1/4 受部径(12.4)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子多量黒色粒子2~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、暗灰N3/	ヘラ記号、焼成前穿孔
507	須恵器	杯身	2号灰原	①(10.6) ②2.8 ⑤1/6 受部径(12.2)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、暗灰N3/	ヘラ記号、焼成前穿孔
508	須恵器	杯身	2号灰原	②(3.6) ⑤1/5 受部径(12.4)	外面:磨減の為調整不明 内面:回転ナデ	A:精良 白色粒子少量赤色粒子多量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰白2.5Y8/2	外面磨減、焼成前穿孔
509	須恵器	杯身	2号灰原	②(2.3) ⑤底部破片	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰褐7.5YR5/2 内、にぶい褐7.5YR5/3	ヘラ記号、焼成前穿孔
510	須恵器	杯身	2号灰原	②(1.8) ⑤底部破片	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~10mm白色粒子多量 B:良好 C:外、にぶい橙7.5YR7/3 内、褐灰10YR4/1	焼成前穿孔、ヘラ記号

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g)		形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
				①口径②器高③底径④最大径⑤残存 ※(復元) (残存)				
511	須恵器	杯身	2号灰原	①(9.9) ②4.2 ③1/2		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰白5Y7/1~灰7.5Y4/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号
512	須恵器	杯身	2号灰原	①(9.8) ②4.1 ③3/4		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰オリブ7.5Y5/2 内、灰オリブ7.5Y5/2	ヘラ記号
513	須恵器	杯身	2号灰原	①10.4 ②3.9 ③1/2		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 1mm長石角閃石微量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y5/1	
514	須恵器	杯身	2号灰原	①10.6 ②3.8 ③3/4		外面:回転ナデ後カキメ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y5/1	
515	須恵器	杯身	2号灰原	①(11.0) ②4.1 ③1/3		外面:回転ナデ、口縁部カキメ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm石英少量 B:良好 C:外、青黒5BG2/1 内、青黒5BG2/1	ヘラ記号
516	須恵器	杯身	2号灰原	①(11.0) ②4.4 ③1/2		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰5Y4/1~灰褐7.5YR4/2 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰
517	須恵器	杯身	2号灰原	①(11.4) ②4.2 ③1/2		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英多量 B:良好 C:外、暗オリブ灰2.5G4/1 内、暗オリブ灰2.5G4/1	ヘラ記号
518	須恵器	椀	2号灰原	①(11.0) ②5.2 ③破片		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰黄褐10YR6/2 内、にぶい黄橙10YR7/2	ヘラ記号
519	須恵器	椀	2号灰原	①(12.1) ②(7.4) ③1/3口縁部		外面:回転ナデ後カキメ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰5Y6/1	
520	須恵器	椀	2号灰原	①(14.0) ②5.1 ③口縁破片		外面:回転ナデ後カキメ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、暗灰N3/~灰N6/ 内、灰白5Y7/1	ヘラ記号
521	須恵器	椀	2号灰原	②(4.9) ③口縁破片		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	突帯貼付
522	須恵器	椀	2号灰原	②(4.4) ③破片		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	
523	須恵器	高杯蓋	2号灰原	①9.4 ②4.0 ③4/5 ④受部径11.7 ⑤拵み径2.1		外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~10mm白色粒子黒色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰10Y5/1	ヘラ記号、内外面降灰
524	須恵器	高杯(杯部)	2号灰原	①(9.2) ②(3.8) ③1/4		外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰10B66/1 内、灰7.5Y6/1	内外面降灰
525	須恵器	高杯(杯部)	2号灰原	①(10.2) ②4.1 ③3/4		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	
526	須恵器	高杯	2号灰原	①(16.5) ②(5.8) ③1/2		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰オリブ7.5Y6/2 内、灰N6/	重焼痕、外面降灰、別個体溶着
527	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(6.3) ③脚部ほぼ完形 脚幅径8.6		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細~1mm石英長石微量 B:良好 C:外、灰N5/~黒N1.5/ 内、灰7.5Y5/1~灰黄2.5Y7/2	内面ヘラ記号、外面シボり痕、一部降灰、内面磨滅
528	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(5.6) ③脚部完形 脚幅径7.5		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	内面ヘラ記号、内外面シボり痕
529	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(5.3) ③脚部ほぼ完形 脚幅径7.8		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	内面ヘラ記号、外面降灰、内外面シボり痕
530	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(6.1) ③脚部完形 脚幅径8.2		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N4/	内面ヘラ記号、内外面シボり痕
531	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(5.1) ③1/2 脚幅径6.5		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y6/2	内面ヘラ記号、内面シボり痕
532	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(5.9) ③脚部1/2 脚幅径(6.8)		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:やや不良 C:外、灰褐7.5YR5/2 内、灰褐7.5YR6/2	
533	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(5.2) ③脚部1/4 脚幅径(6.8)		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y4/1~浅黄2.5Y7/3 内、黄灰2.5Y4/1	方形穿孔、内外面降灰、内面シボり痕
534	須恵器	高杯(脚部)	2号灰原	②(7.6) ③脚部完形 脚幅径10.4		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、暗青灰5B4/1 内、青灰5B5/1	4方向に方形穿孔、外面降灰、内面シボり痕
535	須恵器	杯身 高杯(脚部)	2号灰原	①(11.2) ②3.6 ③1/4杯身 外面に高杯(脚部)溶着		外面:降灰の調整不明 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:やや不良 C:外、灰10Y4/1 内、灰7.5Y6/1	杯身と高杯(脚部)溶着、高杯(脚部)シボり痕、外面降灰
536	須恵器	サリ鉢	2号灰原	①(12.4) ②6.6 ③(7.0) ④1/2		外面:回転ナデ、底部ナデ 内面:回転ナデ	A:1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、暗灰N3/	ヘラ記号、外面降灰
537	須恵器	サリ鉢	2号灰原	①(14.8) ②8.6 ③8.5 ④1/2		外面:回転ナデ後カキメ、底部ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰白N7/	ヘラ記号2ヶ所、底部貼付
538	須恵器	甗(口頸)	2号灰原	①(8.5) ②(6.2) ③1/5口縁部		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰褐7.5YR5/2 内、褐灰7.5YR5/1	内外面シボり痕
539	須恵器	甗(口頸)	2号灰原	①9.8 ②(9.3) ③1/4口縁部		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR4/1 内、褐灰7.5YR4/1	外面シボり痕
540	須恵器	甗(体部)	2号灰原	②(6.0) ③胴部破片		外面:回転ナデ後体部下回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/1 内、灰白5Y7/1	ヘラ記号、内面シボり痕
541	須恵器	甗(体部)	2号灰原	②(6.3) ③胴部破片		外面:回転ナデ、底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、褐灰7.5YR6/1 内、褐灰7.5YR5/2	ヘラ記号、内面シボり痕
542	須恵器	甗(体部)	2号灰原	②(6.5) ③胴部破片		外面:回転ナデ後底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	刺突文
543	須恵器	壺	2号灰原	①(5.0) ②(6.1) ③1/4口縁部		外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰白2.5Y7/1 内、灰N6/	内外面降灰、溶着物、内面シボり痕
544	須恵器	壺	2号灰原	①(8.2) ②(7.8) ③1/4口縁~胴部		外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	
545	須恵器	壺	2号灰原	②(5.3) ③胴部破片		外面:調整不明瞭、下半部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:1~3mm石英多量 B:不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/3 内、にぶい黄橙10YR7/3	外面調整不明瞭
546	須恵器	瓶	2号灰原	②(12.9) ③1/4胴部~底部 胴部径(18.4)		外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	外面降灰
547	須恵器	平瓶	2号灰原	①6.1 ②12.2 ③完形		外面:回転ナデ後カキメ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	側面、底部ヘラ記号
548	須恵器	平瓶	2号灰原	①(9.8) ②(5.8) ③1/3口縁~肩部		外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ、閉塞痕	A:精良 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N6/	
549	須恵器	平瓶	2号灰原	⑤頸部~肩部破片 頸部径(5.7)		外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ、閉塞痕	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰白N8/ 内、灰N5/	外面降灰
550	須恵器	横瓶(体部)	2号灰原	②(21.9) ③体部破片		外面:平行タタキ後回転ナデ 内面:回転ナデ、一部同心円状の当具痕、閉塞痕	A:精良 1mm白色粒子黒色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	

遺物番号	種類	器種	出土地点	質量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
551	須恵器	瓶	2号灰原	②(9.3) ⑤1/4 胴部径(12.6)	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰10Y5/1	
552	須恵器	瓶	2号灰原	②(10.4) ⑤4/5 胴部径(19.8)	外面:回転ナデ後カキメ、底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	内面シボり痕
553	須恵器	甕	2号灰原	①(14.0) ②(13.8) ⑤1/4口縁部	外面:回転ナデ後一部カキメ 内面:回転ナデ、下半部に当具痕あり	A:精良 1~2mm石英少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、暗灰N3/	ヘラ記号、外面磨滅
554	須恵器	甕	2号灰原	①(14.6) ②(13.6) ⑤口縁~胴部破片	外面:口縁部回転ナデ、体部上半部回転ナデ下半 縦格子タタキ後カキメ 内面:回転ナデ、体部下半に孤状の当具痕	A:1~5mm石英1mm長石多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、暗灰N3/	内外面降灰
555	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原	①12.4 ②(5.4) ⑤9/10口縁部	外面:口縁部回転ナデ 体部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部孤状の当具痕	A:精良 1~2mm石英やや多量微細長石少量 B: やや不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰黄2.5Y6/2	溶着物多量、頸部接合痕
556	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原	①18.1 ②(7.4) ⑤1/2口縁部	外面:口縁部回転ナデ 体部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1~3mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰、 頸部接合痕
557	須恵器	甕	2号灰原	①16.0 ②(7.6) ⑤1/2口縁~胴部	外面:口縁部回転ナデ 体部回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号、内面降灰
558	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原	①(23.0) ②(5.3) ⑤1/3口縁部	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タタキ後カキメ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰 N5/~灰黄2.5Y6/2 内、灰N5/~灰黄2.5Y6/2	内外面降灰
559	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原	①(21.0) ②(7.9) ⑤1/3口縁部	外面:口縁部回転ナデ 体部縦格子タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部孤状の当具痕	A:精良 1~3mm石英多量微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号、頸部接合痕
560	須恵器	甕 (口頸)	2号灰原	①(22.0) ②(7.4) ⑤1/2口縁部	外面:口縁部回転ナデ(平行タタキ面残る)、体部 平行タタキ後カキメ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	内外面降灰
561	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	①(34.0) ②(15.1) ⑤1/4口縁部	外面:口縁部回転ナデ 体部平行タタキ 内面:回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm長石角閃石少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR4/1 内、褐灰7.5YR4/1	波状文、外面降灰
562	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	①(35.4) ②(13.9) ⑤1/5	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ 指オサエ	A:精良 1~3mm石英多量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2	波状文
563	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	①37.0 ②(15.5) ⑤2/3	外面:回転ナデ 工具痕 線刻あり 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 白色粒子1~5mm石英多量 B:不良 C:外、褐7.5YR7/6 内、橙7.5YR7/6	波状文
564	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	①(36.0) ②(13.6) ⑤1/4口縁部	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ、一部カキメあり、接合部剥離	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰10Y5/1 内、灰10Y5/1	斜線文、接合部剥離
565	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	①(50.0) ②(14.0) ⑤1/3	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1~4mm石英1mm長石多量 B:良好 C: 外、オリブ灰2.5G6/1、黒N2/ 内、暗灰N3/	斜線文、自然釉
566	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	①(52.2) ②(17.8) ⑤1/4口縁~頸部	外面:口縁部回転ナデ後カキメ 体部平行タタキ 指オサエ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 B:良好 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰黄2.5Y6/2	斜線文
567	須恵器	大甕 (口頸)	2号灰原	②(16.5) ⑥口縁部破片	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1~3mm白色粒子少量 B:良好 C: 外、灰5Y6/1~浅黄2.5Y7/3~黒N1.5/ 内、暗明 褐10R3/2~黄灰2.5Y5/1	斜線文、内外面降灰
568	須恵器	甕 (体部)	2号灰原	②(9.2) ⑧胴部破片	外面:平行タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 1mm白色粒子微量 B:不良 C:外、灰 黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2~黄灰2.5Y6/1	焼成前穿孔、外面降灰
569	須恵器	甕 (体部)	2号灰原	②(7.3) ⑧胴部破片	外面:平行タタキ 内面:同心円当具痕	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、黒N1.5/ 内、灰N4/	焼成前穿孔、外面降灰
570	須恵器	把手 瓶/鍋	2号灰原	長8.6 幅3.5	外面:ナデ、一部指オサエ、先端部ケズリ 内面:ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、に ぶい黄橙10YR7/3~灰10YR8/2~にぶい赤褐5YR5/3 内、灰5Y5/1	
571	須恵器	切削物	2号灰原	長9.0 幅1.9 厚1.3	ケズリ、指オサエ、同心円当具痕、平行タタキ目	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰5Y4/ 内、灰N4/	
572	瓦	平瓦	2号灰原	長(14.5) 幅(17.5) 厚2.6 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:ナデ 凸面:タタキ後ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰7.5Y5/1	横骨痕
573	瓦	平瓦	2号灰原	長(11.9) 幅(12.6) 厚1.4 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ、端部面取り	A:精良 1~5mm石英少量 B:良好 C:凹、暗オリブ灰5G4/1 凸、暗オリブ灰 5G4/1	布目痕、横骨痕
574	瓦	平瓦	2号灰原	長(15.6) 幅(12.6) 厚1.5 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:ナデ 端部面取り 凸面:タタキ後ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量2mm白色粒子 少量 B:良好 C:凹、暗灰N3/ 凸、灰N5/	布目痕、横骨痕、糸切 り痕
575	瓦	平瓦	2号灰原	長(10.9) 幅(10.4) 厚1.2 ⑤破片 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:タタキ後ナデ	A:精良 2~3mm石英少量 B:良好 C:凹、オリ ブ灰2.5G5/1 凸、オリブ灰2.5G5/1	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡
576	瓦	平瓦	2号灰原	長(14.9) 幅(10.8) 厚1.8 ⑤破片 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ、端部面取り	A:精良 1~5mm石英多量 B:良好 C:凹、暗 オリブ灰2.5G4/1 凸、暗オリブ灰2.5G4/1	布目痕、横骨痕
577	瓦	平瓦	2号灰原	長(14.6) 幅(10.0) 厚1.9 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:タタキ後ナデ、端部面取り	A:精良 B:良好 C:凹、灰N5/ 凸、灰白5Y8/1~灰N5/	布目痕、横骨痕
578	瓦	平瓦	2号灰原	長(11.4) 幅(11.3) 厚1.3 ⑤破片 側縁部	凹面:ナデ 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:凹、灰N6/ 凸、灰N6/	横骨痕 凹面降灰 置 台片溶着
579	瓦	平瓦	2号灰原	長(5.0) 幅(9.0) 厚1.0 ⑤破片 側縁部、狭端部	凹面:一部ナデ 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良 好 C:凹、灰N5/ 凸、灰N5/	布目痕、横骨痕
580	瓦	平瓦	2号灰原	長(7.6) 幅(8.3) 厚1.3 ⑤破片 側縁部	凹面:ナデ 線刻あり 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:凹、灰N5/ 凸、灰N5/	布目痕、横骨痕、凹面 降灰
581	瓦	平瓦	2号灰原	長(12.3) 幅(8.2) 厚1.5 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1~5mm石英多量 B:不良 C:凹、黄橙10YR8/6 凸、浅黄橙10YR8/4	横骨痕、焼成前穿孔、 凹面磨滅
582	瓦	平瓦	2号灰原	長(10.8) 幅(8.5) 厚1.3 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:ナデ、端部面取り	A:精良 1mm石英少量 B:不良 C:凹、浅黄橙10YR8/4 凸、浅黄橙10YR8/4	布目痕、横骨痕、凹凸 面磨滅
583	瓦	平瓦	2号灰原	長(6.9) 幅(7.2) 厚1.1 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:一部ナデ 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不 良 C:凹、灰黄2.5Y7/2 凸、灰黄2.5Y6/2	布目痕、横骨痕
584	瓦	平瓦	2号灰原	長(9.4) 幅(7.3) 厚1.3 ⑤破片	凹面: 凸面:ナデ	A:精良 B:やや不良 C:凹、灰オリブ5Y6/2 凸、灰オリブ5Y6/2	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡
585	瓦	平瓦	2号灰原	長(13.1) 幅(4.9) 厚1.2 ⑤破片 広端部	凹面: 凸面:ナデ	A:精良 1~3mm石英少量 B:良好 C:凹、灰N6/ 凸、灰N6/	布目痕、横骨痕、二次 被熱
586	瓦	平瓦	2号灰原	長(10.5) 幅(9.6) 厚1.1 ⑤破片	凹面:一部ナデ 凸面:ナデ	A:精良 4mm石英少量 B:良好 C:凹、暗オ リーブ灰2.5G4/1 凸、暗オリブ灰2.5G4/1	布目痕、横骨痕、糸切 り痕
587	瓦	丸瓦	2号灰原	長(8.9) 幅(7.5) 厚1.3 ⑤破片	凹面: 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不 良 C:凹、黄灰2.5Y6/1 凸、褐灰10YR6/1	布目痕、横骨痕、同一 個体破片2つ
588	瓦	丸瓦	2号灰原	長(12.4) 幅(5.2) 厚1.1 ⑤破片	凹面: 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不 良 C:凹、黄灰2.5Y6/1 凸、褐灰10YR6/1	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡、同一個体破片2つ
589	瓦	丸瓦	2号灰原	長(6.2) 幅(6.9) 厚0.7 ⑤破片 側縁部	凹面: 凸面:ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不 良 C:凹、灰黄2.5Y7/2 凸、黄灰2.5Y5/1	布目痕、横骨痕
590	瓦	聚斗瓦	2号灰原	長(11.6) 幅11.5 厚1.6 ⑤1/3 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:平行タタキ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良 好 C:凹、灰10Y5/1 凸、灰10Y5/1	布目痕、横骨痕

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g)		形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
				①口径②器高③底径④最大径⑤残存 ※(復元) (残存)				
591	須恵器	杯蓋	2号	①12.2 ②3.9 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子やや多量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2、黒N1.5/ 内、灰白2.5Y7/1	ヘラ記号、外面降灰	
592	須恵器	杯蓋	2号	①12.0 ②3.9 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ 指オサエ	A:精良 1~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰	
593	須恵器	杯蓋	2号	①12.2 ②4.6 ⑤完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量1~2mm石英やや多量 B: やや不良 C:外、灰5Y6/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号	
594	須恵器	杯蓋	2号	①(11.4) ②3.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号	
595	須恵器	杯蓋	2号	①(12.6) ②4.2 ⑤2/5口縁部	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、指頭痕 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号、外面降灰	
596	須恵器	杯蓋	2号	①11.6 ②3.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号、外面降灰	
597	須恵器	杯蓋	2号	①12.0 ②3.1 ⑤3/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石1~2mm石英少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	ヘラ記号	
598	須恵器	杯蓋	2号	①(12.2) ②3.7 ⑤3/4	外面:回転ナデ、天井部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英 B:不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰白2.5Y7/1	ヘラ記号	
599	須恵器	杯蓋	2号	①(11.8) ②3.3 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	ヘラ記号	
600	須恵器	杯蓋	2号	①(11.8) ②3.7 ⑤1/3口縁部	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N4/	外面降灰	
601	須恵器	杯蓋	2号	①12.6 ②3.6 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量1mm石英多量 B:不良 C:外、灰白10YR8/2 内、灰褐7.5YR6/2	ヘラ記号、焼成前穿孔	
602	須恵器	杯蓋	2号	①8.9 ②2.5 ⑤1/2 受部径10.7	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗青灰5B4/1 内、暗青灰5B4/1	ヘラ記号、重焼痕	
603	須恵器	杯蓋	2号	①10.1 ②1.1 ⑤ほぼ完形 受部径11.8 横み径1.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、青 灰5B5/1、暗赤灰7.5R3/1 内、暗赤灰7.5R4/1~ 赤灰7.5R4/2	ヘラ記号、重焼痕、内 外面降灰、歪み	
604	須恵器	杯身	2号	①10.3 ②3.4 ⑤完形 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリか 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~10mm白色粒子1mm黒色粒子少量 B: 不良 C:外、灰白N5/ 内、赤黒2.5YR2/1	ヘラ記号、二次焼成、 溶着物	
605	須恵器	杯身	2号	①10.8 ②3.3 ⑤ほぼ完形 受部径13.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子やや多量 B:やや不良 C:外、灰5Y6/1 内、灰N5/、黒N2/	ヘラ記号、重焼痕、外 面降灰	
606	須恵器	杯身	2号	①10.5 ②3.5 ⑤3/4 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~4mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗赤褐7.5R3/2~灰7.5Y4/1 内、灰N4/	ヘラ記号、重焼痕、外 面降灰、溶着物	
607	須恵器	杯身	2号	①10.5 ②3.7 ⑤2/3 受部径12.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号	
608	須恵器	杯身	2号	①11.0 ②3.8 ⑤ほぼ完形 受部径13.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y8/1 内、灰白5Y8/1	ヘラ記号	
609	須恵器	杯身	2号	①(9.1) ②3.5 ⑤2/3 受部径12.0	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号	
610	須恵器	杯身	2号	①10.4 ②3.6 ⑤2/3 受部径12.9	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y8/1 内、灰白5Y8/1	ヘラ記号	
611	須恵器	杯身	2号	①10.4 ②3.5 ⑤ほぼ完形 受部径12.8	外面:回転ナデ、底部ヘラ切り後手持ちヘラケズ リ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y7/1 内、淡黄2.5Y8/3	ヘラ記号	
612	須恵器	杯身	2号	①(10.6) ②3.5 ⑤2/3 受部径(12.2)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰N5/	ヘラ記号、一部歪み	
613	須恵器	杯身	2号	①9.8 ②3.6 ⑤ほぼ完形 受部径12.1	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰白N7/ 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰、 溶着物	
614	須恵器	杯身	2号	①11.8 ②3.1 ⑤ほぼ完形 受部径13.2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英少量 B:やや不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/3 内、淡黄2.5Y8/2	ヘラ記号か	
615	須恵器	杯身	2号	①11.6 ②3.8 ⑤ほぼ完形 受部径13.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR7/3 内、灰白10YR8/1	ヘラ記号、焼成前穿孔	
616	須恵器	杯身	2号	①10.8 ②3.9 ⑤ほぼ完形 受部径12.8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰黄2.5Y6/2	ヘラ記号、焼成前穿孔	
617	須恵器	杯身	2号	①11.1 ②(4.3) ⑤ほぼ完形 受部径13.6	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、浅黄橙10YR8/3 内、にぶい橙7.5YR7/3	ヘラ記号、焼成後穿孔	
618	須恵器	杯身	2号	①10.6 ②3.9 ⑤ほぼ完形 受部径12.9	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、淡黄5Y8/3 内、灰白5Y7/1	ヘラ記号、焼成前穿孔	
619	須恵器	杯身	2号	①(11.3) ②4.0 ⑤1/3 受部径(13.2)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y8/1 内、灰白5Y8/1	ヘラ記号、焼成前穿 孔、焼成後底部割れ	
620	須恵器	鉢	2号	①(20.0) ②(4.3) ⑤破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 白色粒子赤色粒子多量 B:不良 C:外、暗灰黄2.5Y5/2 内、暗灰黄2.5Y5/2	突帯貼付	
621	須恵器	甕 (口縁)	2号	①(16.0) ②(5.9) ⑤1/4口縁部	外面:回転ナデ後一部カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2		
622	須恵器	甕 (口頭)	2号	①(22.4) ②(5.7) ⑤1/12口縁部	外面:回転ナデ、体部平行タキ 内面:回転ナデ、体部弧状の当具痕	A:精良 1mm石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰2.5N6/1 内、灰2.5N6/1	内面降灰	
623	須恵器	甕 (口縁)	2号	②(8.1) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後一部カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	斜線文	
624	須恵器	大甕 (口縁)	2号	②(12.1) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後一部カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	斜線文、接合部で剥離	
625	須恵器	甕 (口縁)	2号	②(11.8) ⑤1/8口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰白2.5Y7/1 内、灰白2.5Y7/1		
626	須恵器	大甕 (口縁)	2号	①(48.6) ②(12.1) ⑤1/3口縁部	外面:回転ナデ後一部カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、褐灰10YR5/1 内、灰N6/	斜線文、接合部で剥離	
627	須恵器	大甕 (体部)	2号	長(13.3) 幅(16.4) 厚1.3 ⑤胴部破片	外面:平行タキ 内面:同心円当具痕	A:精良 2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	破断面・表裏面に被熱 あり、焼き台か	
628	須恵器	甕 (体部)	2号	②(5.0) ⑤破片	外面:平行タキ後一部カキメ 内面:弧状の当具痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR6/4 内、灰黄2.5Y6/2	窯道具、焼成前穿孔	
629	瓦	平瓦	2号	長(14.0) 幅(11.3) 厚1.9 ⑤破片 側縁部	外面:タキ後ナデ	A:精良 1~5mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、暗赤褐2.5YR3/2 内、暗赤褐2.5YR3/2~ 灰5Y5/1	布目痕、横骨痕	
630	瓦	平瓦	2号	長(12.0) 幅(11.8) 厚1.5 ⑤破片 側縁部、広端部	外面:端部面取り 凸面:ナデ	A:精良 3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリブ灰5Y6/1 内、オリブ灰 2.5Y6/1	布目痕、横骨痕、紐の 痕跡	

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
631	瓦	平瓦	2号	長(8.2) 幅(12.7) 厚2.2 ⑤破片	凹面: 凸面:平行タタキ後ナデ	A:砂粒1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、橙5YR7/6 内、橙5YR6/6	布目痕、模骨痕
632	瓦	平瓦	2号	長(9.5) 幅(8.2) 厚2.2 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:タタキ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:不良 C:外、橙7.5YR 内、橙7.5YR	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
633	瓦	平瓦	2号	長(13.3) 幅(7.1) 厚1.6 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り、線刻あり 凸面:ナデ、端部ケズリ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰白5Y7/1	布目痕、模骨痕
634	瓦	丸瓦	2号	長(8.1) 幅(12.2) 厚1.2 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、浅黄橙7.5YR8/4 内、浅黄橙7.5YR8/4	模骨痕、凹面磨滅
635	土製品	紡錘車	2号	①3.4 ②1.7 ③(4.0) ⑤ほぼ完形	降灰の調整不明。側面はケズリか	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良好 C:灰白10Y8/1	外面降灰、二次焼成か
大谷窯跡群 3号窯跡							
636	須恵器	杯蓋	3号燃焼部	②(1.5) ⑤1/2 幅径2.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰 N5/～灰7.5Y5/1 内、灰N5/、赤7.5R4/8	転用説か
637	須恵器	杯身	3号燃焼部	①(9.1) ②3.0 ③(5.1) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1～2mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
638	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(10.4) ②3.3 ⑤1/4	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y6/2	
639	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(11.2) ②3.9 ⑤2/3	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り後ナデ、ヘラ切り 後回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 赤色粒子多量4mm石英少量1mm長石多量 B:不良 C:外、橙7.5YR7/6 内、橙7.5YR7/6	
640	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(11.2) ②3.4 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリブ灰2.5GY5/1 内、灰7.5Y4/1	ヘラ記号
641	須恵器	杯蓋	3号灰原	①11.9 ②2.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石1mm角閃石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、黄灰2.5Y5/1	ヘラ記号、外面降灰
642	須恵器	杯蓋	3号灰原	①9.2 ②2.9 ⑤ほぼ完形 受部径11.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 微細白色粒子やや多量 B:やや不良 C:外、灰褐7.5YR5/2 内、にぶい褐7.5YR5/3	ヘラ記号、塵状圧痕
643	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(8.2) ②(1.7) ⑤1/4 受部径(11.0)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:やや不 良 C:外、暗灰N3/ 内、灰N4/	
644	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(11.8) ②2.7 ⑤3/4 受部径(14.2) 幅径2.1	外面:回転ナデ、ヘラ切り後回転ナデ、回転ヘ ラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、黄灰2.5Y4/1	ヘラ記号
645	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(12.3) ②3.8 ⑤1/4 受部径(14.8) 幅径2.7	外面:ヘラ切り後回転ナデ、回転ナデ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰10Y5/1	幅み部分貼付、別個体溶 着、歪み
646	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(12.6) ②2.3 ⑤1/3 受部径(15.2) 幅径2.3	外面:回転ナデ後ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細～3mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、暗緑灰7.5GY3/1	
647	須恵器	杯蓋	3号灰原	①13.6 ②2.1 ⑤2/3 受部径15.8 幅径2.8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量3mm白色粒子多量 B:や や不良 C:外、褐灰10YR4/1 内、褐灰10YR4/1	
648	須恵器	杯蓋	3号灰原	①14.4 ②3.1 ⑤9/10 受部径16.6 幅径2.6	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、ヘラ切り後回 転ナデ、ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	杯身一部溶着
649	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(14.6) ②2.9 ⑤1/4 受部径(16.8)	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り後ヘラケズリ、ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰10Y6/1 内、灰10Y6/1	
650	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(14.6) ②3.7 ⑤1/4 受部径(17.0) 幅径2.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナ デ、ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細石英長石少量 B:良好 C:外、暗青灰5B4/1 内、暗青灰5BG4/1	歪み
651	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(15.1) ②(1.7) ⑤1/3 受部径(17.2) 幅径2.7	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、青灰10B65/1	幅み部分欠損、外面降 灰
652	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(15.0) ②3.2 ⑤1/8 受部径(17.6)	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り後回転ナデ、ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1～3mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、青黒10B2/1 内、暗緑灰9G4/1	幅み部分陥没
653	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(15.2) ②3.0 ⑤1/3 受部径(17.6)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1～3mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰オリブ7.5Y6/2	歪み
654	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(14.7) ②(2.5) ⑤1/4 受部径(17.2)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B65/1 内、青灰10B65/1	幅み部分欠損
655	須恵器	杯蓋	3号灰原	①11.6 ②2.0 ⑤完形 受部径13.6	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、ヘラ切り後回 転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1～5mm白色粒子多量 B:良好 C: 外、オリブ黒7.5Y3/1 内、暗赤灰2.5YR3/1	ヘラ記号、歪み
656	須恵器	杯蓋	3号灰原	①13.8 ②1.9 ⑤2/3 受部径11.4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後回転ナデ、回転ヘ ラ切り後一部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、灰褐7.5Y5/2	
657	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(10.2) ②1.3 ⑤1/4 幅径1.8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子多量3mm白色粒子少量 B:や や不良 C:外、褐灰7.5YR5/1 内、暗灰N3/	
658	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(10.7) ②(1.0) ⑤1/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、回転ナデ、 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、褐灰5YR5/1 内、赤灰2.5YR4/1	幅み部分欠損
659	須恵器	杯蓋	3号灰原	①11.4 ②(3.2) ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰N4/	溶着物、歪み
660	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(15.2) ②(1.9) ⑤2/3 幅径2.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1～2mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	内外面降灰
661	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(16.0) ②1.4 ⑤1/3 幅径2.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1～2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗青灰10B64/1 内、暗緑灰10G3/1	歪み
662	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(16.0) ②1.7 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y4/1	
663	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(16.6) ②1.9 ⑤1/8 幅径2.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰10Y5/1	
664	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(17.0) ②2.3 ⑤1/6 幅径(2.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:やや不良 C:外、にぶい褐7.5YR6/3 内、灰オリブ5Y6/2	
665	須恵器	杯蓋	3号灰原	①(17.6) ②1.9 ⑤1/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、回転ナデ後回 転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、青灰5B65/1 内、青灰10B65/1	幅み部分欠損、外面降 灰、歪み
666	須恵器	杯身	3号灰原	①(9.6) ②2.0 ⑤1/4	外面:回転ナデ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:や や不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、暗灰N3/	ヘラ記号
667	須恵器	杯身	3号灰原	①(10.3) ②(3.1) ⑤1/3 受部径(12.6)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y6/1	
668	須恵器	杯身	3号灰原	①(11.2) ②4.0 ⑤1/4 受部径(13.0)	外面:回転ナデ、ヘラ切り、底部手持ちヘラケ ズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子少量黒色粒子多量 B:やや不 良 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
669	須恵器	杯身	3号灰原	①(10.0) ②3.5 ⑤1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm白色粒子微量白色粒子黒色粒子少量 B:不良 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号
670	須恵器	杯身	3号灰原	①(10.6) ②3.3 ③5.9 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英1mm白色粒子微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号
671	須恵器	杯身	3号灰原	①(11.8) ②(3.8) ⑤1/5	外面:回転ナデ、底部ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 2mm石英微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰10Y5/1 内、灰10Y5/1	
672	須恵器	杯身	3号灰原	①(12.0) ②3.5 ③(8.8) ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後一部ナデ 内面:回転ナデ、磨滅により調整不明瞭	A:精良 微細~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、褐灰10YR6/1	内面磨滅
673	須恵器	杯身	3号	①(12.0) ②2.9 ③(7.8) ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量1~2mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰10Y5/1 内、灰10Y5/1	ヘラ記号
674	須恵器	杯身	3号	①(12.8) ②2.8 ③(8.8) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm石英微細長石少量 B:やや不良 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/2	
675	須恵器	杯身	3号灰原	①(16.0) ②3.7 ③(8.8) ⑤1/4	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り後一部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、青灰5PB6/1 内、オリブ灰2.5Y6/1	外面降灰
676	須恵器	杯身	3号灰原	①(13.0) ②4.5 ③8.2 ⑤1/3	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、磨滅により調整不明瞭 内面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、淡黄2.5Y8/4 内、淡黄2.5Y8/3	ヘラ記号、内外面磨滅
677	須恵器	杯身	3号灰原	①13.2 ②4.5 ③8.5 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、底部回転ヘラ 切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/4 内、淡黄2.5Y7/4	ヘラ記号
678	須恵器	杯身	3号灰原	①(13.4) ②5.2 ③(9.0) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、底部回転ヘラ 切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子赤色粒子3mm白色粒子少量 B:不良 C:外、橙5YR7/6 内、にぶい橙5YR6/4	ヘラ記号
679	須恵器	杯身	3号灰原	①(15.8) ②4.4 ③(10.6) ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズ リ後ナデ、底部回転ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、青灰10B65/1 内、青灰10B65/1	
680	須恵器	高杯 (杯部)	3号灰原	①(15.4) ②(3.6) ③(10.6) ⑤1/4	外面:回転ナデ、降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:や や不良 C:外、黒7.5Y2/1 内、暗灰N3/	外面降灰、歪み
681	須恵器	高杯	3号灰原	②(4.7) ③(10.8) ④4/5	外面:杯部回転ナデ、工具痕、脚部回転ナデ 内面:杯部回転ナデ後ナデ、脚部回転ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:不良 C:外、灰褐5YR4/2 内、にぶい赤褐5YR5/4	
682	須恵器	椀	3号灰原	①(14.7) ②(6.5) ⑤1/6	外面:回転ナデ後ナデ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、暗灰N3/	
683	須恵器	椀	3号灰原	①(14.2) ②6.8 ③(8.2) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切 り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰白2.5Y7/1 内、黄灰2.5Y6/1	ヘラ記号、外面降灰
684	須恵器	台付皿	3号灰原	①(22.0) ②3.0 ③(18.4) ⑤1/8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗青灰5PB3/1 内、青灰5PB5/1	高台貼付
685	須恵器	長頸壺	3号灰原	②(9.0) ⑤胴部破片 胴部最大径(19.0)	外面:回転ナデ後下部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰赤2.5Y4/2 内、赤灰10R5/1	外面降灰
686	須恵器	長頸壺	3号灰原	②(5.9) ③(13.8) ⑤1/8	外面:回転ナデ後ナデ、回転ナデ、回転ヘラケ ズリ 内面:回転ナデ、当具痕	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/2 内、灰白5Y7/2	別個体片溶着
687	須恵器	大甕 (口頸)	3号	①(61.0) ②(5.8) ⑤破片	外面:回転ナデ後工具の凹線、ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~5mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/~灰N5/ 内、灰N6/~暗青灰5B6G3/1	波状文
688	須恵器	甕 (体部)	3号灰原	②(9.8) ⑤破片	外面:擬格子タタキ 内面:当具痕	A:精良 1mm白色粒子黒色粒子赤色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N4/	別個体片溶着
689	須恵器	甕 (体部)	3号灰原	②(10.7) ⑤破片	外面:擬格子タタキ 内面:当具痕	A:精良 1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰褐7.5YR6/2 内、褐灰7.5YR6/1	
690	須恵器	甕 (口縁)	3号灰原	②(4.3) ⑤破片	外面:回転ナデ 内面:ナデ、降灰の調整不明瞭	A:精良 3mm白色粒子微量黒色粒子多量 B:良 好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	列点文、波状文、内面 降灰
691	須恵器	不明	3号灰原	②(1.6) ⑤破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量赤色粒子少量 B:や や不良 C:外、灰黄褐10YR5/2 内、灰褐 7.5YR5/2	穿孔
大谷窯跡群 4号窯跡							
692	須恵器	杯蓋	4号焼成部	①12.6 ②2.1 ⑤ほぼ完形 受部径15.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量2mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰赤10R5/ 内、にぶい赤橙10R6/4	
693	須恵器	杯蓋	4号灰原	①10.2 ②3.4 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良 好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
694	須恵器	杯蓋	4号灰原	①(10.4) ②3.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 微細角閃石微量1mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号
695	須恵器	杯蓋	4号灰原	①10.4 ②3.3 ⑤4/5	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:や や不良 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰白7.5Y7/2	
696	須恵器	杯蓋	4号灰原	①10.4 ②3.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子多量3mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	ヘラ記号
697	須恵器	杯蓋	4号灰原	①(10.6) ②3.1 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1~3mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/~黒N2/ 内、灰N6/	ヘラ記号、外面降灰
698	須恵器	杯蓋	4号灰原	①10.6 ②3.5 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ、降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/1	ヘラ記号、歪み、内外 面降灰、磨滅
699	須恵器	杯蓋	4号灰原	①7.8 ②(3.5) ⑤1/2 受部径10.0 擴み径1.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不 良 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、灰5Y6/1	別個体溶着、外面降 灰、天井部焼き跡
700	須恵器	杯蓋	4号灰原	①(7.7) ②3.7 ⑤1/4 受部径(10.6) 擴み径1.1	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰N6/	外面降灰
701	須恵器	杯蓋	4号灰原	①8.5 ②3.8 ⑤2/3 受部径10.4 擴み径1.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰N4/	別個体溶着、外面降 灰、天井部焼き跡
702	須恵器	杯蓋	4号灰原	①8.6 ②3.3 ⑤4/5 受部径10.6 擴み径1.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 白色粒子黒色粒子多量2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰N5/	外面降灰、別個体溶着
703	須恵器	杯蓋	4号灰原	①8.1 ②2.4 ⑤3/4 受部径10.5	外面:回転ナデ、降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/3 内、灰N4/	ヘラ記号、外面降灰、 別個体溶着
704	須恵器	杯蓋	4号灰原	①(10.9) ②2.1 ⑤1/2 受部径(13.3)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、褐灰10YR6/1 内、灰黄褐10YR6/2	外面麻状圧痕
705	須恵器	杯蓋	4号灰原	①12.5 ②2.6 ⑤2/3 受部径14.6 擴み径2.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B65/1 内、青灰5B65/1	歪み

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
706	須恵器	杯蓋	4号灰原	①(12.8) ②3.1 ③1/2 受部径(15.4) 幅み径2.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石1~2mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、褐灰7.5YR4/1 内、灰褐7.5YR4/2	ヘラ記号
707	須恵器	杯蓋	4号灰原	①13.4 ②3.2 ③5.1 受部径15.7 幅み径2.5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、赤灰10R5/1 内、灰赤10R5/2	歪み
708	須恵器	杯身	4号灰原	①(8.2) ②2.5 ③5.1 ④2/3 受部径(10.4)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰褐5Y5/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号、焼き膨れ、外面降灰
709	須恵器	杯身	4号灰原	①9.0 ②3.0 ③5.5 ④ほぼ完形 受部径11.0	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、オリーブ灰2.5GY5/1 内、灰N4/	ヘラ記号
710	須恵器	杯身	4号灰原	①9.7 ②3.2 ③7.3 ④完形 受部径11.4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰赤2.5YR5/2 内、にぶい赤褐2.5YR5/4	ヘラ記号
711	須恵器	杯身	4号灰原	①(11.0) ②2.9 ③(7.0) ④2/3 受部径(13.2)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 微細長石1mm角閃石白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
712	須恵器	杯身	4号灰原	①8.8 ②3.1 ③3.5 ④3/4 受部径11.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、暗灰N3/~灰N6/	ヘラ記号
713	須恵器	杯身	4号灰原	①9.9 ②3.6 ③6.7 ④2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰褐5YR5/2 内、灰褐5YR5/2	ヘラ記号
714	須恵器	杯身	4号灰原	①(8.6) ②3.2 ③2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y4/1 内、褐灰7.5Y4/1	ヘラ記号
715	須恵器	杯身	4号灰原	①9.0 ②3.7 ③ほぼ完形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰5YR4/1~黒褐7.5YR3/1 内、灰N4/	ヘラ記号
716	須恵器	杯身	4号灰原	①(10.2) ②3.4 ③(6.6) ④1/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、にぶい赤褐5YR5/4 内、にぶい赤褐5YR5/3	ヘラ記号
717	須恵器	杯身	4号灰原	①(10.6) ②3.4 ③(7.2) ④1/2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石1mm角閃石白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
718	須恵器	杯身	4号灰原	①11.0 ②2.8 ③(6.6) ④1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N3/	ヘラ記号
719	須恵器	杯身	4号灰原	①10.2 ②3.6 ③5.9 ④2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰10Y6/1 内、青灰10BG6/1	
720	須恵器	杯身	4号灰原	①(10.0) ②3.3 ④1/2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、褐灰7.5YR4/1 内、黄灰2.5Y5/1	
721	須恵器	杯身	4号灰原	①(12.0) ②3.8 ④1/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、指頭痕 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	
722	須恵器	杯身	4号灰原	①(12.2) ②4.1 ③(8.0) ④1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗オリーブ灰2.5GY3/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号
723	須恵器	杯身	4号灰原	①12.5 ②4.5 ③9.0 ④4/5	外面:回転ナデ、底部ヘラ切り後ナデ一部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、緑灰10GY5/1 内、暗緑灰10Y4/1	ヘラ記号
724	須恵器	杯身	4号灰原	①12.5 ②4.3 ③7.0 ④9/10	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、オリーブ灰2.5GY6/1 内、オリーブ灰2.5GY6/1	
725	須恵器	杯身	4号灰原	①(12.8) ②3.6 ③(8.8) ④1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm角閃石少量 B:良好 C:外、オリーブ灰2.5GY5/1 内、灰N5/	
726	須恵器	杯身	4号灰原	①(12.8) ②4.1 ③(8.6) ④1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗オリーブ5Y4/2 内、灰7.5Y4/1	ヘラ記号
727	須恵器	杯身	4号灰原	②(5.7) ③3/4 高台径(7.9)	外面:回転ナデ後底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm角閃石白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰赤2.5Y6/2 内、灰N4/	ヘラ記号、高台貼付、著しい歪み
728	須恵器	杯身	4号灰原	②(2.6) ④1/2 高台径8.4	外面:回転ナデ、底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	
729	須恵器	高台付皿	4号灰原	②(1.4) ③高台径12.6 ④底部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	高台貼付
730	須恵器	高杯蓋	4号灰原	①(7.4) ②3.1 ④1/2 受部径(9.5) 幅み径1.0	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、暗灰N3/	歪み、外面降灰
731	須恵器	高杯(杯部)	4号灰原	①(15.0) ②(3.2) ④1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、にぶい褐7.5YR5/3 内、にぶい褐7.5YR5/4	
732	須恵器	高杯	4号灰原	①(12.2) ②8.5 ③8.8 ④1/2	外面:回転ナデ、杯部下半カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 赤色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不良 C:外、明赤褐5Y5/6 内、明赤褐5Y5/6	内面シボり痕
733	須恵器	高杯(脚部)	4号灰原	②(4.7) ④1/3	外面:回転ナデ後杯部下半回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 赤色粒子多量1mm白色粒子多量 B:不良 C:外、明赤褐5Y5/6 内、明赤褐5Y5/6	
734	須恵器	高杯(脚部)	4号灰原	②(4.7) ④1/2	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 白色粒子多量 B:不良 C:外、暗褐10YR3/3 内、にぶい褐7.5YR5/4	内面シボり痕、歪み
735	須恵器	鉢	4号灰原	①(16.5) ②5.6 ③(8.9) ④1/4	外面:回転ナデ、底部ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰N4/ 内、灰10Y5/1	ヘラ記号、内外面降灰、外面シボり痕
736	須恵器	皿	4号灰原	①(23.2) ②2.6 ③(20.6) ④1/5	外面:回転ナデ、底部手持ちヘラケズリ工具ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、灰N5/~黒N1.5/ 内、灰7.5Y4/1	内面降灰
737	須恵器	皿	4号灰原	①(27.8) ②3.7 ③(24.2) ④1/4	外面:回転ナデ、底部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y5/1 内、灰10Y5/1	
738	須恵器	壺	4号灰原	②(10.2) ③(9.4) ④頸部~底部破片	外面:回転ナデ、底部ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:1mm長石白色粒子少量 B:不良 C:外、橙5YR7/6 内、橙5YR7/6	ヘラ記号
739	須恵器	横瓶	4号灰原	①11.0 ②(15.5) ④2/3	外面:口縁部回転ナデ、体部縦格子タタキ後一部ナデ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕、一部ナデ、内外面ヘラ記号	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/2 内、にぶい黄橙10YR6/3	内外面ヘラ記号
740	須恵器	甕(口縁)	4号灰原	①(21.2) ②(5.2) ④1/4口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石1mm白色粒子少量 B:不良 C:外、橙7.5YR7/6 内、橙7.5YR7/6	
741	須恵器	甕(口頸)	4号灰原	①(21.1) ②(7.1) ④1/4口縁~頸部片	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タタキ後カキメ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1~5mm石英1mm長石少量 B:不良 C:外、にぶい赤褐5YR5/3 内、橙5YR6/6	
742	須恵器	甕(口頸)	4号灰原	①(22.8) ②(6.0) ④1/5口縁部	外面:口縁部回転ナデ、体部縦格子タタキ後カキメ 内面:回転ナデ、体部孤状の当具痕	A:精良 1~2mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/~褐灰10YR4/1 内、褐灰10YR5/1~4/1	ヘラ記号
743	須恵器	甕(口頸)	4号灰原	①(24.6) ②(7.7) ④1/8口縁部	外面:口縁部回転ナデ、体部格子目タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm石英長石白色粒子少量 B:不良 C:外、にぶい赤褐5YR5/4 内、橙5YR6/6	
744	須恵器	大甕(口頸)	4号灰原	①(38.4) ②(11.5) ④1/5口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR6/3 内、褐灰10YR4/1	波状文、内外面降灰、接合部剥離
745	須恵器	大甕(口縁)	4号灰原	①(46.0) ②(9.5) ④1/8口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰9Y5/1	波状文、内外面降灰

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
746	須恵器	大甕 (口縁)	4号灰原	①(40.0) ②(5.7) ⑤1/8口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 2mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、暗灰黄2.5Y5/2 内、黄灰2.5Y5/1	波状文、内外面降灰
747	須恵器	大甕 (口縁)	4号灰原	①(41.2) ②(10.3) ⑤1/4口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 2~3mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、青黒5PB2/1 内、灰黄2.5Y6/2	波状文、接合部で剥離
748	須恵器	大甕 (口縁)	4号灰原	①(39.0) ②(12.0) ⑤1/3口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、体部弧状の当具痕	A:精良 2~3mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、浅黄2.5Y7/4 内、灰黄2.5Y6/2	波状文、接合部で剥離、外面降灰、自然釉
749	須恵器	大甕 (口縁)	4号灰原	②(7.4) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	波状文
750	須恵器	大甕 (口縁)	4号灰原	②(8.3) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄褐10YR6/2 内、黄灰2.5Y4/1	波状文、内外面降灰
751	須恵器	大甕 (口頭)	4号灰原	②(16.4) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後カキメ、体部平行タタキ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕、頸部 付け根に指頭痕	A:精良 1~4mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、褐灰10YR4/1	歪み、内外面降灰
752	須恵器	大甕 (口頭)	4号灰原	①(48.6) ②(10.8) ⑤1/8口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 2~3mm石英1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰赤2.5YR5/2 内、褐灰5YR5/1	斜線文、接合部で剥離
753	須恵器	大甕 (口頭)	4号灰原	①(49.0) ②(10.1) ⑤1/8口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~5mm石英1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰褐5YR5/2 内、灰褐7.5YR6/2	斜線文、接合部で剥離
754	須恵器	大甕 (口頭)	4号灰原	①(38.4) ②(13.7) ⑤1/3口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黄褐10YR5/6 内、灰黄褐10YR4/2	歪み、内外面降灰
大谷窯跡群 トレンチ							
755	須恵器	甕 (体部)	0トレ	②(6.0) ⑤体部破片	外面:回転ナデ後下半部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、黒N1.5/ 内、灰白N7/	ヘラ記号、刺突文、別 個体溶着
756	須恵器	杯蓋	1トレ	①12.2 ②3.5 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、頂部切り離し 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細石英長石微量 B:やや不良 C: 外、黄灰2.5Y7/2、青黒5BG2/1 内、黄灰2.5Y6/2	ヘラ記号、溶着物、外 面降灰
757	須恵器	杯蓋	1トレ	①(12.0) ②3.6 ⑤3/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~2mm石英長石少量 B:良好 C: 外、黄灰2.5Y5/1~黄褐2.5Y5/3 内、黄灰 2.5Y4/1	ヘラ記号、自然釉
758	須恵器	瓶 (口縁)	1トレ	①8.0 ②(5.0) ⑤1/2口縁部	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号
759	須恵器	瓶/壺 (胴部)	1トレ	②(13.3) ③(10.6) ⑤胴部~底部破片	外面:上半部カキメ、ヘラケズリ後ナデ、下半部 回転ヘラケズリ、底部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰黄2.5Y7/2	
760	須恵器	杯蓋	2トレ	①12.0 ②4.1 ⑤完形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 微細~2mm石英長石やや多量 B:やや 不良 C:外、暗青灰5BG3/1~灰黄2.5Y6/2、内、 暗青灰10BG4/1	ヘラ記号、外面粘土補 充、外面降灰、歪み、 溶着物
761	須恵器	杯蓋	2トレ	①(11.0) ②(3.3) ⑤1/4	外面:回転ナデ後、ヘラ切り後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 石英少量黒色粒子1mm白色粒子3mm白色 粒子多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰 7.5Y5/1	ヘラ記号、外面降灰
762	須恵器	杯蓋	2トレ	①(11.4) ②3.5 ⑤1/2	外面:ヘラ切り後ヘラケズリ、ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子多量 B:良好 C:外、青灰10BG5/1 内、青灰10BG5/1	ヘラ記号
763	須恵器	杯蓋	2トレ	②(11.6) ②(3.2) ⑤1/6	外面:回転ナデ後ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
764	須恵器	杯蓋	2トレ	①11.6 ②3.5 ⑤1/2	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石1mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号
765	須恵器	杯身	2トレ	①10.9 ②4.2 ③3.8 ⑤1/2 受部径13.2	外面:ナデ、回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~1mm石英長石少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y7/1~灰黄2.5Y7/2 内、灰黄 2.5Y7/2	ヘラ記号
766	須恵器	杯身	2トレ	①(11.4) ②4.0 ③(4.0) ⑤1/4 受部径(13.4)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~2mm白色粒子微量 B:やや不良 C:外、灰オリーブ5Y6/2~灰5Y6/1 内、灰オ リーブ5Y6/2	ヘラ記号
767	須恵器	杯身	2トレ	①(10.8) ②3.6 ⑤1/2 受部径(13.0)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ、指オサエ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	ヘラ記号
768	須恵器	高杯 (杯部)	2トレ	①(10.0) ②(5.2) ⑤1/3	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:白色粒子多量3mm白色粒子微量 B:やや不良 C:外、褐灰7.5YR5/1 内、灰黄褐10YR4/2	
769	須恵器	壺 (口頭)	2トレ	①(9.7) ②(8.1) ⑤1/4口縁部	外面:口縁部回転ナデ、体部板状工具回転ナデ 内面:口縁部回転ナデ、指オサエ、体部回転ナデ 後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/~黄灰2.5Y6/1	内面降灰
770	須恵器	壺	3トレ	①6.1 ②4.1 ③4.4 ⑤3/4	外面:口縁部回転ナデ、体部下半部ヘラ状工具ナ デ、底部ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y6/2 内、灰黄2.5Y6/2	内外面シボリ痕
771	須恵器	瓶/壺 (胴部)	3トレ	②(7.8) ⑤胴部破片	外面:回転ナデ、ハケ状工具回転ナデ 内面:頸部ナデ、体部回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰N6/ 内、暗灰N3/	内面シボリ痕、外面降 灰
772	須恵器	瓶/壺 (肩部)	3トレ	⑤肩部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰N7/ 内、灰N5/	刺突文、歪み
773	須恵器	杯蓋	4トレ	①12.4 ②2.8 ⑤2/3	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、暗青灰5B4/1 内、暗青灰5B4/1	ヘラ記号、外面降灰
774	須恵器	杯蓋	4トレ	①12.4 ②3.9 ⑤2/3	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	ヘラ記号
775	須恵器	杯蓋	4トレ	①13.6 ②3.9 ⑤1/4	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り、頂部一部未調整 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5BG5/1 内、青灰5BG5/1	ヘラ記号
776	須恵器	杯身	4トレ	①11.0 ②3.5 ⑤1/2 受部径13.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切り 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰 オリーブ7.5Y6/2 内、灰オリーブ7.5Y6/2	ヘラ記号
777	須恵器	壺	4トレ	①(8.0) ②(6.8) ⑤1/4	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y4/1 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰
778	須恵器	杯蓋	5トレ	①12.2 ②3.4 ⑤3/4	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 5mm白色粒子微量3mm白色粒子1mm白色粒 子多量黒色粒子少量 B:やや不良 C:外、暗灰 黄2.5Y4/2 内、暗灰黄2.5Y4/2	ヘラ記号
779	須恵器	杯蓋	5トレ	①11.4 ②3.3 ⑤3/4	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 3mm白色粒子少量黒色粒子1mm白色粒子 多量 B:良好 C:外、褐灰5YR5/1 内、灰N6/	ヘラ記号、塵状圧痕
780	須恵器	杯蓋	5トレ	①(11.6) ②3.3 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 1mm石英微細長石1mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	竹管文
781	須恵器	杯蓋	5トレ	②(3.1) ⑤破片	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細角閃石微細~2mm白色粒子微量 B:良好 C:外、青灰10BG5/1~青黒10BG2/1 内、灰N6/	外面降灰、竹管文、歪 み
782	須恵器	杯蓋	5トレ	①(9.0) ②2.7 ⑤1/2 受部径(10.8) 揃み径1.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C: 外、灰5Y4/1~灰5Y5/1 内、灰5Y5/1~灰5Y5/2	

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g)		形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
				①口径②器高③底径④最大径⑤残存 ※(復元) (残存)				
783	須恵器	杯身	5トレ	①10.2 ②3.6 ⑤完形 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ 指オサエ	A:精良 黒色粒子少量3mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	外面降灰、歪み	
784	須恵器	杯身	5トレ	①9.9 ②3.1 ⑤完形 受部径12.0	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、中央部未調整 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰10Y4/1 内、灰7.5Y5/1		
785	須恵器	杯身	5トレ	①(12.4) ②3.8 ⑤1/5 受部径(14.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:1~3mm石英やや多量1mm長石少量 B:不良 C:外、橙7.5YR7/6 内、橙7.5YR7/6	焼成前穿孔、窯道具、一部磨滅	
786	須恵器	杯身	5トレ	①10.1 ②3.7 ⑤5/6 受部径12.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、青灰5B6/1 内、青灰5B6/1	ヘラ記号、外面降灰	
787	須恵器	杯身	5トレ	①10.2 ②3.6 ⑤2/3 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切り 後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 黒色粒子3mm白色粒子少量1mm白色粒子 多量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号	
788	須恵器	杯身	5トレ	①10.7 ②3.9 ⑤3/4 受部径12.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切り 後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/2 内、灰白5Y7/2	ヘラ記号	
789	須恵器	杯身	5トレ	①10.4 ②3.1 ⑤3/4 受部径12.7	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石1mm角閃石少量 B:やや不良 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y6/1	竹管文、別個体溶着	
790	須恵器	杯身	5トレ	①(10.6) ②3.6 ⑤1/3 受部径(12.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズリ 後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰白5Y7/1	竹管文	
791	須恵器	椀	5トレ	①(9.6) ②4.4 ③5.0 ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 1mm長石少量1~2mm白色粒子少量 B: 良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰	
792	須恵器	椀	5トレ	①10.0 ②4.7 ⑤ほぼ完形	外面:回転ナデ後ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~2mm石英微細長石1~2mm白色粒子少 量 B:やや不良 C:外、灰褐7.5YR6/2 内、灰 褐7.5YR5/2	ヘラ記号	
793	須恵器	高杯蓋	5トレ	①(11.4) ②3.3 ⑤3/4 幅径2.3	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~5mm白色粒子多量 B:良好 C: 外、青黒5B6/21~暗青灰5B6/41 内、暗青灰 5B6/41	ヘラ記号	
794	須恵器	甕 (口頸)	5トレ	①(10.0) ②(5.5) ⑤1/8	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 4mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、暗青灰10B6/1 内、暗青灰10B6/41	内外面シボリ痕、外面 降灰	
795	須恵器	甕 (体部)	5トレ	②(5.7) ③2.2 ⑤体部破片 最大胴部径9.4	外面:上半部回転ナデ後カキメ、下半部回転ヘラ ケズリ 内面:	A:精良 1~5mm白色粒子やや多量 B:やや不良 C:外、灰褐5YR5/2 内、灰褐5YR5/2	ヘラ記号、欄目文、刺 突文	
796	須恵器	平瓶	5トレ	①5.3 ②(11.1) ⑤1/3	外面:回転ナデ後上半部棒状工具ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰白5Y7/2 内、青灰10B6/1	底部内蓋貼付、接合部 で剥離、外面降灰	
大谷窯跡群 出土地その他、不明								
797	須恵器	杯蓋	1・2号灰原	①(12.0) ②3.7 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~1mm石英長石微量微細角閃石微量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N5/	ヘラ記号	
798	須恵器	杯身	1・2号灰原	①10.6 ②3.7 ⑤ほぼ完形 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~5mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	ヘラ記号、一部外面降 灰、歪み	
799	須恵器	杯	1・2号灰原	①(12.0) ②3.0 ③(8.6) ⑤1/3	外面:回転ナデ、底部回転ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 赤色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不 良 C:外、橙7.5YR6/6 内、橙7.5YR6/6	外面一部磨滅	
800	須恵器	椀	1・2号灰原	①(11.4) ②5.6 ⑤1/3	外面:上半部カキメ、下半部回転ヘラケズリ後ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子ごく少量 B:やや不良 C:外、灰10Y5/1 内、灰7.5Y6/1		
801	須恵器	椀	1・2号灰原	②(5.1) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、青 黒5P2/1、暗赤灰5R3/1 内、暗赤灰5R3/1	突帯	
802	瓦	平瓦	1・2号灰原	長(7.3) 幅(8.7) 厚1.5 ⑤破片 側縁部、広端部	外面:端部面取り 内面:凸面	A:精良 赤色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不 良 C:外、明黄褐10YR7/6 凸、明黄褐10YR7/6	布目痕、模骨痕	
803	須恵器	杯蓋	3区灰原	①10.4 ②2.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子赤色粒子多量3mm白色粒子微量 B:不良 C:外、褐灰10YR6/1 内、灰黄2.5Y7/2		
804	須恵器	杯蓋	3区灰原	①10.9 ②3.3 ⑤3/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラ切り 後工具ナデ、板状圧痕 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、橙7.5YR6/6 内、橙7.5YR6/6		
805	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(11.2) ②3.4 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~3mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗赤褐10R3/2 内、褐灰5YR4/1	ヘラ記号、重焼痕	
806	須恵器	杯蓋	3区灰原	①12.0 ②3.8 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰10Y6/1 内、灰褐5YR4/2	ヘラ記号	
807	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(12.8) ②4.0 ⑤1/2	外面:回転ナデ後頂部手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子やや多量 B:良好 C:外、暗青灰5B3/1 内、灰N5/	ヘラ記号、外面降灰	
808	須恵器	杯蓋	3区灰原	①8.3 ②3.8 ⑤2/3 受部径10.0 幅径1.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量微細角閃石微量 B:良好 C:外、暗オリーブ灰N4/1~浅黄2.5Y7/4 内、暗 灰N3/	焼き膨れ、外面降灰、 歪み	
809	須恵器	杯蓋	3区灰原	①7.8 ②(2.6) ⑤ほぼ完形 受部径9.8	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 微細石英長石少量 B:良好 C:外、橙5YR6/6~明赤褐5YR5/6 内、橙5YR6/6		
810	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(8.0) ②1.9 ⑤2/3 受部径(10.0)	外面:回転ナデ後一部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、にぶい赤褐2.5YR4/3 内、明赤褐 2.5YR5/6	ヘラ記号、外面降灰	
811	須恵器	杯蓋	3区灰原	①9.4 ②2.8 ⑤完形 受部径11.3	外面:回転ナデ後、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	歪み、外面降灰	
812	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(7.0) ②2.1 ⑤1/3 受部径(10.0)	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、褐灰10YR5/1 内、褐灰7.5YR5/1	ヘラ記号	
813	須恵器	杯蓋	3区灰原	①9.0 ②2.7 ⑤完形 受部径11.2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:不良 C:外、橙7.5YR6/6 内、橙7.5YR6/6	ヘラ記号	
814	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(11.0) ②2.2 ⑤1/2 受部径(12.8) 幅径2.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子微量1mm白色粒子多量3mm白色 粒子微量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰 7.5Y5/1	歪み	
815	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(11.6) ②3.0 ⑤1/2 受部径(14.0) 幅径2.9	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/		
816	須恵器	杯蓋	3区灰原	①12.2 ②2.6 ⑤2/3 受部径14.0 幅径2.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量2mm白色 粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/		
817	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(13.7) ②2.7 ⑤1/2 受部径(16.0) 幅径2.6	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~4mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリーブ黄5Y6/3 内、灰オリーブ5Y4/2	外面降灰	
818	須恵器	杯蓋	3区灰原	①11.6 ②2.5 ⑤ほぼ完形 受部径14.0 幅径2.1	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子多量1mm白色粒子少量 B:良 好 C:外、灰7.5Y4/1 内、オリーブ黒7.5Y3/1	焼き膨れ、内外面降 灰、歪み	
819	須恵器	杯蓋	3区灰原	①12.6 ②2.4 ⑤ほぼ完形 受部径15.0 幅径2.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量3mm白色粒子微量 B: 良好 C:外、褐灰10YR5/1 内、褐灰10YR5/2	歪み	

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
820	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(11.6) ②2.0 ⑤4/5 受部径(13.3)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰10Y4/1	ヘラ記号、別個体浴着、内外面降灰、歪み
821	須恵器	杯蓋	3区灰原	①11.6 ②(2.0) ⑤2/3 受部径14.0	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、オリーブ灰2.5G15/1 内、オリーブ灰2.5G16/1	縮み部欠損
822	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(12.6) ②2.6 ⑤1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:やや不良 C:外、灰7.5YR5/2 内、橙5YR6/6	ヘラ記号
823	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(11.3) ②1.7 ⑤1/3 受部径(13.4)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~1mm白色粒子 B:良好 C:外、灰10Y5/1 内、10Y5/1	
824	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(12.2) ②1.7 ③(10.2) ⑤1/2 受部径(14.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細石英長石微量 B:やや不良 C:灰7.5YR5/2 内、暗灰黄2.5Y5/2	歪み
825	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(12.8) ②(2.2) ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、にぶい赤褐5YR5/4 内、にぶい赤褐5YR5/4	ヘラ記号、外面別個体浴着
826	須恵器	杯蓋	3区灰原	①16.0 ②2.5 ⑤3/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子微量1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリーブ黒10Y3/1 内、灰10Y5/1	別個体浴着、外面降灰、歪み
827	須恵器	杯蓋	3区灰原	①(15.8) ②2.2 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰6Y6/1 内、オリーブ灰2.5Y6/1	ヘラ記号
828	須恵器	杯蓋	3区灰原	②(1.2) ⑤縮み部破片 縮み径3.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰6Y6/1 内、灰6Y6/1	別個体浴着
829	須恵器	杯身	3区灰原	①(11.0) ②4.0 ⑤1/2 受部径(13.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1~4mm石英多量1mm長石少量 B:やや不良 C:外、にぶい橙2.5YR6/3 内、にぶい赤橙2.5YR5/4	ヘラ記号
830	須恵器	杯身	3区灰原	①9.3 ②3.5 ③5.8 ⑤成形	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量1~2mm白色粒子少量 B:不良 C:外、褐灰10YR4/1 内、にぶい褐7.5YR5/3	外面簾状圧痕
831	須恵器	杯身	3区灰原	①9.0 ②3.7 ③7.3 ⑤成形	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰白2.5Y8/2	ヘラ記号、内外面磨滅
832	須恵器	杯身	3区灰原	①(9.8) ②3.2 ⑤2/3	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子黒色粒子多量 B:良好 C:外、黒2/ 内、灰6Y6/1	ヘラ記号、簾状圧痕
833	須恵器	杯身	3区灰原	①(10.0) ②3.7 ⑤2/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後一部ケズリ 内面:回転ナデ、指頭痕	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰オリーブ5Y5/2	ヘラ記号、歪み、外面降灰
834	須恵器	杯身	3区灰原	①(10.4) ②3.0 ⑤3/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:やや不良 C:外、灰6Y6/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号
835	須恵器	杯身	3区灰原	①10.4 ②3.5 ⑤4/5	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、オリーブ灰2.5G15/1 内、オリーブ灰2.5G15/1	ヘラ記号
836	須恵器	杯身	3区灰原	①(11.4) ②3.2 ⑤1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子黒色粒子少量 B:良好 C:外、灰6Y6/1 内、灰6Y6/1	ヘラ記号、内外面降灰
837	須恵器	杯身	3区灰原	①(10.8) ②3.1 ③(6.4) ⑤1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子黒色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰白N7/ 内、灰白N7/	ヘラ記号
838	須恵器	杯身	3区灰原	①(10.8) ②3.2 ⑤1/2	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後一部ナデ	A:精良 微細白色粒子微量 B:やや不良 C:外、灰10Y5/1 内、灰7.5Y4/1	ヘラ記号
839	須恵器	杯身	3区灰原	①(12.4) ②(3.4) ⑤1/3	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量赤色粒子少量 B:やや不良 C:外、灰2.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	ヘラ記号、高台貼付
840	須恵器	杯身	3区灰原	①(13.0) ②3.5 ③(8.6) ⑤1/2	外面:回転ナデ後ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰6Y6/1 内、灰6Y6/1	ヘラ記号、高台貼付
841	須恵器	杯身	3区灰原	①(13.2) ②4.5 ③9.6 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英白色粒子微細長石少量 B:やや不良 C:外、にぶい赤褐2.5YR5/3 内、にぶい赤褐2.5YR5/4	ヘラ記号、高台貼付
842	須恵器	杯身	3区灰原	①(14.0) ②4.6 ③(8.6) ⑤1/5	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、にぶい黄褐10YR5/3 内、暗灰黄2.5Y4/2	高台貼付
843	須恵器	杯身	3区灰原	②(4.3) ③(6.8) ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、底部回転ヘラケズリ後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰7.5Y4/1	高台貼付、内外面降灰
844	須恵器	杯身	3区灰原	①(13.0) ②(3.2) ⑤1/4	外面:回転ナデ、ヘラ切り 内面:回転ナデ	A:精良 3mm白色粒子微量白色粒子黒色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y4/1 内、灰7.5Y4/1	
845	須恵器	皿/盤	3区灰原	①(19.0) ②3.4 ③(16.4) ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、褐灰7.5Y5/1	
846	須恵器	皿/盤	3区灰原	①(20.0) ②4.9 ③(12.8) ⑤2/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:やや不良 C:外、にぶい橙5YR6/4 内、にぶい橙5YR6/4	
847	須恵器	壺	3区灰原	②(5.3) ③(9.8) ⑤1/4	外面:回転ナデ後ハケ状工具ナデ、ヘラケズリ、 底部回転ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 赤色粒子1mm白色粒子多量 B:不良 C:外、黄褐10YR8/6 内、褐灰10YR5/1	
848	須恵器	サリ鉢	3区灰原	②(1.7) ③8.8 ⑤1/2	外面:回転ナデ 内面:ナデ	A:精良 白色粒子黒色粒子多量 B:やや不良 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/1	底部刺突痕
849	須恵器	瓶(口縁)	3区灰原	①(7.0) ②(4.6) ⑤口縁破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/1	
850	須恵器	甕(口頸)	3区灰原	①(12.0) ②(4.9) ⑤1/8口縁部	外面:回転ナデ、磨滅により調整不明瞭 内面:回転ナデ、磨滅により調整不明瞭	A:1mm長石白色粒子少量 B:やや不良 C:外、にぶい橙7.5Y6/4 内、にぶい橙7.5Y6/4	内外面磨滅
851	須恵器	甕(口縁)	3区灰原	②(6.7) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、暗灰N3/	波状文、刺突文
852	須恵器	大甕(口縁)	3区灰原	②(11.0) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰6Y6/1 内、灰5Y5/1	波状文、接合部で剥離
853	須恵器	獣脚碗	3区灰原	②(3.6) ⑤1/6 緑台径(17.0)	上面:回転ナデ、突堤剥落 下面:ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:不良 C:上、にぶい赤褐5YR4/3 下、暗赤褐5YR3/4	側面ケズリ、爪型スタンピング、線刻
854	須恵器	獣脚碗	3区灰原	②(4.2) ⑤1/5 緑台径(17.6)	上面:回転ナデ、指オサエ、突堤剥落、海部剥落 下面:ナデ、工具ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:不良 C:上、にぶい褐7.5YR5/4 下、褐7.5YR4/3	側面ケズリ、爪型スタンピング
855	須恵器	獣脚碗	3区灰原	②(4.1) ⑤脚部破片	上面:器面剥離の調整不明瞭 下面:ナデ	A:精良 微細白色粒子 B:良好 C:褐灰10YR4/1	側面ケズリ、爪型スタンピング、二次焼成か
856	須恵器	杯蓋	3区道路断面	①(12.0) ②3.6 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~1.5mm石英1mm長石少量 B:不良 C:外、橙7.5YR7/6 内、橙7.5YR7/6	歪み
857	須恵器	杯蓋	3区道路断面	①7.5 ②(3.4) ⑤1/4 受部径9.8 縮み径1.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、暗青灰10B6/1 内、青灰10B6/5/1	ヘラ記号、外面降灰
858	須恵器	杯蓋	3区道路断面	①8.3 ②2.3 ③5.4 ⑤4/5 受部径10.0	外面:回転ナデ、磨滅により調整不明瞭 内面:回転ナデ、磨滅により調整不明瞭	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰白2.5Y8/2	ヘラ記号、内外面磨滅

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
859	須恵器	杯蓋	3区道路断面	①11.1 ②2.4 ⑤ほぼ完形 受部径12.9 幅み径2.0	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ、指オサエ	A:1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗青灰10BG3/1 内、青灰10BG5/1	
860	須恵器	杯蓋	3区道路断面	①9.9 ②3.2 ⑤完形 受部径12.8 幅み径2.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、暗緑灰5BG4/1 内、暗緑灰5BG4/1	ヘラ記号
861	須恵器	杯身	3区道路断面	①9.0 ②2.9 ⑤2/3 受部径10.7	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5V6/1 内、黄灰2.5V6/1	ヘラ記号、溶着物
862	須恵器	杯身	3区道路断面	①(11.0) ②4.0 ③5.8 ⑤3/4	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:不良 C:外、橙51R6/8 内、橙51R6/8	ヘラ記号
863	須恵器	鉢	3区道路断面	①(15.5) ②6.2 ③(8.0) ⑤1/3	外面:回転ナデ、底部磨減により調整不明瞭 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:不良 C:外、明赤褐5YR5/6 内、明赤褐5YR5/6	
864	須恵器	蓋	3区道路断面	①(17.4) ②5.4 ⑤1/8 受部径(20.6) 幅み径2.2	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1mm長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰10Y6/1	外面降灰
865	須恵器	大甕 (口頸)	3区道路断面	①(21.6) ②(5.8) ⑤1/4口縁部	外面:口縁部回転ナデ、体部擬格子タタキ後カキ メ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕、内面 ヘラ記号	A:精良 1~2mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰赤7.5R4/2 内、暗灰黄2.5Y5/2	ヘラ記号
866	須恵器	大甕 (口頸)	3区道路断面	①(40.0) ②(13.2) ⑤1/8口縁部	外面:回転ナデ、体部平行タタキ 内面:回転ナデ、体部同心円当具痕、頸部付け根 に指頭痕	A:精良 1~5mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/~灰10Y5/1 内、灰N5/	波状文
867	須恵器	杯蓋	3区	①(13.8) ②1.9 ⑤完形 受部径(16.0) 幅み径(2.2)	外面:回転ヘラ切り、回転ヘラケズリ、降灰の為 調整不明瞭 内面:ナデ、降灰の為調整不明瞭	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、明青灰5B5/1	歪み、外面降灰
868	須恵器	杯蓋	3区	①(15.6) ②(2.9) ⑤1/5	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:やや不良 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	幅み部分欠損、内外面 降灰
869	須恵器	杯身	3区	①(11.2) ②(2.8) ⑤1/4 受部径(13.0)	外面:回転ナデ、降灰の為調整不明瞭 内面:回転ナデ、降灰の為調整不明瞭	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰N4/	別個体溶着、外面降灰
870	須恵器	杯身	3区	①(16.0) ②4.7 ③(10.0) ⑤1/8	外面:回転ナデ、高台部回転ヘラケズリ後ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	高台貼付、内外面降灰
871	須恵器	杯蓋	不明	①(10.6) ②3.2 ⑤1/3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ中心部未調整 内面:回転ナデ、ナデ、指頭痕	A:精良 白色粒子黒色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N6/	
872	須恵器	杯蓋	不明	①(11.6) ②3.8 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラケズリ後 ナデ、頂部工具による調整 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色微粒子黒色微粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR6/1 内、灰N4/	ヘラ記号、内外面降灰
873	須恵器	杯蓋	不明	①12.6 ②3.8 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ一部手持ちヘラ ケズリ一部ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、青灰5PB6/1	ヘラ記号、外面降灰、 内面焼き膨れ
874	須恵器	杯蓋	不明	①(12.8) ②3.9 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N4/ 内、灰N4/	ヘラ記号、重焼痕、焼 成時の気泡、降灰
875	須恵器	杯蓋	不明	①11.8 ②3.4 ⑤2/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、黄灰2.5Y4/1	ヘラ記号、外面降灰、 自然釉、内外面降灰
876	須恵器	杯蓋	不明	①(11.6) ②(3.6) ⑤1/3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、頂部工具による 調整 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子黒色微粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y4/1 内、灰5Y6/1	ヘラ記号、内面降灰
877	須恵器	杯蓋	不明	①(12.4) ②3.2 ⑤4/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子黒色微粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、黒褐5YR2/1	ヘラ記号、焼き膨れ、 自然釉、内外面降灰
878	須恵器	杯蓋	不明	①(12.6) ②3.0 ⑤1/2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	竹管文、別個体溶着、 外面降灰
879	須恵器	杯蓋	不明	①(12.0) ②2.5 ⑤3/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/1	竹管文、外面降灰、別 個体溶着
880	須恵器	杯蓋	不明	①(11.4) ②3.1 ⑤1/4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	竹管文
881	須恵器	杯蓋	不明	①(13.4) ②6.2 ⑤3/5	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、当具後ナデ	A:精良 石英少量黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、オリープ黒5Y3/1 内、灰オ リーブ5Y5/2	ヘラ記号
882	須恵器	杯蓋	不明	②(1.6) ⑤破片	外面:回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ 同心円当具痕	A:精良 1~2mm石少量 B:やや不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰7.5Y6/1	
883	須恵器	杯蓋	不明	①(9.5) ②2.5 ⑤1/2 受部径(11.6)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、ヘラ切り 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、灰7.5Y6/1 内、黄灰2.5Y5/1	ヘラ記号、歪み
884	須恵器	杯蓋	不明	①(8.6) ②2.9 ⑤1/3 受部径(10.2) 幅み径1.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ、指オサエ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N6/	ヘラ記号、外面降灰
885	須恵器	杯蓋	不明	①9.8 ②1.1 ⑤2/3 受部径11.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、黄灰2.5Y6/1	内外面降灰
886	須恵器	杯蓋	不明	①10.8 ②2.3 ⑤2/3 受部径12.5 幅み径2.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、灰黄褐10YR6/2 内、灰黄褐10YR6/2	歪み、自然釉、別個体 融着
887	須恵器	杯蓋	不明	①12.6 ②2.3 ⑤3/4 受部径15.7 幅み径1.6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR7/2 内、にぶい黄橙 10YR7/2	自然釉
888	須恵器	杯蓋	不明	①(13.3) ②3.1 ⑤3/4 受部径15.7 幅み径2.3	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、指頭痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、灰黄2.5Y7/2 内、灰黄2.5Y7/2	
889	須恵器	杯蓋	不明	①(11.6) ②2.1 ⑤1/5 受部径(14.0)	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y5/1	ヘラ記号、歪み
890	須恵器	杯蓋	不明	①(11.2) ②(1.4) ⑤1/4 受部径(13.6)	外面:回転ヘラ切り、回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:やや不良 C:外、灰褐7.5YR6/2 内、にぶい褐7.5YR6/3	
891	須恵器	杯蓋	不明	①(18.0) ②0.9 ⑤1/3口縁部	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、灰10Y5/1 内、灰10Y5/1	
892	須恵器	杯蓋	不明	②1.9 ⑤1/8	外面: 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量 B:良好 C:外、灰 白10YR7/1~褐灰10YR5/~黒N1.5/ 内、にぶい黄 橙10YR7/4~褐灰10YR6/1	内外面降灰、二次焼 成、焼成時膨張
893	須恵器	杯身	不明	①9.1 ②2.8 ⑤1/2 受部径11.2	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子1mm黒色粒子少量 B: 良好 C:外、にぶい黄橙10YR6/3 内、にぶい黄 橙10YR6/4	ヘラ記号
894	須恵器	杯身	不明	①10.0 ②3.9 ⑤1/2 受部径12.0	外面:降灰の為調整不明瞭 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色微粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、黒褐2.5Y3/1	ヘラ記号、外面降灰、 溶着片
895	須恵器	杯身	不明	①9.9 ②4.3 ⑤完形 受部径12.1	外面:回転ヘラケズリ 回転ナデ ナデ 内面:回転ナデ ナデ 指オサエ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR6/3 内、褐灰10YR5/1	ヘラ記号、外面降灰、 溶着物

遺物番号	種類	器種	出土地点	質量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
896	須恵器	杯身	不明	①10.0 ②3.5 ⑤ほぼ完成 受部径12.3	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:外、淡黄5Y8/3 内、淡黄5Y8/4	ヘラ記号
897	須恵器	杯身	不明	①9.5 ②3.1 ⑤ほぼ完成 受部径11.8	外面:回転ナデ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、にぶい褐7.5YR5/4 内、灰黄2.5Y7/2	ヘラ記号
898	須恵器	杯身	不明	①(10.4) ②(3.3) ⑤1/2 受部径12.4	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子多量細粒黒色粒子少量 B:良好 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰黄2.5Y6/2	ヘラ記号、溶着物
899	須恵器	杯身	不明	①(9.7) ②4.3 ⑤1/2 受部径(11.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N5/	竹管文、外面降灰
900	須恵器	杯身	不明	②(3.1) ⑤1/6	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子1~2mm黒色粒子少量 B: 良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰N6/	竹管文
901	須恵器	杯身	不明	①(12.2) ②(3.7) ③(6.8) ⑤2/5 受部径(13.8)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰白7.5Y7/1 内、灰N6/	ヘラ記号、内面降灰、 焼成前穿孔
902	須恵器	杯身	不明	①(13.5) ②3.7 ③(8.7) ⑤1/3 受部径(16.0)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ヘラケズ リ後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~3mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、灰褐5YR5/2 内、褐灰5YR5/1	ヘラ記号、一部降灰
903	須恵器	杯身	不明	②(2.0) ⑤破片	外面:磨滅により調整不明瞭 内面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 微細石英長石微量 B:不良 C:外、明黄褐10YR7/6 内、明黄褐10YR7/6	ヘラ記号か、焼成前穿 孔、内外面磨滅
904	須恵器	杯身	不明	①10.7 ②3.9 ⑤完成 受部径12.8	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 B:良好 C:外、黒褐2.5Y3/1 内、黒10YR2/1	ヘラ記号、内外面降 灰、砂粒溶着物、焼き 跡
905	須恵器	杯身	不明	①(9.2) ②(3.3) ⑤1/4 受部径(11.4)	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ、回転ナデ後ナ デ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、赤灰2.5YR4/1 内、褐灰5YR5/1	
906	須恵器	杯身	不明	①10.3 ②3.9 ⑤完成 受部径12.6	外面:降灰の為調整不明瞭 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 微細~1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰黄褐10YR5/2 内、オリブ黒5Y3/1	外面降灰
907	須恵器	杯身	不明	①(9.0) ②(3.4) ⑤1/6 受部径(11.4)	外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰10YR4/1 内、赤灰2.5YR4/1	ヘラ記号、内外面降灰
908	須恵器	杯身	不明	①9.0 ②2.8 ⑤1/2 受部径11.4	外面:回転ナデ、回転ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ、ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰10Y5/1 内、灰10Y5/1	
909	須恵器	杯蓋 杯身	不明	杯蓋a ①12.6②3.4 杯身b ②3.2受部径12.5 杯蓋c ①12.5②3.5 ⑤abc 全て完成	杯蓋a 回転ナデ後回転ヘラケズリ、ナデ 杯身b 回転ナデ後回転ヘラケズリ 杯蓋c 外面:回転ナデ後手持ちヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:1~4mm白色粒子1mm黒色粒子多量 B:良好 C:杯蓋a、灰7.5Y5/1 杯身b、灰N4/ 杯蓋c、外、暗灰N3/ 内、褐灰7.5YR4/1	3点溶着、3点ヘラ記 号、焼き跡
910	須恵器	杯身	不明	①10.5 ②4.4 ③5.3 ⑤完成	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ、工具ナデ	A:精良 4mm石英多量1mm長石少量 B:良好 C:外、青灰10B6/1 内、青灰10B6/1	外面降灰
911	須恵器	杯身	不明	①14.0 ②3.7 ⑤1/2 高台径8.3	外面:回転ナデ 底部側面回転ヘラケズリ 底部 ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、灰N4/	ヘラ記号 高台貼付 歪み
912	須恵器	杯身	不明	②(2.9) ③(8.4) ⑤高台部破片	外面:高台部回転ナデ 体部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 白色粒子黒色粒子多量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
913	須恵器	長頸壺 (底部)	不明	②(1.4) ③(12.4) ⑤1/2高台部	外面:高台部回転ナデ 底部ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰白7.5Y8/1 内、灰白7.5Y8/1	
914	須恵器	腕	不明	①(10.7) ②(4.8) ⑤1/5	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英長石角閃石少量 B:良好 C:外、灰白2.5Y7/1、黒5Y2/1 内、灰白2.5Y7/1	外面降灰、自然軸、内 面磨滅
915	須恵器	杯	不明	①(16.0) ②5.1 ⑤1/2	外面:回転ナデ後カキメ 底部回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:やや不良 C:外、灰白5Y7/1~暗灰N3/ 内、灰白5Y7/1	ヘラ記号、溶着物
916	須恵器	高杯 (杯部)	不明	②(4.9) ⑤杯部破片	外面:回転ナデ後回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰10Y6/1 内、灰N4/	内面シボリ痕
917	須恵器	高杯 (脚部)	不明	②(6.7) ⑤完成 脚径7.8	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR5/ 内、灰赤10R4/2	内面ヘラ記号、自然 軸、内外面シボリ痕
918	須恵器	高杯 (脚部)	不明	②(3.8) ⑤1/2脚部 脚径(7.2)	外面:回転ナデ 内面:ナデ 回転ナデ、内面ヘラ記号	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、褐灰7.5YR5/1~にぶい橙7.5YR6/4 内、 灰褐7.5YR6/2~にぶい橙7.5YR6/4	内面ヘラ記号、内面シ ボリ痕
919	須恵器	高杯 (脚部)	不明	②(5.0) ⑤脚部ほぼ完成 脚径7.6	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子微量微細金雲母微量 B: 良好 C:外、暗青灰5B4/1~褐灰10YR5/1 内、 暗青灰5B4/1	内面ヘラ記号、降灰、 内外面シボリ痕
920	須恵器	甕 (口頸)	不明	①11.1 ②(7.0) ⑤口縁~頸部破片	外面:回転ナデ、ハケ状工具回転ナデ、カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:良好 C:外、褐灰10YR5/1 内、暗灰黄2.5Y5/2	内面降灰、内面シボリ 痕
921	須恵器	甕 (体部)	不明	②(7.6) ③3.5 ⑤体部破片 最大胴部径9.4	外面:頸部カキメ、体部上半部回転ナデ、下半部 手持ちヘラケズリ、底部ケズリ後ナデ 内面:	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰5Y5/1 内、灰5Y5/1	内面シボリ痕
922	須恵器	甕 (体部)	不明	②(6.4) ⑤1/3	外面:回転ナデ後上半部カキメ下半部手持ちヘラ ケズリ 内面:回転ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良 好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	内面シボリ痕
923	須恵器	瓶/壺 (脚部)	不明	②(12.2) ⑤1/4脚部	外面:回転ナデ後上半部カキメ下半部回転ヘラケ ズリ 内面:回転ナデ、上半部指頭痕あり、指頭痕	A:精良 1mm石英少量 B:良好 C:外、灰5Y6/1 内、灰5Y6/1	
924	須恵器	瓶/壺 (脚部)	不明	②(13.0) ③(13.2) ⑤1/2	外面:上半部カキメ、下半部カキメ後回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗 オリブ灰5G4/1~褐灰5YR4/1 内、暗青灰 5B4/1~3/1	歪み
925	須恵器	把手	不明	断面径(2.1) 把手幅4.2 把手高(2.4) ⑤片方1/2	ナデ、接合時のオサエ、平行タキ	A:精良 微細白色粒子少量 B:良好 C:褐灰7.5YR5/	降灰
926	須恵器	甕 (口縁)	不明	①(8.8) ②(2.0) ⑤口縁破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 黒色粒子少量1mm白色粒子多量 B:良 好 C:外、灰7.5Y5/1 内、灰7.5Y5/1	内外面シボリ痕
927	須恵器	甕 (口頸)	不明	①(22.2) ②(6.8) ⑤1/3口縁部	外面:口縁部回転ナデ、体部平行タキ後カキメ 内面:口縁部回転ナデ、体部同心円当具痕	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:外、オリブ黒7.5Y3/1 内、オリブ黒 7.5Y3/1	ヘラ記号、口縁部貼 付、内外面降灰
928	須恵器	大甕 (口縁)	不明	②(2.2) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰5Y5/1	波状文
929	須恵器	大甕 (口縁)	不明	②(7.2) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、黄褐2.5Y5/3 内、黄灰2.5Y5/1	波状文、外面降灰、歪 み
930	須恵器	大甕 (口縁)	不明	②(5.1) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm石英微細長石少量 B:不良 C:外、灰白2.5Y8/2 内、灰黄2.5Y7/2~灰5Y6/1	波状文

遺物番号	種類	器種	出土地点	法量(cm・g) ①口径②器高③底径④最大径 ⑤残存 ※(復元) (残存)	形態、技法の特徴	A:胎土 B:焼成 C:色調	備考
931	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (6.2) ⑤破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 長石微細1~2mm白色粒子少量 B:やや不良 C:外、黒褐10YR3/1 内、褐灰10YR6/1	波状文
932	須恵器	大甕 (頸部)	不明	② (6.2) ⑤破片	外面:回転ナデ後カキメ 内面:ナデ、指圧痕	A:精良 1mm長石少量1~2mm白色粒子 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	波状文
933	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (13.5) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好(二次比熱) C:外、橙7.5YR6/8 内、橙7.5.YR6/8	波状文
934	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (8.9) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 黒色粒子多量3mm白色粒子少量1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	波状文 内面意図的な器面剥離
935	須恵器	大甕 (口縁)	不明	①(59.0) ② (13.0) ⑤1/10口縁部	外面:回転ナデ、施文後ナデ一部沈線 内面:回転ナデ	A:精良 微細~1mm白色粒子やや多量 B:不良 C:外、にぶい黄橙10YR7/3 内、浅黄橙10YR8/3	波状文
936	須恵器	大甕 (口縁)	不明	①(39.6) ② (8.6) ⑤1/5口縁部	外面:回転ナデ、降灰の調整不明瞭 内面:回転ナデ、降灰の調整不明瞭	A:精良 1~3mm石英1mm長石少量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰G4/1	ヘラ記号、内外面降灰
937	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (12.4) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 黒色粒子多量1mm白色粒子少量 B:良好 C:外、黒N2/ 内、黒N2/	粘土継ぎ目痕
938	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (11.1) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 1~5mm白色粒子多量 B:やや不良 C:外、にぶい赤褐2.5YR5/4 内、明褐7.5YR5/6	
939	須恵器	大甕 (頸部)	不明	② (11.4) ⑤頸部破片	外面:頸部ハケ状工具回転ナデ、体部平行タキ 内面:頸部ナデ、指オサエ、体部同心円当具痕	A:精良 4mm石英多量1mm長石少量 B:良好 C:外、青灰10B65/1 内、青灰10B65/1	ヘラ記号
940	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (9.2) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ後カキメ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、オリーブ黒S3/1 内、灰G4/1	斜線文
941	須恵器	大甕 (口縁)	不明	② (6.5) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:精良 微細長石少量 B:不良 C:外、黄灰2.5Y6/1 内、灰N6/	沈線文、斜線文、内面降灰
942	須恵器	大甕 (口頸)	不明	② (14.6) ⑤口縁部破片	外面:回転ナデ 内面:体部同心円当具痕、頸部付け根に指オサエ	A:精良 1~2mm白色粒子少量 B:良好 C:外、暗青灰5PB3/1~青黒SPB1.7/1 内、暗灰N3/	斜線文、内外面降灰
943	須恵器	大甕 (頸部)	不明	② (7.3) ⑤破片	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	A:1mm長石やや多量 B:やや不良 C:外、にぶい橙5YR6/4 内、にぶい橙5YR6/4	接合部で剥離
944	須恵器	大甕 (体部)	不明	② (39.3) ④ (40.6) ⑤破片	外面:擬格タキ後カキメ 内面:同心円当具痕	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、灰7.5Y4/1 内、灰N5/	外面輪だれ
945	瓦	平瓦	不明	長(13.1) 幅(8.0) 厚1.7 ⑤破片 側縁部、狭端部	凹面:端部面取り 凸面:平行タキ後ナデ	A:1mm長石少量 B:やや不良 C:凹、黄灰2.5Y4/1 凸、黄灰2.5Y4/1	布目痕
946	瓦	平瓦	不明	長(15.0) 幅(8.9) 厚1.5 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り、ナデ 凸面:ナデ	A:精良 3mm白色粒子少量1mm白色粒子多量 B:不良 C:凹、黒褐2.5Y3/1 凸、褐灰10YR4/1	布目痕、模骨痕、粘土溶着
947	瓦	平瓦	不明	長(10.7) 幅(9.6) 厚1.4 ⑤破片 側縁部	凹面:ナデ 凸面:端部面取り、ナデ	A:精良 1mm石英長石少量 B:良好 C:凹、青灰5B66/1 凸、青灰5B66/1	布目痕、模骨痕
948	瓦	平瓦	不明	長(8.9) 幅(11.3) 厚0.9 ~1.3 ⑤1/10 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:端部面取り、平行タキ後ナデ、工具痕	A:1~3mm白色粒子赤色粒子ごく少量 B:不良 C:凹、灰黄2.5Y6/2 凸、黄灰2.5Y5/1	布目痕、模骨痕、糸切り痕、紐の痕跡
949	瓦	平瓦	不明	長(12.2) 幅(8.0) 厚1.9 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:タキ後ナデ	A:石英少量 B:良好 C:凹、褐灰7.5YR5/1 凸、灰褐5YR5/2	布目痕、模骨痕、糸切り痕
950	瓦	平瓦	不明	長(9.2) 幅(7.3) 厚(1.8) ⑤破片 側縁部	凹面: 凸面:ハケ状工具ナデ	A:精良 1mm長石少量 B:良好 C:凸、暗青灰5B64/1	凹面剥離の調整、色調不明
951	瓦	平瓦	不明	長(8.1) 幅(8.9) 厚1.5 ⑤1/20 狭端部、側縁部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 B:やや不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/6 凸、浅黄橙7.5YR8/4	布目痕、模骨痕、紐の痕跡
952	瓦	平瓦	不明	長(10.8) 幅(9.8) 厚1.8 ⑤破片 側縁部、広端部	凹面:端部面取り 凸面:平行タキ後ナデ	A:1~2mm石英1mm長石少量 B:やや不良 C:凹、灰黄2.5Y6/2 凸、灰7.5Y5/1	布目痕、模骨痕
953	瓦	平瓦	不明	長(8.8) 幅(5.8) 厚1.1 ⑤破片 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:ナデ	A:精良 1mm石英少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/6 凸、浅黄橙7.5YR8/6	布目痕、模骨痕
954	瓦	平瓦	不明	長(5.0) 幅(8.4) 厚1.7 ⑤破片	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm白色粒子やや多量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/6 凸、浅黄橙7.5YR8/6	布目痕 凹凸面磨滅
955	瓦	平瓦	不明	長(5.8) 幅(6.1) 厚1.6 ⑤破片 側縁部	凹面:端部面取り 凸面:平行タキ後ナデ	A:精良 1mm白色粒子少量 B:良好 C:凹、灰N5/ 凸、灰N6/	布目痕、模骨痕
956	瓦	平瓦	不明	長(6.9) 幅(6.2) 厚1.7 ⑤破片 側縁部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/4 凸、浅黄橙7.5YR8/4	凹凸面磨滅
957	瓦	平瓦	不明	長(10.5) 幅(9.5) 厚0.6 ~2.0 ⑤1/12 側縁部	凹面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:1~3mm石英1mm赤色粒子白色粒子少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/4 凸、橙5YR6/8	布目痕、模骨痕
958	瓦	平瓦	不明	長(12.3) 幅(8.5) 厚1.6 ~2.0 ⑤1/10	凹面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭 凸面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭	A:精良 微細雲母ごく少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/3 凸、橙5YR7/6	模骨痕、磨滅
959	瓦	平瓦	不明	長(7.0) 幅(13.2) 厚1.3 ⑤破片 広端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm石英少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/4 凸、浅黄橙7.5YR8/4	布目痕、凹凸面磨滅
960	瓦	平瓦	不明	長(6.8) 幅(5.2) 厚1.4 ⑤破片 狭端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm長石少量 B:不良 C:凹、橙5YR7/6 凸、橙5YR7/6	布目痕、模骨痕、凹凸面磨滅
961	瓦	平瓦	不明	長(4.8) 幅(6.9) 厚2.1 ⑤破片	凹面: 凸面:ナデ、端部ケズリ	A:微細~3mm石英微細長石少量 B:やや不良 C:凹、にぶい黄橙10YR7/3 凸、灰白10YR8/2	布目痕
962	瓦	平瓦	不明	長(6.2) 幅(7.7) 厚1.6 ⑤1/30 側縁部 広端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭	A:精良 1mm白色粒子少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/4 凸、浅黄橙7.5YR8/4	模骨痕、磨滅
963	瓦	平瓦	不明	長(8.9) 幅(9.8) 厚2.0 ⑤1/18 狭端部	凹面:磨滅により調整不明瞭 凸面:ナデ	A:1~2mm白色粒子少量 B:不良 C:凹、浅黄橙7.5YR8/3 凸、浅黄橙7.5YR8/3	布目痕、模骨痕
964	瓦	平瓦	不明	長(9.1) 幅(5.8) 厚1.8 ⑤1/15	凹面:端部面取り、磨滅により調整不明瞭 凸面:磨滅により調整不明瞭	A:1mm白色粒黒色砂粒赤色砂粒少量 B:不良 C:凹、浅黄橙5YR8/3 凸、淡橙5YR8/4	布目痕、模骨痕
965	瓦	丸瓦	不明	長(8.0) 幅(10.8) 厚1.0 ⑤破片 広端部	凹面:弧状の当具痕、一部ナデ 凸面:平行タキ後カキ目状のナデ	A:白色粒子微細~5mm石英少量 B:良好 C:外、灰N6/ 内、灰N6/	
966	瓦	丸瓦	不明	長(18.7) 幅(5.8) 厚1.7 ⑤破片 側縁部、狭端部	凹面:一部ナデ 凸面:ナデ	A:精良 B:不良 C:凹、浅黄橙10YR8/4 凸、浅黄橙10YR8/4	布目痕、模骨痕、凹面磨滅
967	埴	無文埴	不明	長(17.3) 幅10.8 厚(11.7)	工具ナデ	A:精良 B:良好 C:灰10Y5/1	被熱による剥離
968	須恵器	焼き台	不明	長(11.0) 幅(9.9) 厚1.8 ⑤胴部破片	外面:平行タキ 内面:同心円当具痕	A:精良 黒色粒子1mm白色粒子多量 B:良好 C:外、暗灰N3/ 内、灰N5/	破断面・表裏面に被熱あり、溶着物
969	焼き台	焼き台	不明	長8.9 幅9.7 厚5.2 ⑤完形	指オサエ	A:1mm石英長石少量 B:良好 C:暗青灰5B4/1、橙7.5YR6/6、褐灰10YR6/1	
970	須恵器	切削物	不明	長5.3 幅2.6 厚1.0 ⑤完形	棒状粘土を刀削によって平坦にした面が残る	A:精良 白色微粒子黒色微粒子ごく少量 B:良好 C:外、灰N5/ 内、灰N5/	外面降灰
971	黒色土器	杯/皿	不明	② (1.7) ⑤底部破片	外面:底部糸切り 内面:ミガキ	A:精良 微細石英長石微量 B:良好 C:外、にぶい黄橙10YR7/3 内、黒10YR1.7/1	内面黒色を呈する
972	須恵器	杯身	月ノ浦窯跡 捨場	② (3.3) ③9.4 ⑤高台部破片	外面:回転ナデ後ヘラケズリ、ヘラ切り後ナデ 内面:回転ナデ後ナデ	A:精良 黒色粒子多量1mm白色粒子多量 B:不良 C:外、灰7.5Y6/1 内、灰白7.5Y7/1	ヘラ記号

圖 版

